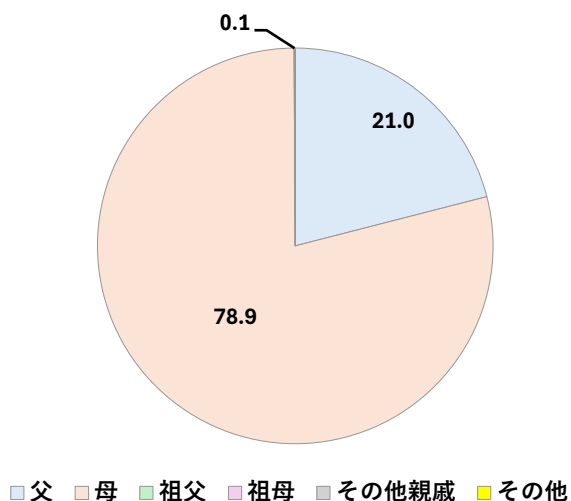


第3章 保護者アンケート結果

問2 お子様との関係(続柄)(単一回答形式)

●「母」が最多で 78.9%、次いで、「父」が 21.0%、「祖父」が 0.1%となっています。

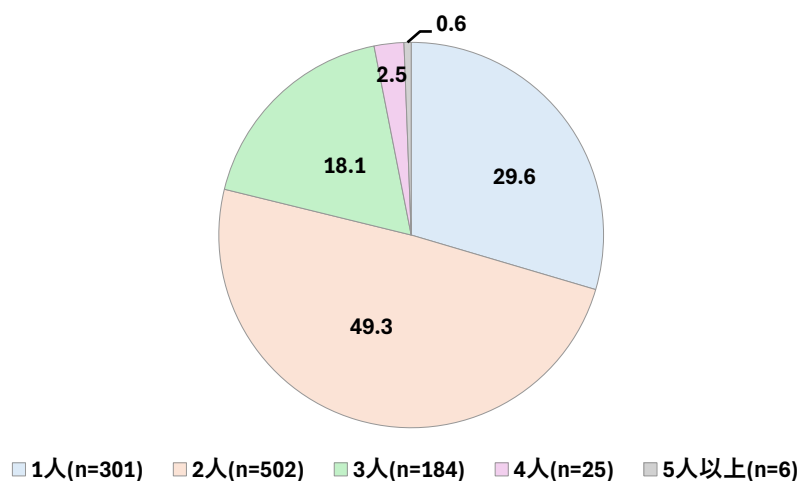
N = 1,020



問3 お子様の人数(数字のみ入力してください)(単一回答形式)

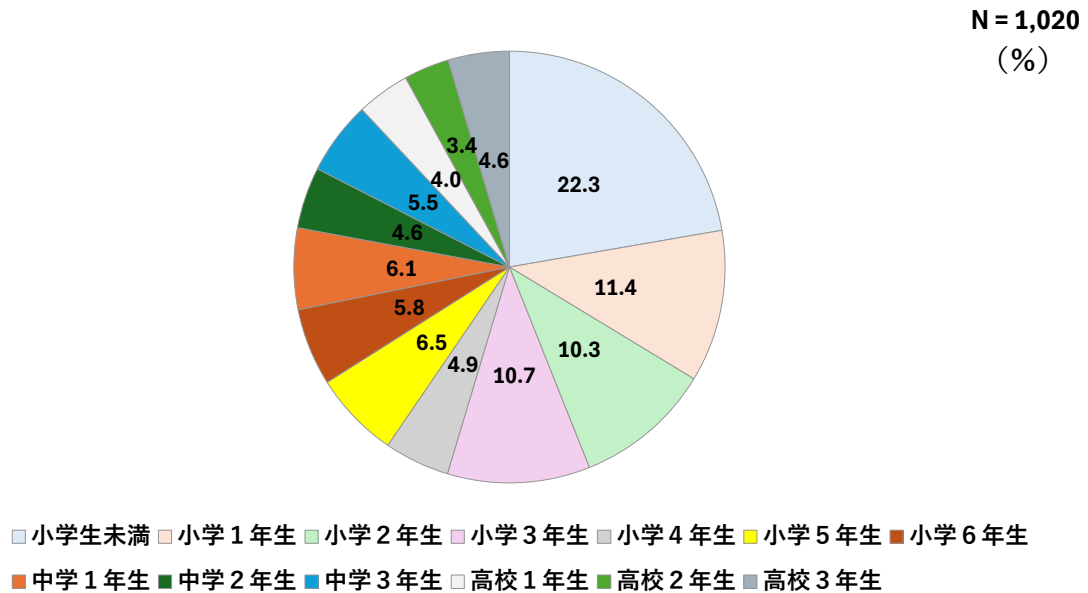
●「2人」が最多で 49.3%、次いで、「1人」が 29.6%、「3人」が 18.1%となっています。

N = 1,018
(%)



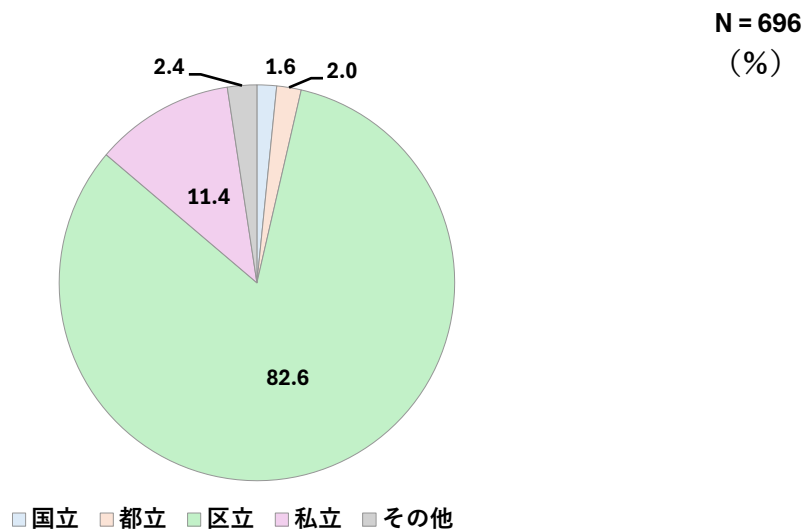
問4 お子様の年齢(学年)(単一回答形式)

●「小学生未満」が最多で 22.3%、次いで、「小学1年生」が 11.4%、「小学3年生」が 10.7%となっています。



問4-2 お子様の学校区分(小学校)(単一回答形式)

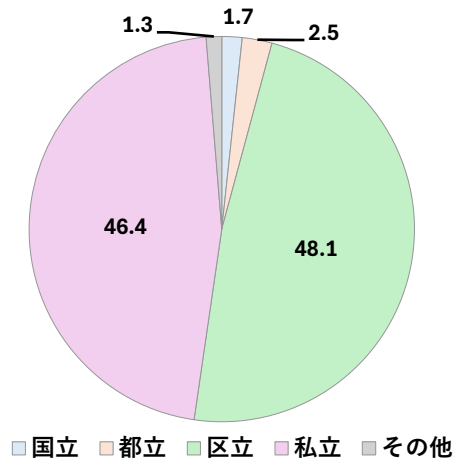
●「区立」が最多で 82.6%、次いで、「私立」が 11.4%、「その他」が 2.4%となっています。



問4-2 お子様の学校区分(中学校)(単一回答形式)

●「区立」が最多で 48.1%、次いで、「私立」が 46.4%、「都立」が 2.5%となっています。

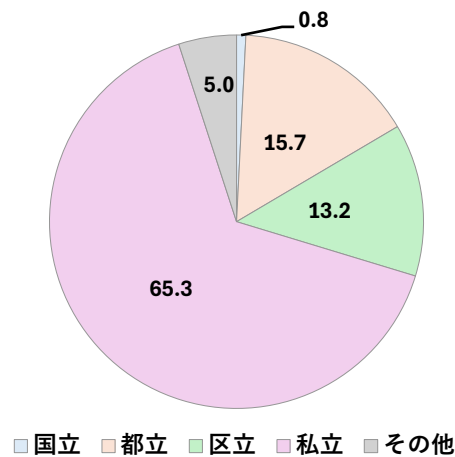
N = 239
(%)



問4-2 お子様の学校区分(高校)(単一回答形式)

●「私立」が最多で 65.3%、次いで、「都立」が 15.7%、「区立」が 13.2%となっています。

N = 121
(%)

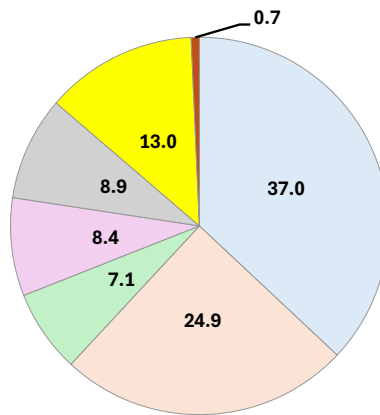


※問8以降の設問におけるクロス集計結果について、グラフ中の「区立」「区立以外」の分類は、現在通っている学校の区分をもとに、「区立」は区立学校に通っている子、「区立以外」は国立・都立・私立学校に通っている子及び「その他」を選択した子の回答として集計しています。

問5 お住まいの地区(単一回答形式)

●「麹町地区」が最多で 37.0%、次いで、「富士見地区」が 24.9%、「和泉橋地区」が 13.0%となっています。

N = 1,020
(%)



■ 麹町地区 ■ 富士見地区 ■ 神保町地区 ■ 神田公園地区 ■ 万世橋地区 ■ 和泉橋地区 ■ その他

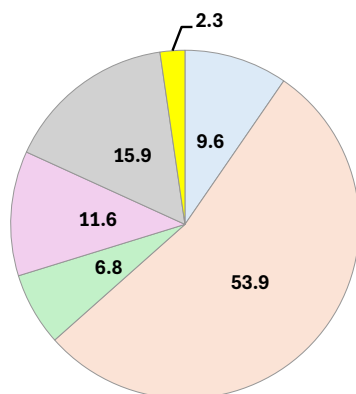
〈その他の回答〉

- | | |
|---------|-------|
| ・三番町 | ・三番町 |
| ・須田町一丁目 | ・外神田 |
| ・番町 | ・千代田区 |

問6 就業状況(単一回答形式)

●「正規の職員・従業員」が最多で 53.9%、次いで、「特に仕事に就いていない」が 15.9%、「パートタイマー・アルバイト」が 11.6%となっています。

N = 1,019
(%)



■ 経営者
■ 正規の職員・従業員
■ 非正規の職員・従業員 (パートタイマー・アルバイト除く)
■ パートタイマー・アルバイト
■ 特に仕事に就いていない
■ その他

〈その他の回答〉

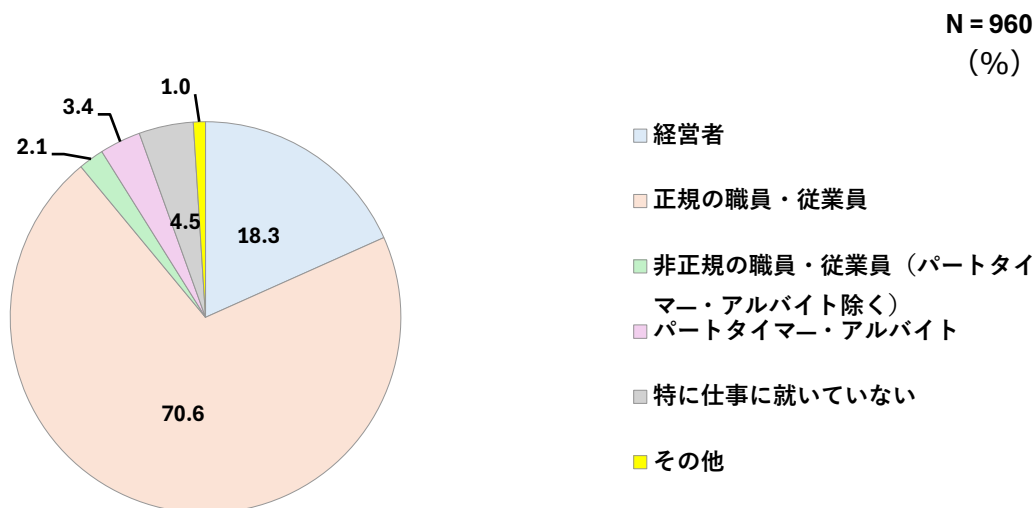
- | | |
|---------|-----------|
| ・家族従事者 | ・自営手伝い |
| ・個人事業主 | ・職業訓練生 |
| ・自営業 | ・難病で通院ばかり |
| ・個人事業主 | ・非常勤の監査役 |
| ・公務員 | ・医師 |
| ・学生 | ・公務員 |
| ・フリーランス | ・海外勤務 |

・フリーランス翻訳者、大学非常勤講師
・作家

・クリエイター

問7 【配偶者・パートナーがいる場合のみご回答ください】配偶者・パートナーの就業状況(単一回答形式)

●「正規の職員・従業員」が最多で 70.6%、次いで、「経営者」が 18.3%、「特に仕事に就いていない」が 4.5%となっています。



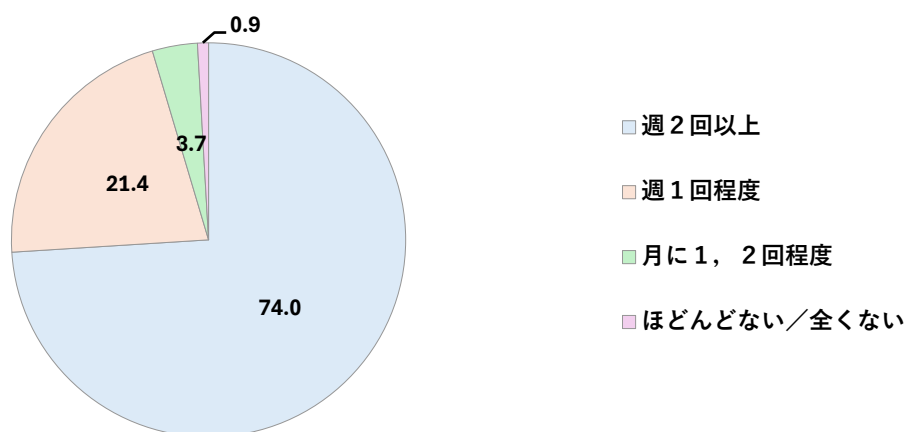
〈その他の回答〉

- ・役員
- ・会社員
- ・離婚裁判中です。
- ・配偶者はいるが、離婚裁判中です
- ・フリーランス・フリーランス
- ・いない
- ・他界

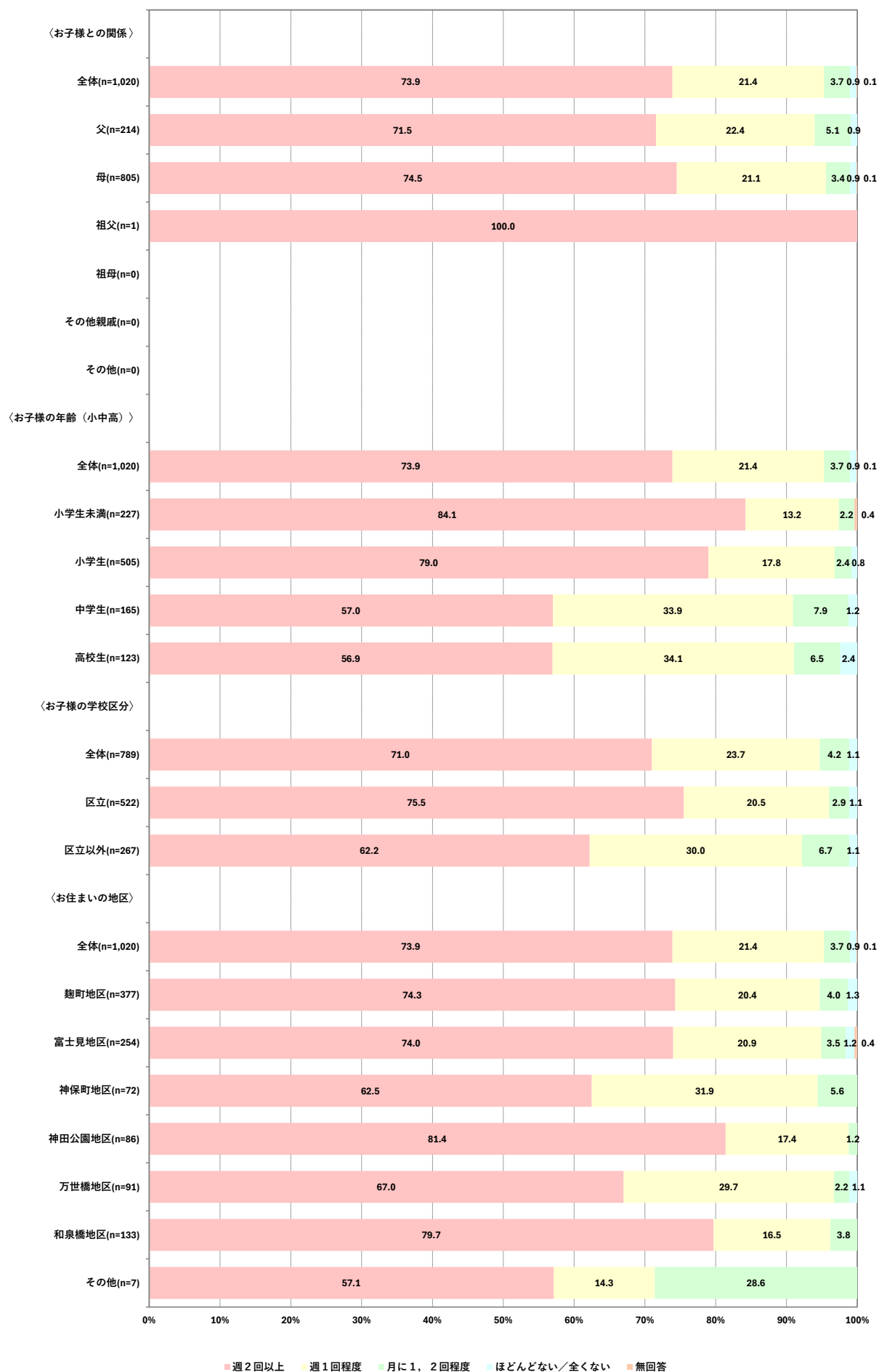
問8 あなたは、例えば土日祝日など、日単位でお子様と一緒に過ごせる日はどれくらいありますか(お子様の夏休みなどの長期休暇は除く)。(単一回答形式)

【単純集計】

●「週2回以上」が最多で 74.0%、次いで、「週1回程度」が 21.4%、「月に1, 2回程度」が 3.7%となっています。



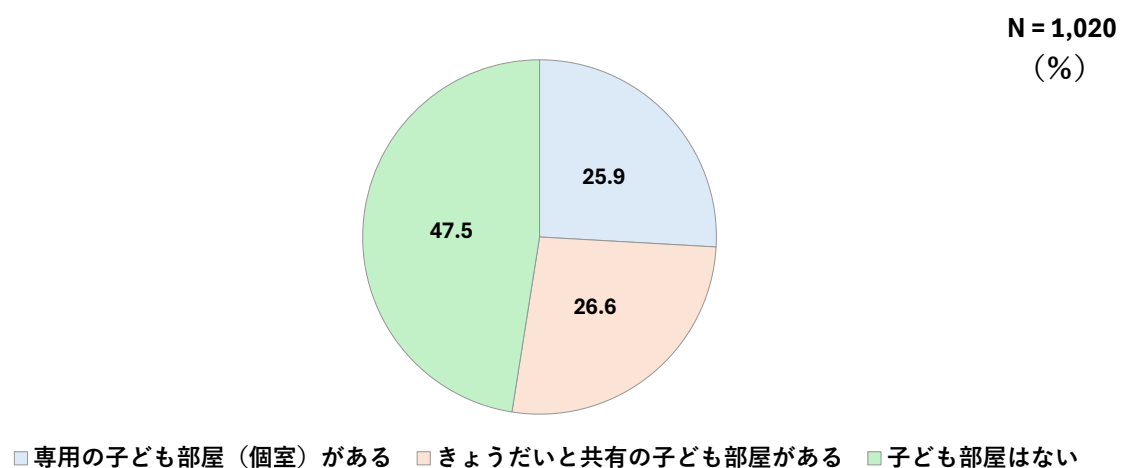
【クロス集計】



問9 現在のお住まいに、お子様の部屋はありますか。(単一回答形式)

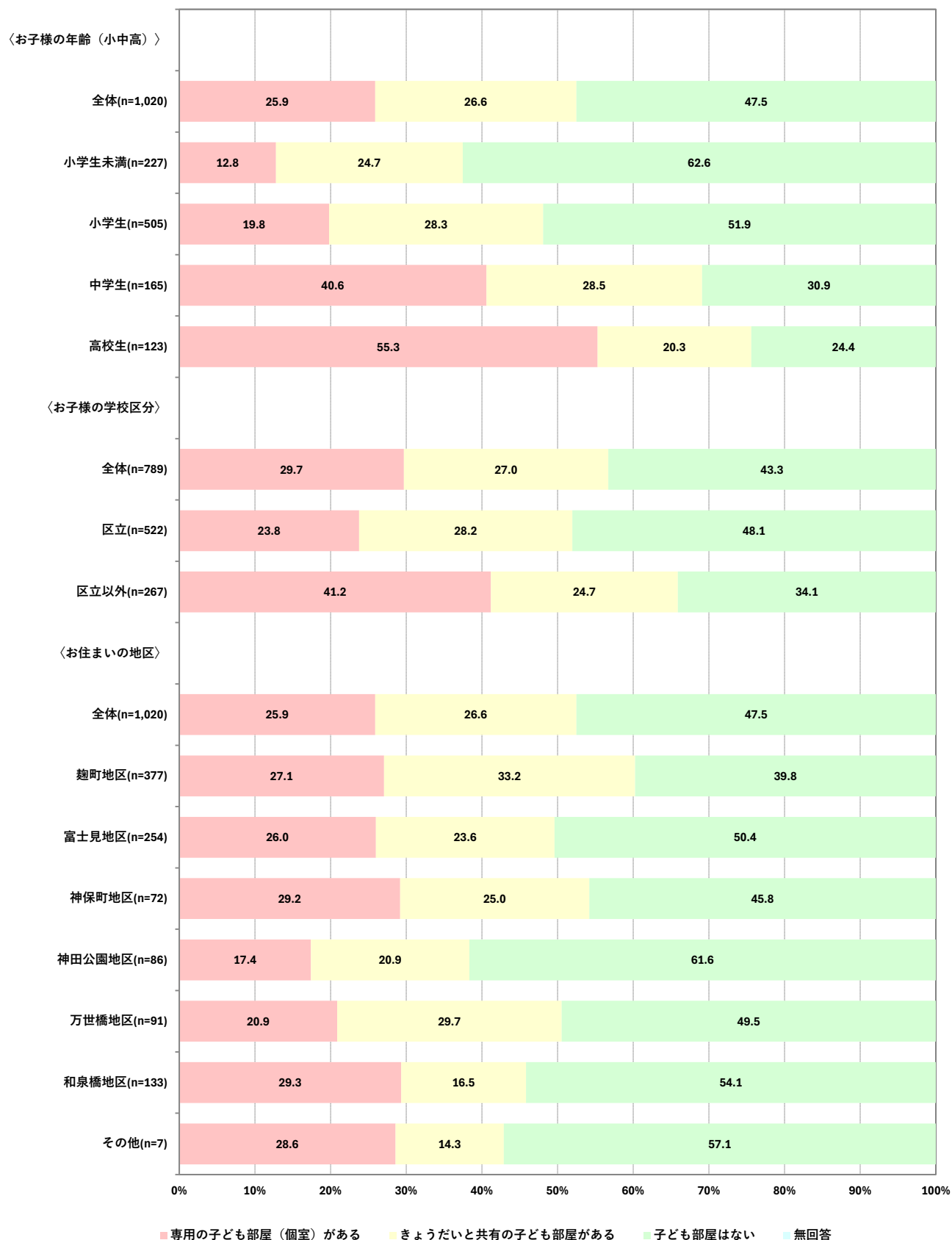
【単純集計】

- 「子ども部屋はない」が最多で 47.5%、次いで、「きょうだいと共有の子ども部屋がある」が 26.6%、「専用の子ども部屋(個室)がある」が 25.9%となっています。



【クロス集計】

●「お子様の年齢(小中高)」でクロス集計を行ったところ、子どもが進学するにつれて、「専用の子ども部屋(個室)」がある」の選択率が高い結果となっています。

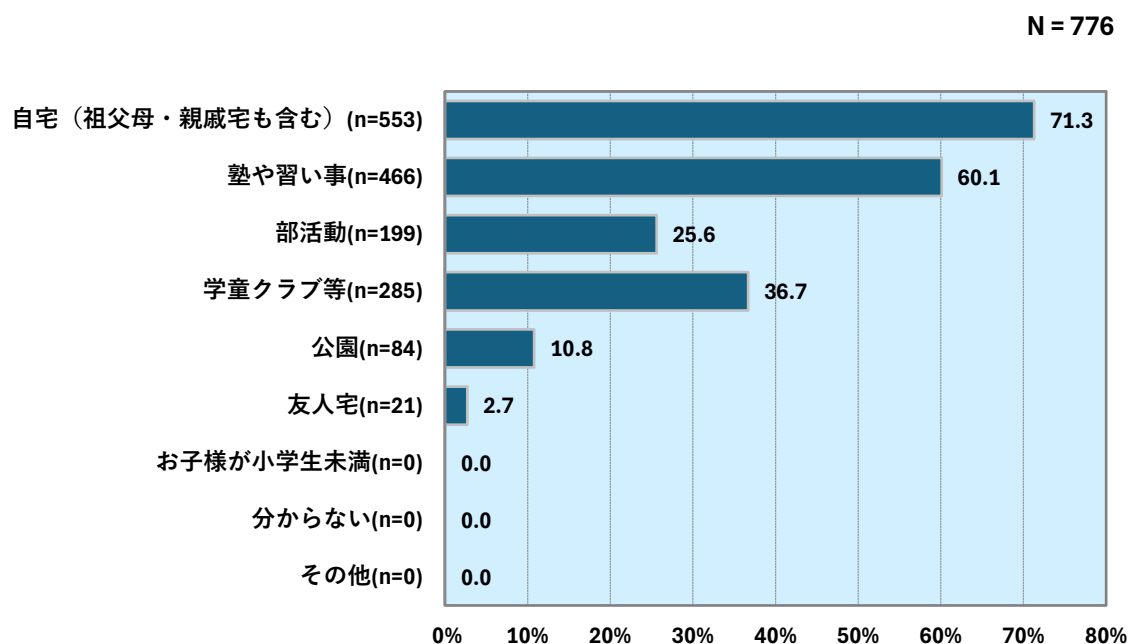


問 10 【小学生以上の保護者の場合のみご回答ください】あなたのお子様は、放課後どこで過ごしていますか。(複数回答形式)

※問4で「小学生未満」と回答した場合は除いて集計しています。

【単純集計】

●「自宅(祖父母・親戚宅も含む)」が最多で 71.3%、次いで、「塾や習い事」が 60.1%、「学童クラブ等」が 36.7%となっています。



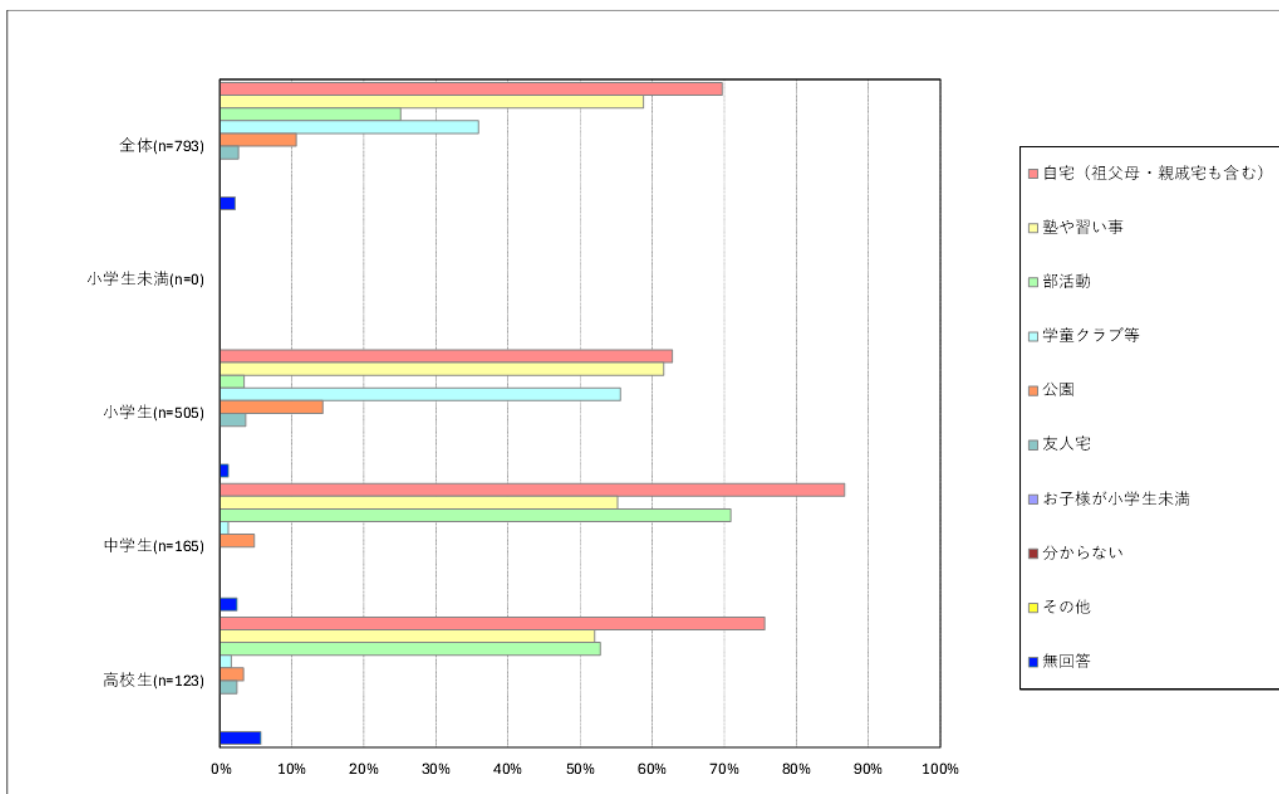
〈その他の回答〉

- ・学校に残って課題をやる
- ・図書館
- ・スポーツセンター
- ・学校で自習
- ・学校の自習室
- ・カフェで勉強
- ・学校に残って、課題をやる
- ・学校の図書館
- ・図書館
- ・全寮制

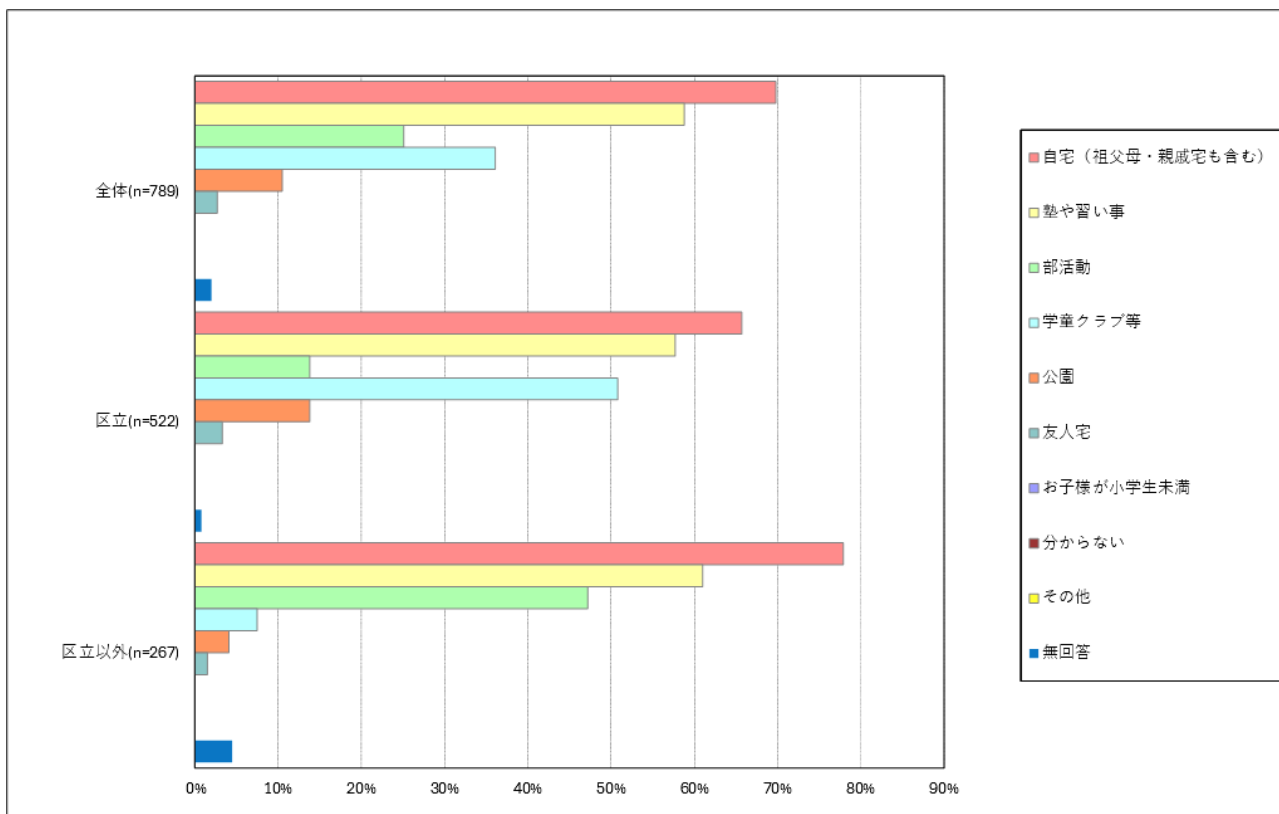
【クロス集計】

上段:度数 下段:%		問10 【小学生以上の保護者の場合のみご回答ください】あなたのお子様は、放課後どこで過ごしていますか。										
		合計	自宅（祖父母・親戚宅も含む）	塾や習い事	部活動	学童クラブ等	公園	友人宅	お子様が小学生未満	分からない	その他	無回答
問4 お子様の年齢（小中高）	全体	793	553	466	199	285	84	21	-	-	-	17
		100.0	69.7	58.8	25.1	35.9	10.6	2.6	-	-	-	2.1
	小学生未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小学生	505	317	311	17	281	72	18	-	-	-	6
		100.0	62.8	61.6	3.4	55.6	14.3	3.6	-	-	-	1.2
	中学生	165	143	91	117	2	8	-	-	-	-	4
		100.0	86.7	55.2	70.9	1.2	4.8	-	-	-	-	2.4
	高校生	123	93	64	65	2	4	3	-	-	-	7
		100.0	75.6	52.0	52.8	1.6	3.3	2.4	-	-	-	5.7
問4-2 お子様の学校区分	全体	789	551	464	198	285	83	21	-	-	-	16
		100.0	69.8	58.8	25.1	36.1	10.5	2.7	-	-	-	2.0
	区立	522	343	301	72	265	72	17	-	-	-	4
		100.0	65.7	57.7	13.8	50.8	13.8	3.3	-	-	-	0.8
	区立以外	267	208	163	126	20	11	4	-	-	-	12
		100.0	77.9	61.0	47.2	7.5	4.1	1.5	-	-	-	4.5
問5 お住まいの地区	全体	793	553	466	199	285	84	21	-	-	-	17
		100.0	69.7	58.8	25.1	35.9	10.6	2.6	-	-	-	2.1
	麴町地区	305	233	204	87	91	30	7	-	-	-	10
		100.0	76.4	66.9	28.5	29.8	9.8	2.3	-	-	-	3.3
	富士見地区	206	136	116	49	79	22	6	-	-	-	2
		100.0	66.0	56.3	23.8	38.3	10.7	2.9	-	-	-	1.0
	神保町地区	55	38	31	10	28	7	3	-	-	-	1
		100.0	69.1	56.4	18.2	50.9	12.7	5.5	-	-	-	1.8
	神田公園地区	63	38	32	11	32	8	2	-	-	-	-
		100.0	60.3	50.8	17.5	50.8	12.7	3.2	-	-	-	-
	万世橋地区	60	37	33	13	22	2	1	-	-	-	1
		100.0	61.7	55.0	21.7	36.7	3.3	1.7	-	-	-	1.7
	和泉橋地区	99	70	49	28	33	13	2	-	-	-	1
		100.0	70.7	49.5	28.3	33.3	13.1	2.0	-	-	-	1.0
	その他	5	1	1	1	-	2	-	-	-	-	2
		100.0	20.0	20.0	20.0	-	40.0	-	-	-	-	40.0

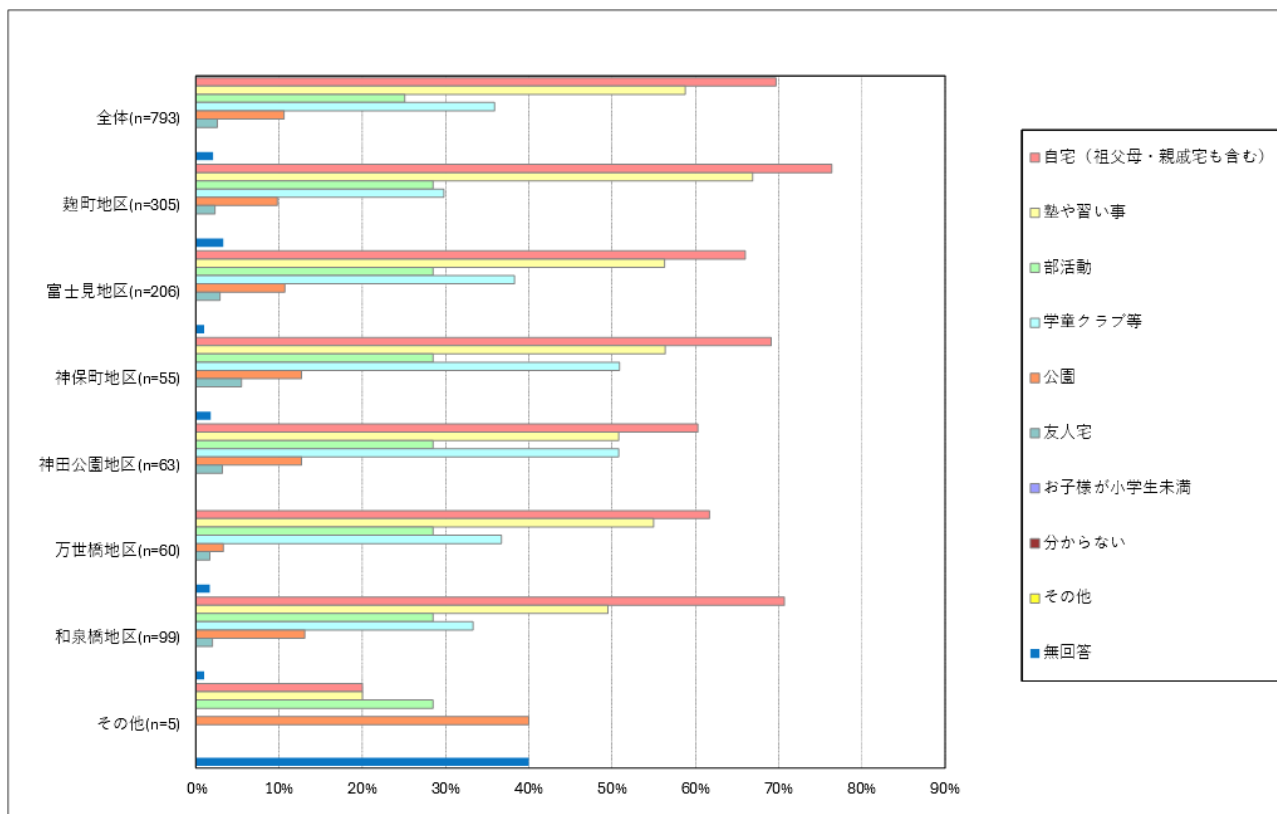
<お子様の年齢>



<お子様の学校区分>



<お住まいの地区>

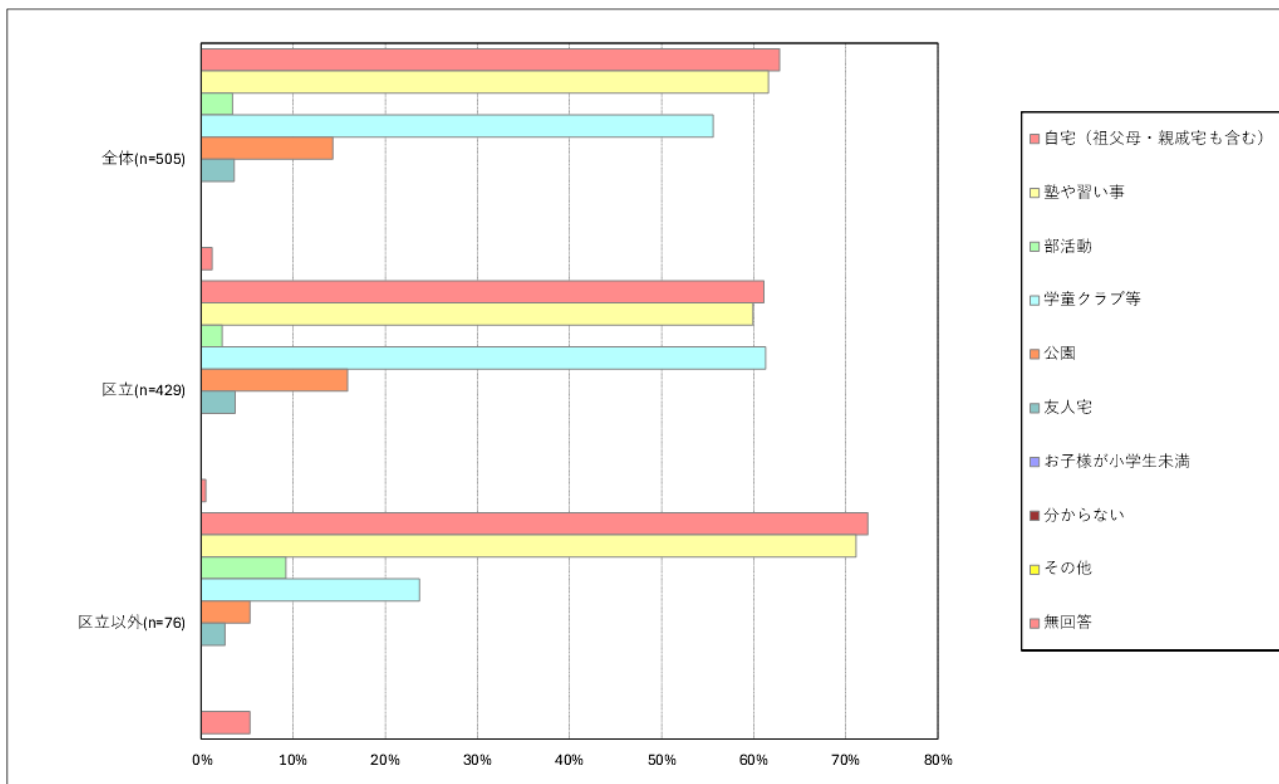


【クロス集計】

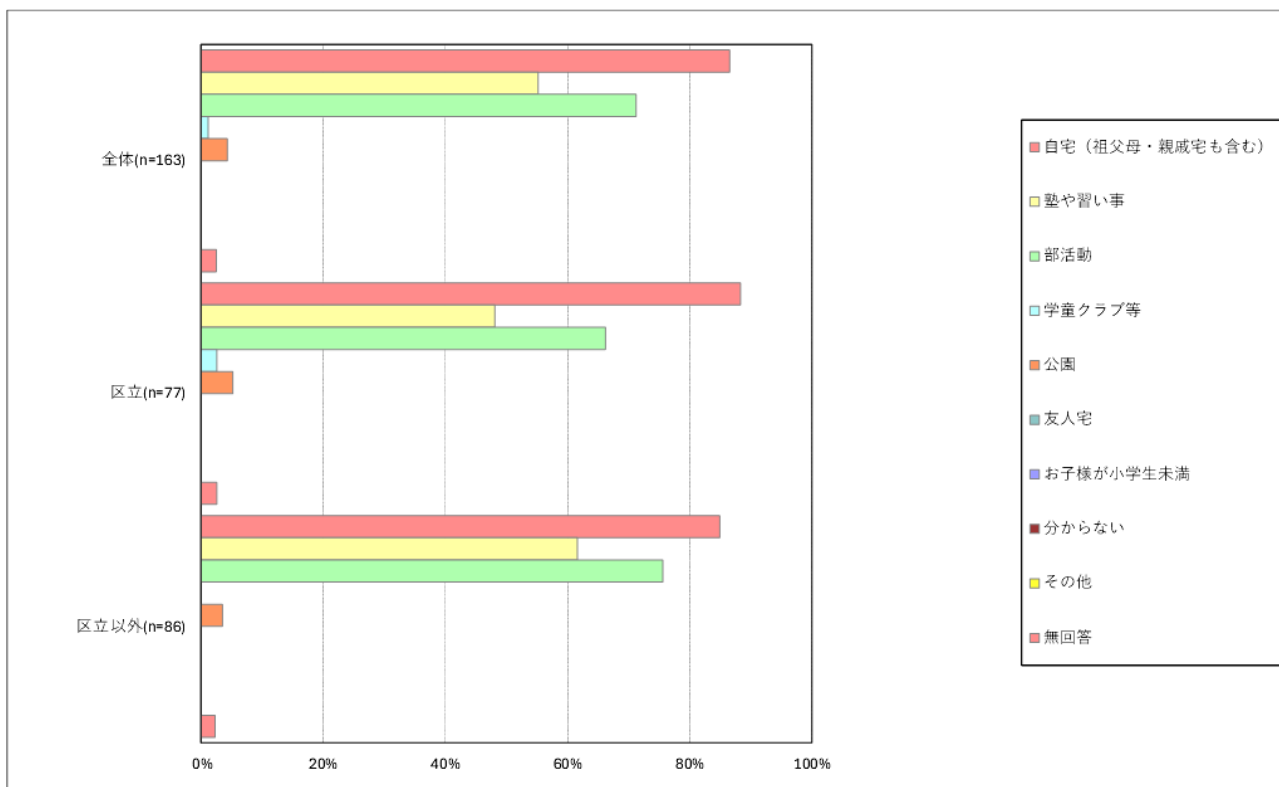
※各学校(小中高)の学校区分ごとに集計しています。

上段:度数 下段:%		問10 【小学生以上の保護者の場合のみご回答ください】あなたのお子様は、放課後どこで過ごしていますか。										
		合計	自宅（祖父母・親戚宅も含む）	塾や習い事	部活動	学童クラブ等	公園	友人宅	お子様が小学生未満	分からない	その他	無回答
問4-2 お子様の学校区分（現小学生）	全体	505	317	311	17	281	72	18	-	-	-	6
		100.0	62.8	61.6	3.4	55.6	14.3	3.6	-	-	-	1.2
	区立	429	262	257	10	263	68	16	-	-	-	2
		100.0	61.1	59.9	2.3	61.3	15.9	3.7	-	-	-	0.5
	区立以外	76	55	54	7	18	4	2	-	-	-	4
		100.0	72.4	71.1	9.2	23.7	5.3	2.6	-	-	-	5.3
問4-2 お子様の学校区分（現中学生）	全体	163	141	90	116	2	7	-	-	-	-	4
		100.0	86.5	55.2	71.2	1.2	4.3	-	-	-	-	2.5
	区立	77	68	37	51	2	4	-	-	-	-	2
		100.0	88.3	48.1	66.2	2.6	5.2	-	-	-	-	2.6
	区立以外	86	73	53	65	-	3	-	-	-	-	2
		100.0	84.9	61.6	75.6	-	3.5	-	-	-	-	2.3
問4-2 お子様の学校区分（現高校生）	全体	121	93	63	65	2	4	3	-	-	-	6
		100.0	76.9	52.1	53.7	1.7	3.3	2.5	-	-	-	5.0
	区立	16	13	7	11	-	-	1	-	-	-	-
		100.0	81.3	43.8	68.8	-	-	6.3	-	-	-	-
	区立以外	105	80	56	54	2	4	2	-	-	-	6
		100.0	76.2	53.3	51.4	1.9	3.8	1.9	-	-	-	5.7

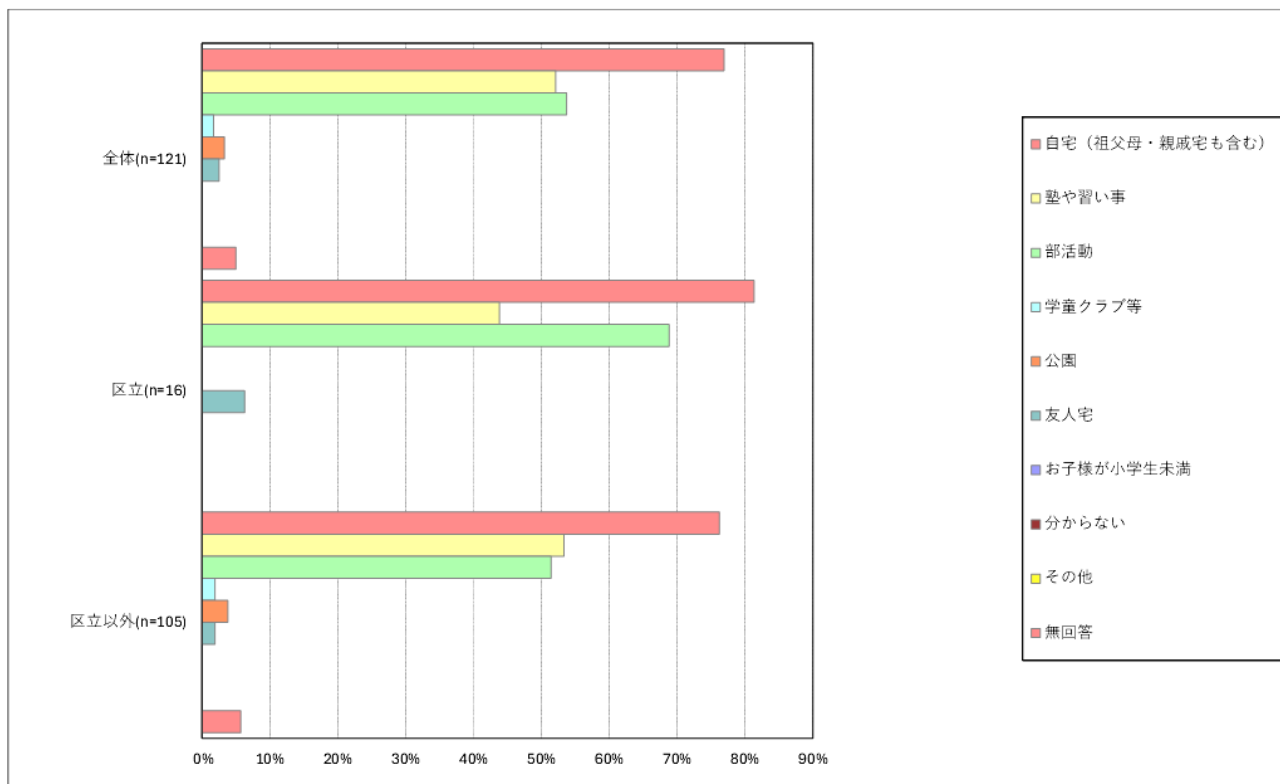
<現小学生>



<現中学生>



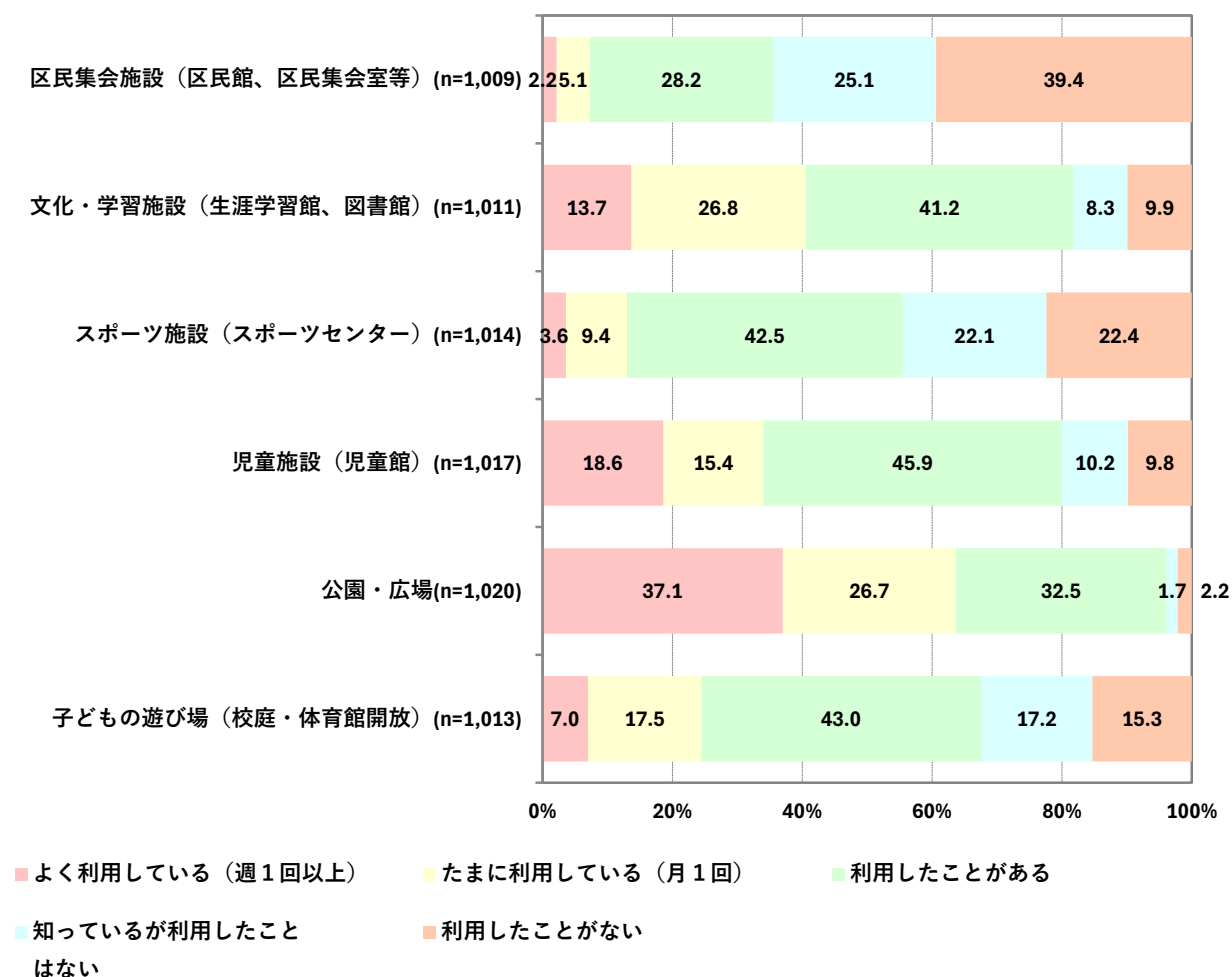
<現高校生>



問 11 お子様は次の千代田区の施設のうち、施設の場所を「知っていますか」あるいは「利用したことがありますか」。(単一回答形式)

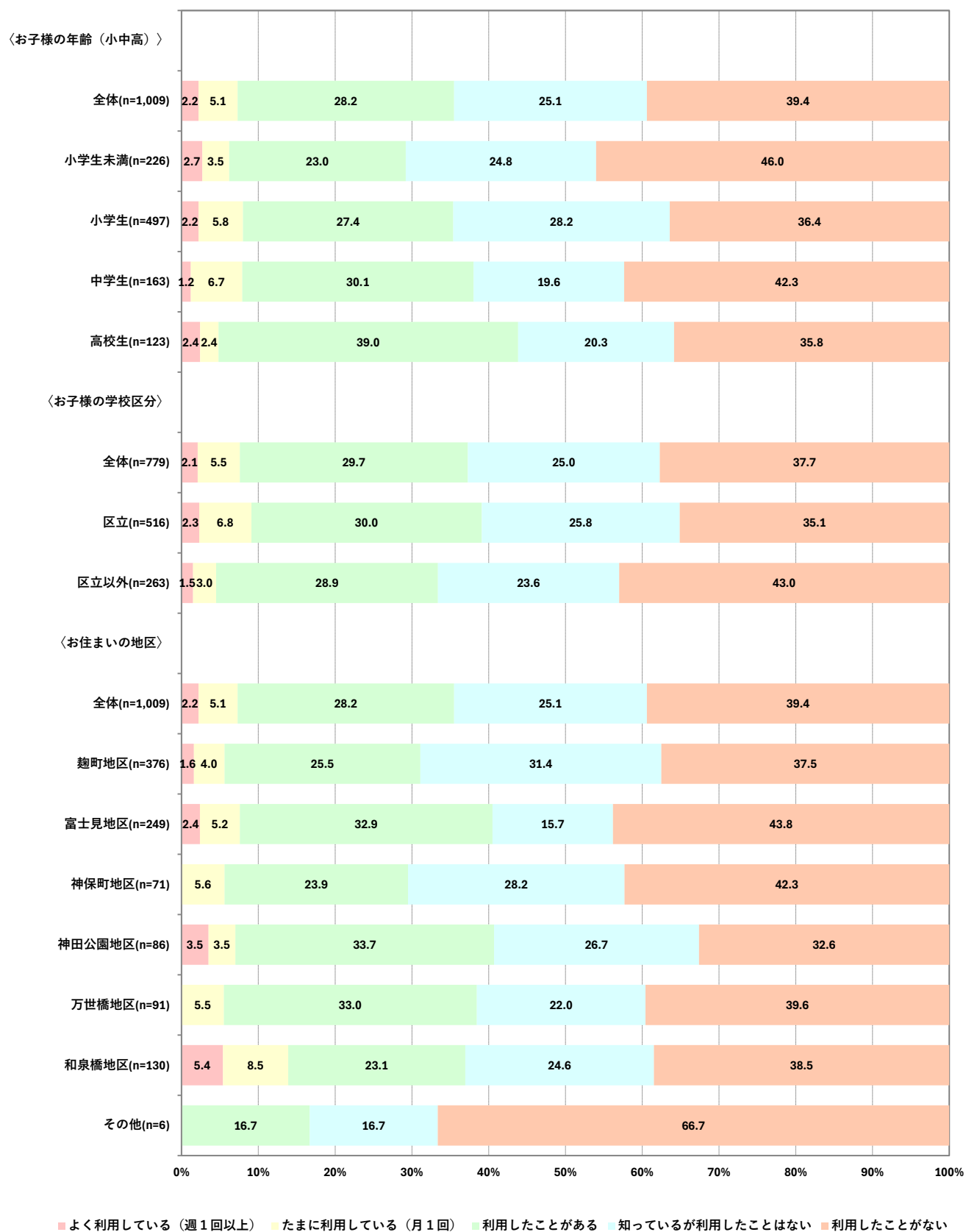
【単純集計】

●1度でも利用したことがある施設(「よく利用している(週1回以上)」、「たまに利用している(月1回)」、「利用したことがある」を合算)は「公園・広場」が最多で 96.3%となっています。一方、1度も利用したことがない施設(「知っているが利用したことはない」、「利用したことがない」を合算)は区民集会施設(区民館、区民集会室等)が最多で 64.5%となっています。

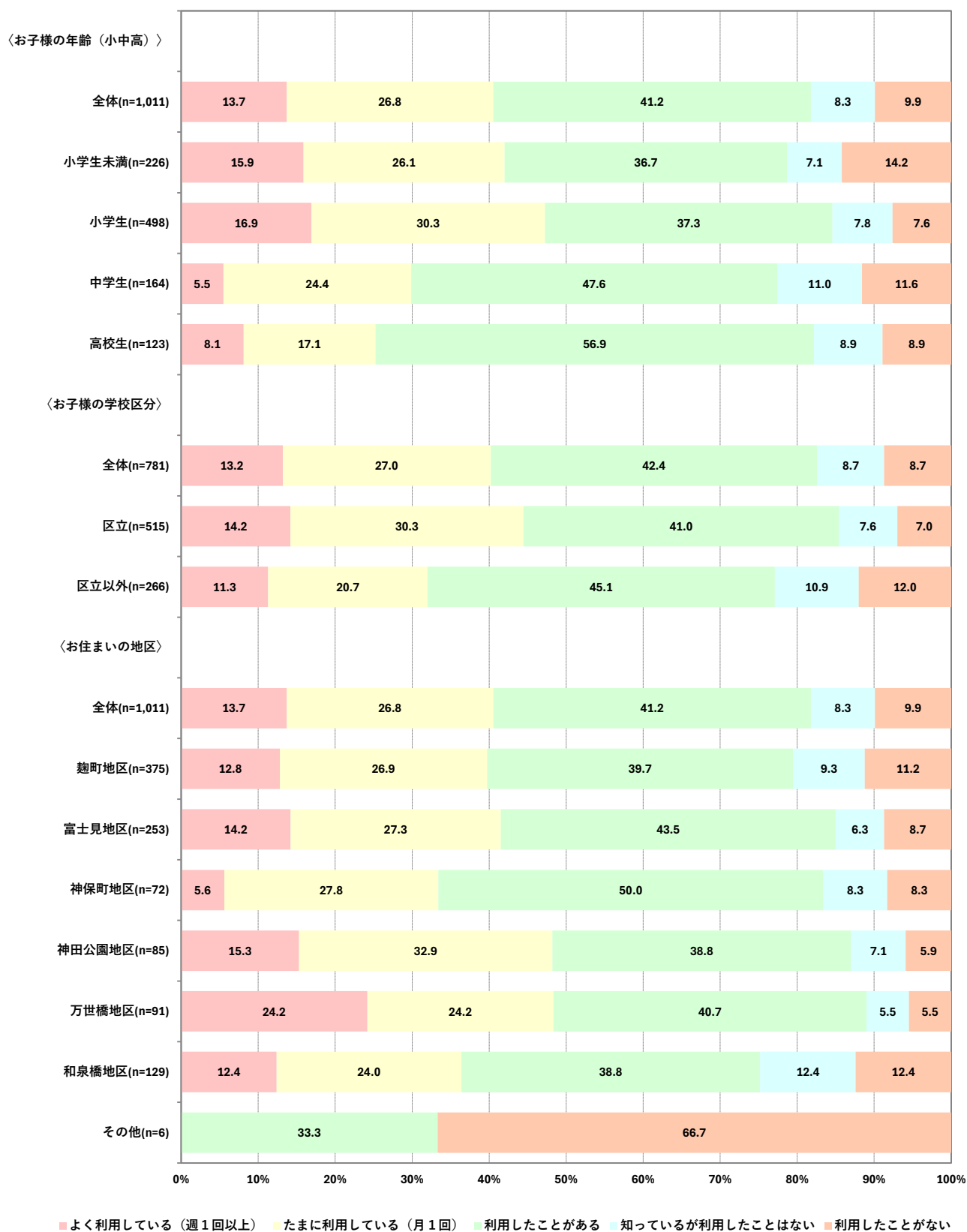


【クロス集計】

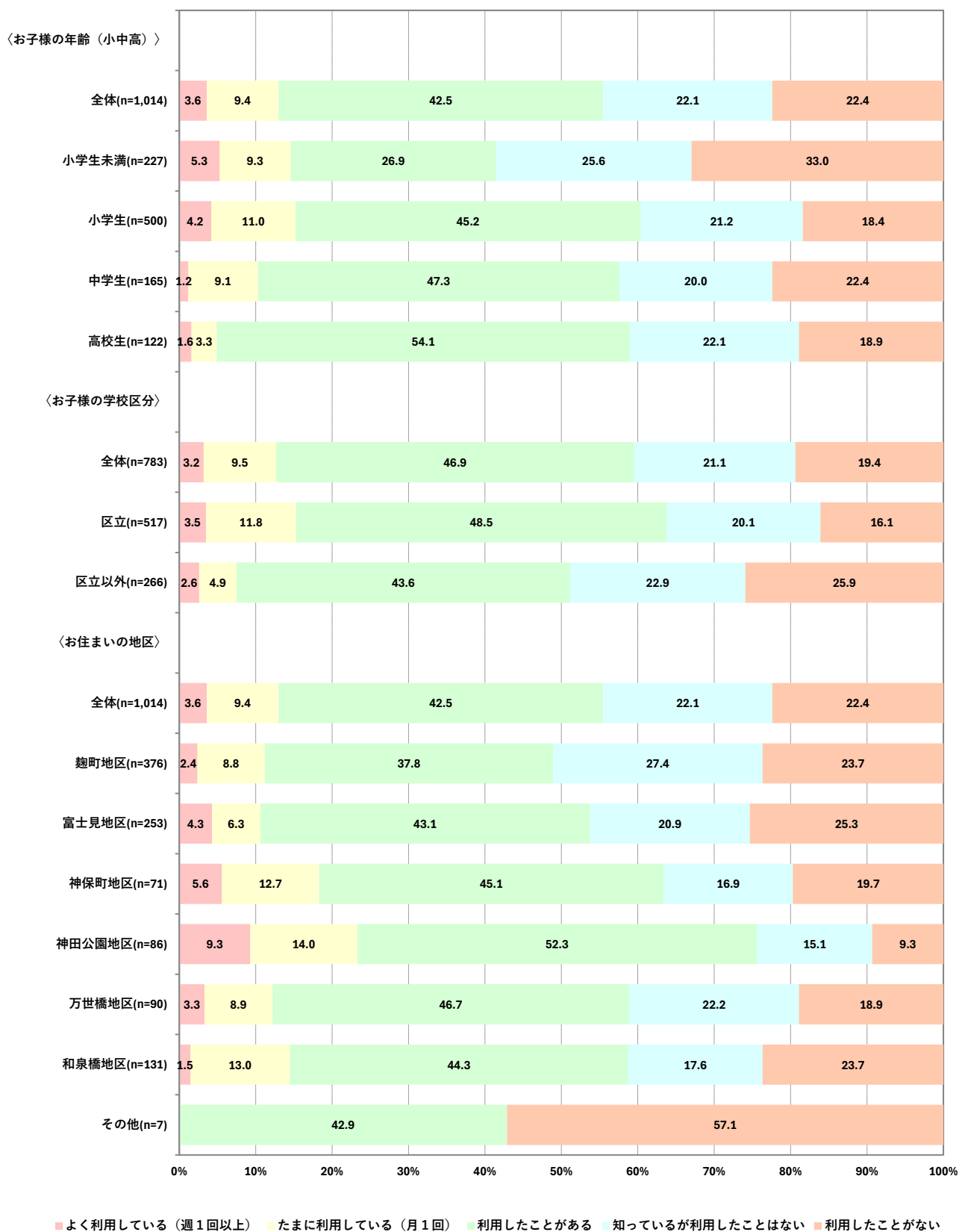
・「区民集会施設(区民館、区民集会室等)」について



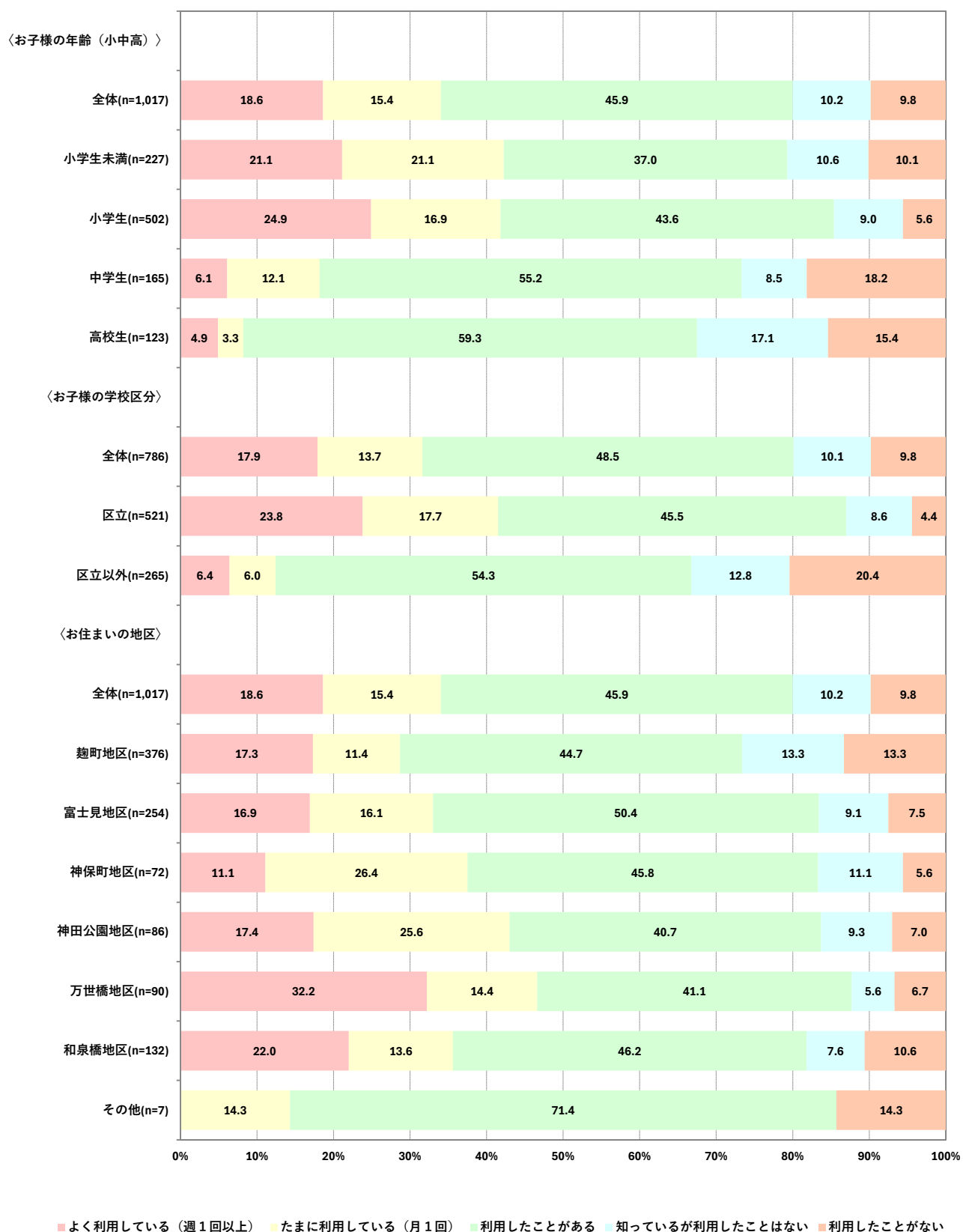
・「文化・学習施設(生涯学習館、図書館)」について



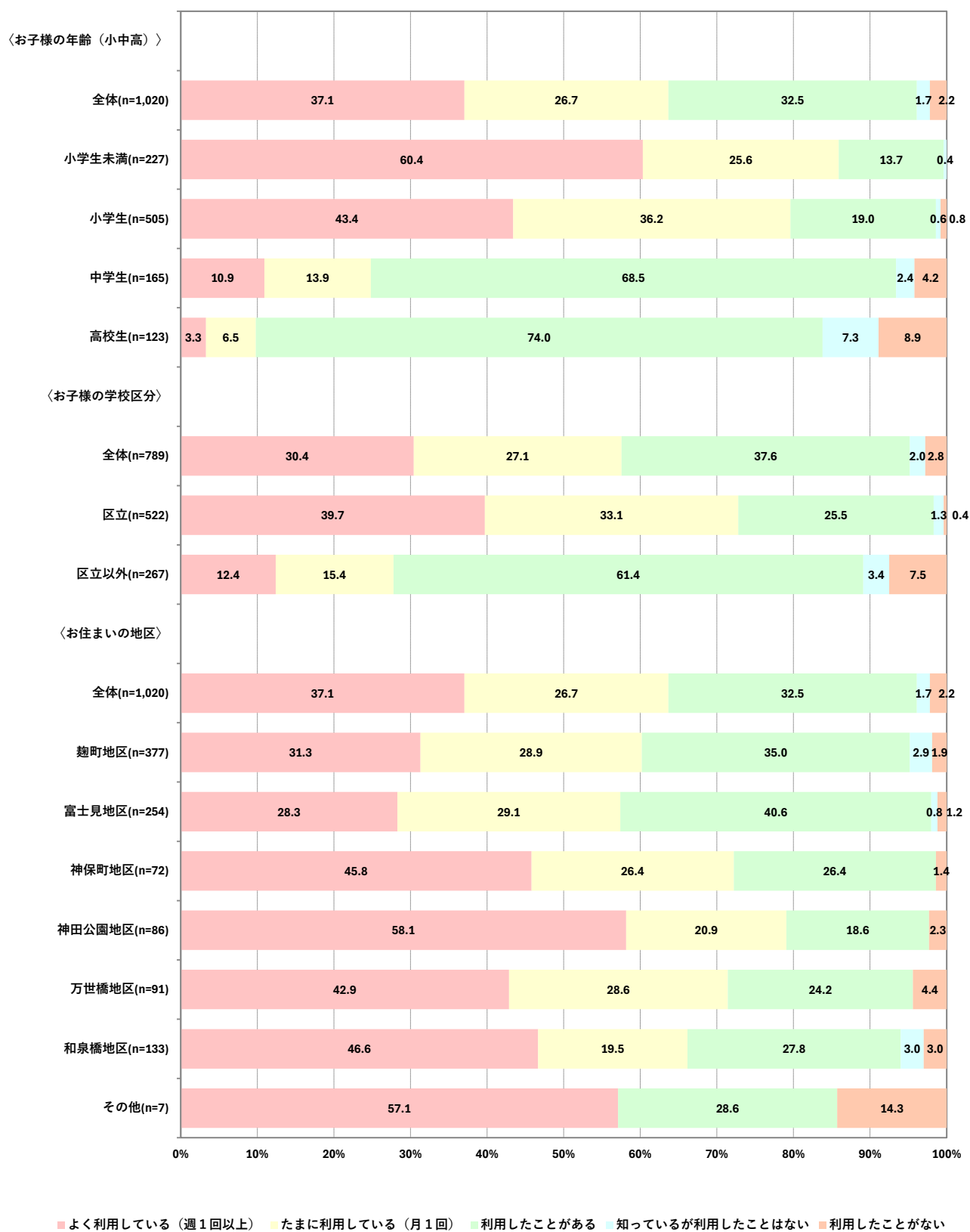
・「スポーツ施設(スポーツセンター)」について



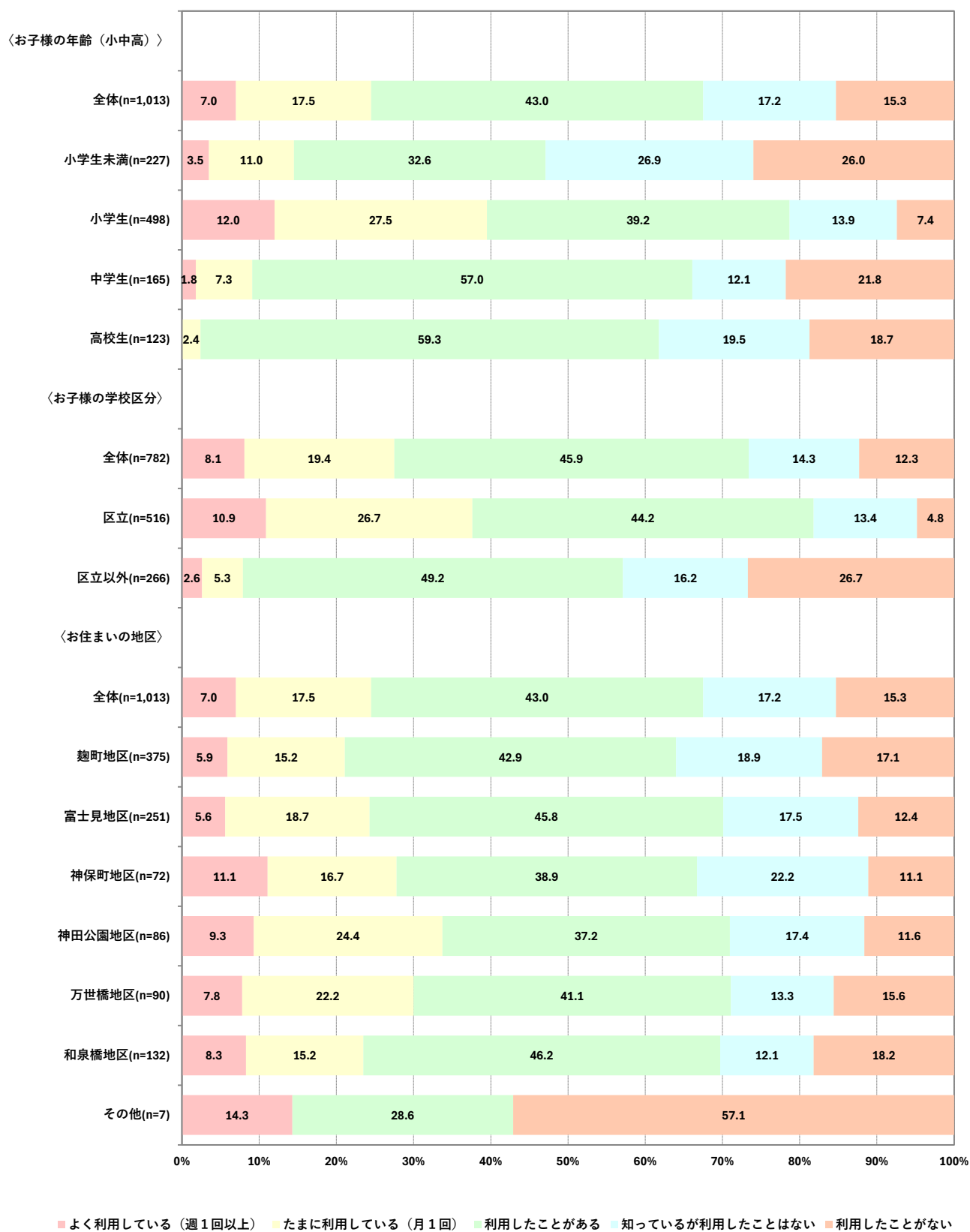
・「児童施設(児童館)」について



・「公園・広場」について



・「子どもの遊び場(校庭・体育館開放)」について



回答数:936(件)

＜ワードクラウド分析・頻出単語ランキング＞

・ワードクラウド分析



順位	単語	カウント
1	大人	307
2	見守り	283
3	遊べる	173
4	友達	154
5	学習	135
6	安全	116
7	公園	110
8	施設	100
9	職員	90
9	勉強	90

以下、回答者の子どもが通う学校(小中高)の学校区分ごとにランキングを集計しています。

区立の小学生の保護者（399件）

順位	単語	カウント
1	大人	157
2	見守り	134
3	遊べる	99
4	友達	79
5	学習	51
6	安全	48
7	遊び	45
8	職員	42
9	ボール	38
10	児童館	37

区立以外の小学生の保護者（70件）

順位	単語	カウント
1	見守り	25
2	大人	21
3	学習	15
4	友達	10
4	安全	10
4	遊び	10
7	学童	9
8	遊べる	8
9	宿題	7
9	施設	7

区立の中学生の保護者（70件）

順位	単語	カウント
1	学習	18
2	大人	17
3	友達	16
4	図書館	15
5	勉強	13
6	児童館	11
6	安全	11
8	遊べる	10
9	見守り	9
10	自習	8

区立以外の中学生の保護者（76件）

順位	単語	カウント
1	見守り	20
2	大人	19
3	学習	15
4	勉強	13
5	友達	12
6	図書館	11
7	自習	9
8	中高生	7
8	安全	7
8	安心して	7
8	施設	7
8	遊べる	7

区立の高校生の保護者（16件）

順位	単語	カウント
1	施設	6
2	勉強	5
2	安心して	5
4	中高生	4
4	学校	4
6	カフェ	3
6	学習	3
6	無料	3
6	職員	3
6	自習室	3
6	見守り	3

区立以外の高校生の保護者（93件）

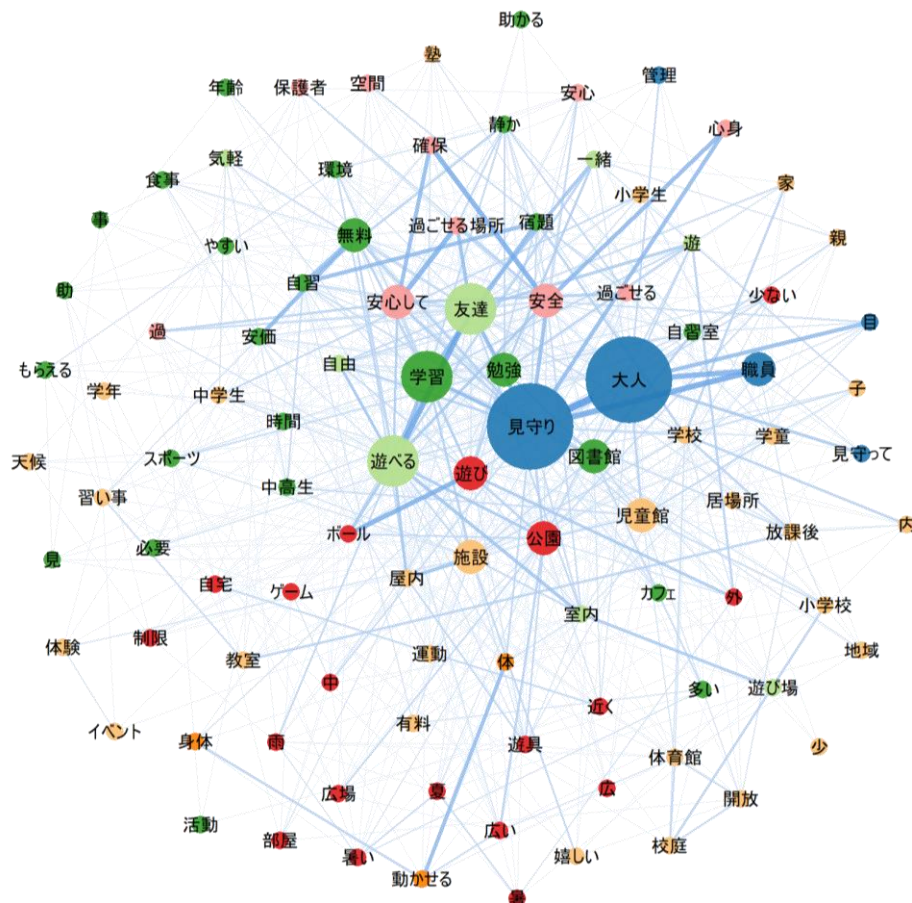
順位	単語	カウント
1	図書館	20
2	勉強	16
2	大人	16
2	学習	16
5	見守り	15
6	友達	14
6	自習室	13
8	無料	12
9	公園	11
10	自習	10

※「場所」や「できる」等の単語は、回答内容に関係なく頻出するため、分析対象から除いている。

<共起ネットワーク分析・ペア単語ランキング>

- ペア単語ランキングについては、「見守り／大人」が最も多く 180(カウント)、次いで、「遊べる／友達」が 71(カウント)、「職員／見守り」が 64(カウント)となっています。

・共起ネットワーク分析



・ペア単語ランキング

順位	単語（ペア）	カウント
1	見守り / 大人	180
2	遊べる / 友達	71
3	職員 / 見守り	64
4	確保 / 安全	44
5	職員 / 大人	42
6	遊び / ボール	39
7	過ごせる場所 / 安心して	36
8	安価 / 無料	26
9	心身 / 安全	25
10	心身 / 見守り	22
10	確保 / 安心して	22
10	自習 / 宿題	22

以下、回答者の子どもが通う学校(小中高)の学校区分ごとにランキングを集計しています。

区立の小学生の保護者（399件）

順位	単語	カウント
1	見守り / 大人	90
2	遊べる / 友達	42
3	職員 / 見守り	29
4	ボール / 遊び	26
5	職員 / 大人	24
6	確保 / 安全	19
7	過ごせる場所 / 安心して	16
8	友達 / 見守り	13
8	心身 / 安全	13
10	目 / 大人	12

区立以外の小学生の保護者（70件）

順位	単語（ペア）	カウント
1	見守り / 大人	15
2	確保 / 安全	5
2	職員 / 見守り	5
2	遊べる / 友達	5
5	見守り / 学習	4
6	安全 / 見守り	3
6	職員 / 大人	3
6	遊 / 外	3

区立の中学生の保護者（70件）

順位	単語（ペア）	カウント
1	見守り / 大人	6
2	遊べる / 友達	4
3	勉強 / 図書館	3
3	目 / 大人	3
3	静か / 学習	3

区立以外の中学生の保護者（76件）

順位	単語（ペア）	カウント
1	見守り / 大人	12
2	友達 / 遊べる	5
2	職員 / 見守り	5
4	図書館 / 学習	4
4	学習 / 見守り	4
4	過ごせる場所 / 安心して	4
7	安全 / 見守り	3
7	宿題 / 学習	3
7	宿題 / 自習	3
7	過ごせる場所 / 友達	3

区立の高校生の保護者（16件）

順位	単語（ペア）	カウント
1	施設 / 学習	2
1	見守り / 職員	2
1	過ごせる場所 / 安心して	2
1	宿題 / 学校	2

区立以外の高校生の保護者（93件）

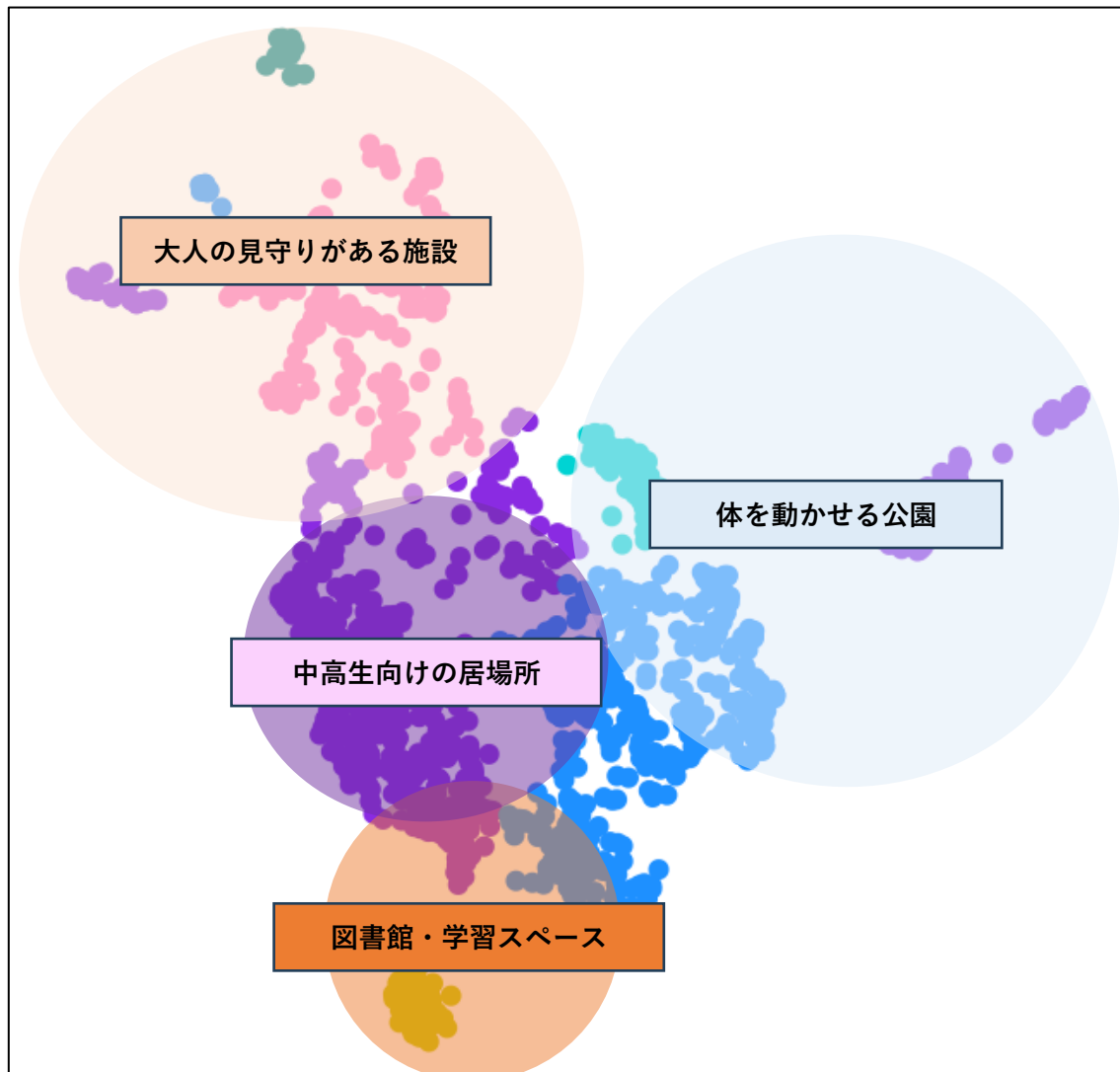
順位	単語（ペア）	カウント
1	見守り / 大人	9
2	自習室 / 図書館	4
3	安価 / 無料	3
3	職員 / 大人	3
3	見守り / 職員	3
3	遊び / ボール	3
3	話 / 友達	3
3	技能 / 運動	3

<生成 AI による分析>

●親が求めている子どもの新たな居場所として、大きく4つに分けられます。

- ① 大人の見守りがある施設
- ② 体を動かせる公園
- ③ 図書館・学習スペース
- ④ 中高生向けの居場所

【意見の可視化】



千代田区で、家や学校以外の新たな子どもたちの居場所として求められているものは、①大人の見守りがある施設、②体を動かせる公園、③図書館・学習スペース、④中高生向けの居場所の4つに分類でき、どの群においても子どもの安全に関する意見が多く集まりました。

「大人の見守りがある施設」という点について、子どもの居場所について検討する際には、安全を確保するために大人を配置してほしいという要望が多く見られます。

また、子どもたちの意見でも示されているように、ボール遊びができる公園や、屋外で自習・学習できる施設が不足しており、それらを求める声が「体を動かせる公園」や「図書館・学習スペース」の群に反映され

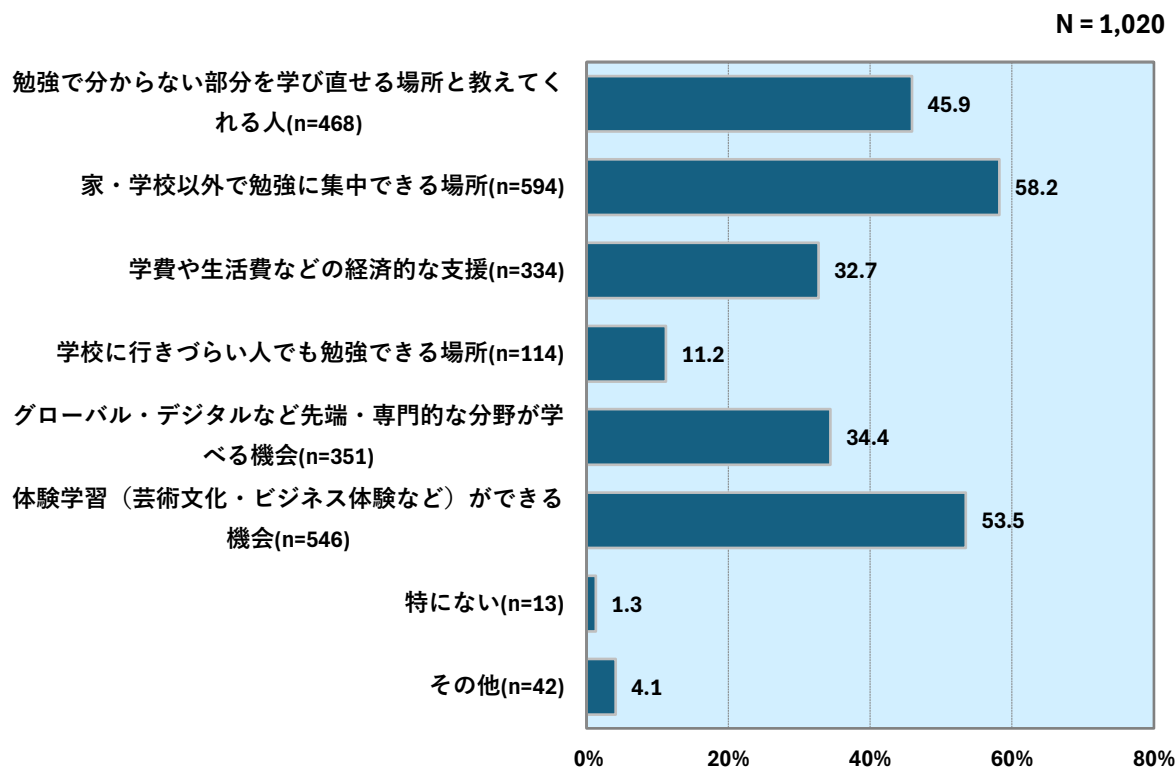
ています。

さらに「中高生向けの居場所」については、小学生時代に利用していた児童館や放課後児童クラブが中高生になると使いにくくなる現状があり、部活動に参加していない子どもたちが安心して過ごせる新たな居場所を望む意見が寄せられています。

問 13 お子様の学習や進路に関して、どのようなサポートがあればよいと思いますか。(複数回答形式)

【単純集計】

- 「家・学校以外で勉強に集中できる場所」が最多で 58.2%、次いで、「体験学習(芸術文化・ビジネス体験など)ができる機会」が 53.5%、「勉強で分からない部分を学び直せる場所と教えてくれる人」が 45.9%となっています。



〈その他の回答〉

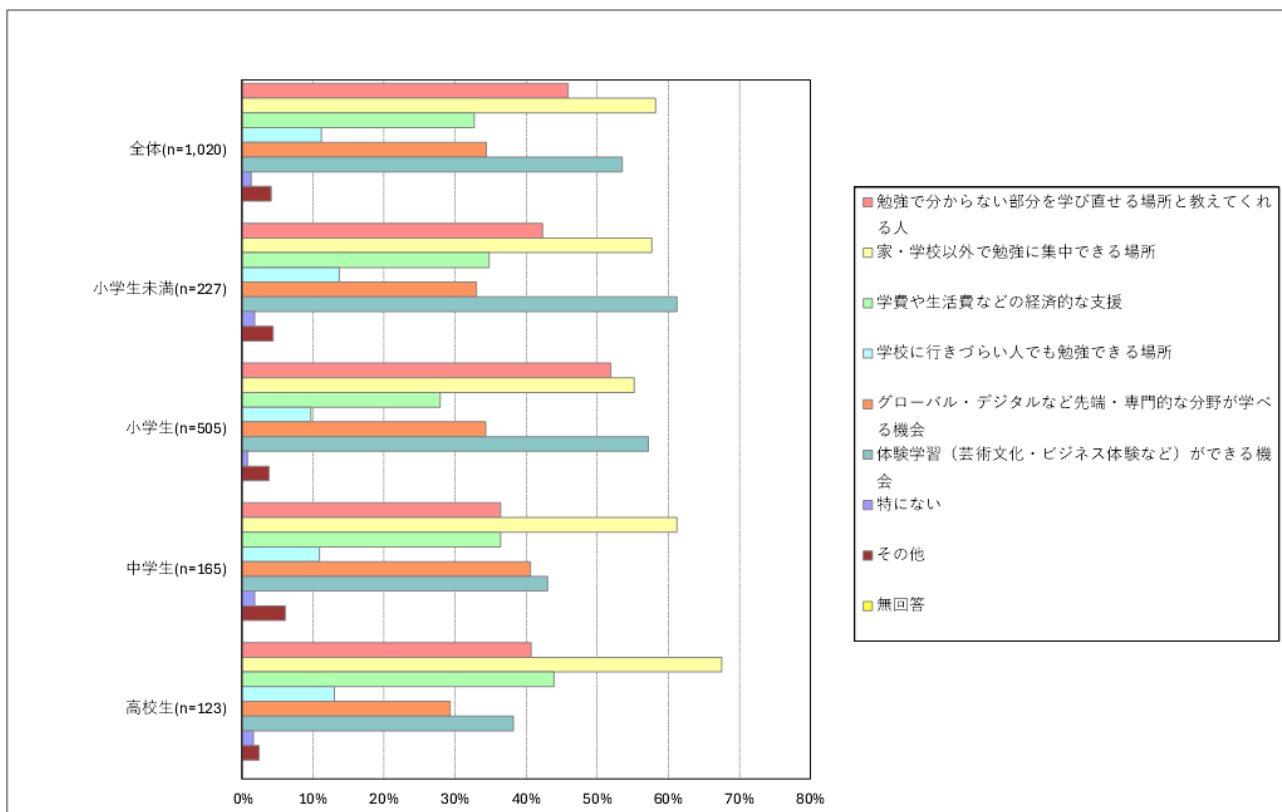
- ・公立学校の人員増強、待遇改善などを希望します。
- ・公的な機関がサポートをする必要はないと思いますが学校以外の課外活動などで色々な人と知り合って欲しいです 同じ学校以外の友達も作って色々な考え方がある事を学んで欲しいです
- ・発達特性のため、集団での学習が困難な子どもが「できる、できた！」が実感できる学習の場
- ・ギフテッドなど 2e をもつ子へのサポート(既存の特別支援ではカバーできてないと理解)
- ・どの小学校内にも千代田小学校のように校内で通級できる療育環境を整えてほしい
- ・グローバル、デジタルは不要かと思います
- ・どのような進路があるか全体像を教えてくれる機会
- ・毎日通える英会話教室
- ・経済的な支援がいつも所得制限に引っかかる。子どもを増やしていくのであれば、働くママへのサポートとして金銭的な負担が重い。今はだいぶよくなったが、保育園代のために働いているのではと感ずることがあった。
- ・発達に遅れがある子供でも参加可能な上記6
- ・何か子供の事で心配になった時に相談できる場所
- ・13 に書いたような所を増やしあげて欲しい。

- ・①英語の多読のため図書館に子供/大人向けレベル別英語蔵書を増やしてほしい。②小中高生が図書館に行きたくなるような人気の蔵書を増やしてほしい。学習漫画も沢山置いてほしい。
- ・大人が持ち回りで仕事紹介する
- ・上記のそれぞれについて、低所得世帯に集中して施策いただくのが良い。千代田区民の多くは自分で支払える人だと思う。
- ・家族向け区民住宅、家賃補助(所得制限額を上げてほしい)
- ・他学年と教え合えるような勉強スペース
- ・視覚障害者の為の学校教育を専門的に受けられる場所
- ・公教育の充実
- ・①英語多読のための子供/大人向けレベル別英語蔵書 ②子供が図書館に入りびたくなるような小学生向け人気書籍や漫画のスペースを図書館に設けてほしい
- ・学習障害の支援場所
- ・運動が苦手な子のフォロー
- ・区内に特別支援学校を建ててください
- ・最寄駅には塾が少ない
- ・そもそも中学受験とは何か、高校受験や大学受験、あるいは就職活動がどういうものか、留学するにはどうしたら良いかなど、親以外に進路をちゃんと区や公がちゃんと教えていないのが気になる。まずはそこからだと思う。
- ・学習に関するコーチング
- ・毎日通える英会話教室
- ・英会話教室
- ・ボランティア活動が、放課後みんなで出来ると良い。
- ・自習室且つ、分からないところをその場で教えてくれる人がいるところ
- ・千代田区で大学大学院生に奨学金制度があるとよいです。日本や社会のリーダーになりそうな子供を千代田区から輩出してほしいです
- ・発達障害児向けの個人負担なしの学校や塾、サポート等
- ・部活動は重要な学びの場所になっています。教員の負担の大きさから外部委託が進んでいますが、先生でなければできないこともあり、外部に委託して解決するものではなく、総合的な先生の負担の軽減支援が必要だと思います。また、金銭的な支援が減っており保護者の負担も大きくなってきているので、そのあたりも拡充して頂けるとありがたいです。
- ・毎日通える英会話教室
- ・学習障害の療育指導ができる場所が欲しい。区内にない。学校も対応してくれていないから。
- ・所得制限なしで
- ・学習や進路選択に必要なメンタルや体力作りの場所
- ・バスケットコート
- ・AIによる到達度分析と補習課題管理
- ・運動能力を養える施設
- ・自習室、民間の自習室が使える権利(千代田区にある塾の自習室の利用権利とかACCEAのようなネットカフェなどで自由に勉強できる権利)
- ・深夜未明にオンラインで学べる機会

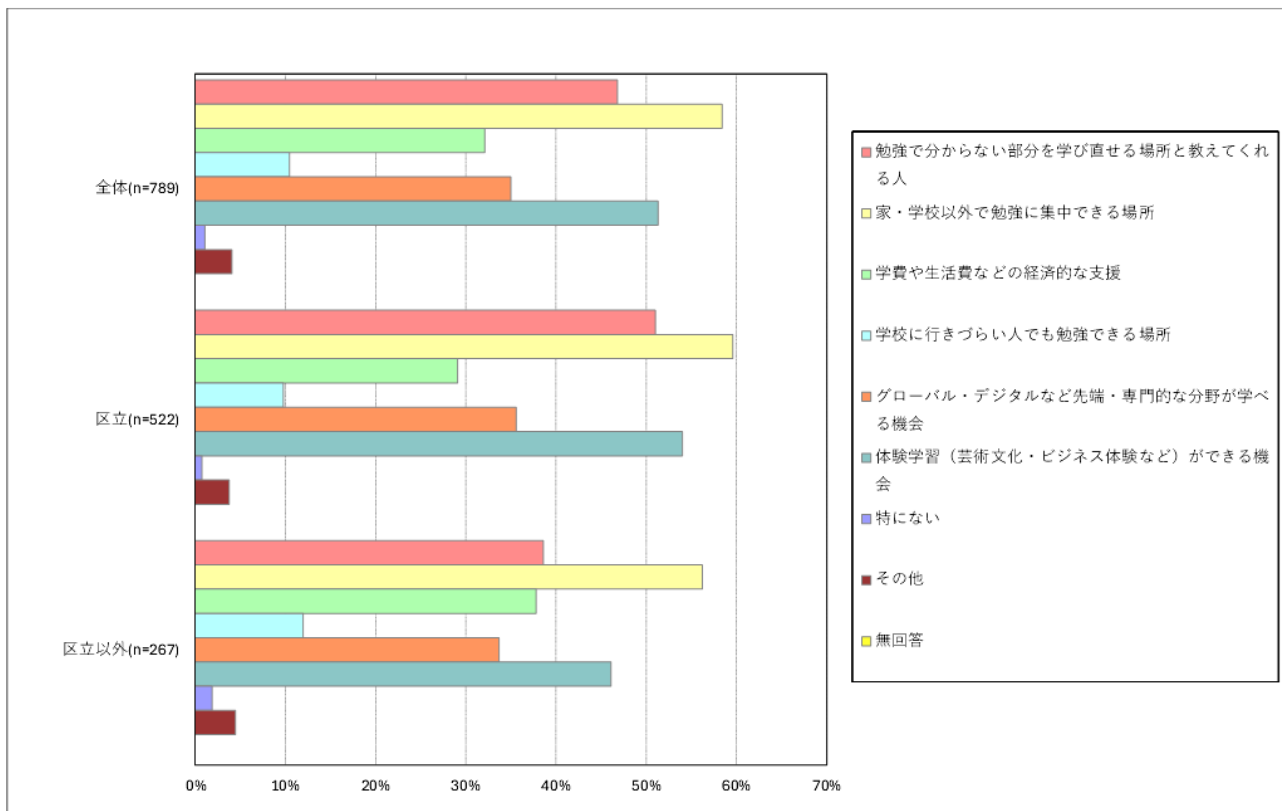
【クロス集計】

上段:度数 下段:%		問13 お子様の学習や進路に関して、どのようなサポートがあればよいと思いますか。									
		合計	勉強で分 からない部分 を学び直せ る場所と教 えてくれる 人	家・学校以 外で勉強に 集中できる 場所	学費や生活 費などの経 済的な支援	学校に行き づらい人 でも勉強で きる場所	グローバ ル・デジタ ルなど先 端・専門的 な分野が学 べる機会	体験学習 (芸術文 化・ビジネ ス体験な ど)ができ る機会	特にない	その他	無回答
問4 お子様の年 齢（小中高）	全体	1,020	468	594	334	114	351	546	13	42	-
		100.0	45.9	58.2	32.7	11.2	34.4	53.5	1.3	4.1	-
	小学生未満	227	96	131	79	31	75	139	4	10	-
		100.0	42.3	57.7	34.8	13.7	33.0	61.2	1.8	4.4	-
	小学生	505	262	279	141	49	173	289	4	19	-
		100.0	51.9	55.2	27.9	9.7	34.3	57.2	0.8	3.8	-
	中学生	165	60	101	60	18	67	71	3	10	-
		100.0	36.4	61.2	36.4	10.9	40.6	43.0	1.8	6.1	-
	高校生	123	50	83	54	16	36	47	2	3	-
		100.0	40.7	67.5	43.9	13.0	29.3	38.2	1.6	2.4	-
問4-2 お子様 の学校区分	全体	789	369	461	253	83	276	405	9	32	-
		100.0	46.8	58.4	32.1	10.5	35.0	51.3	1.1	4.1	-
	区立	522	266	311	152	51	186	282	4	20	-
		100.0	51.0	59.6	29.1	9.8	35.6	54.0	0.8	3.8	-
	区立以外	267	103	150	101	32	90	123	5	12	-
		100.0	38.6	56.2	37.8	12.0	33.7	46.1	1.9	4.5	-
問5 お住まいの 地区	全体	1,020	468	594	334	114	351	546	13	42	-
		100.0	45.9	58.2	32.7	11.2	34.4	53.5	1.3	4.1	-
	麴町地区	377	172	228	118	39	122	200	9	15	-
		100.0	45.6	60.5	31.3	10.3	32.4	53.1	2.4	4.0	-
	富士見地区	254	98	139	83	21	95	149	1	8	-
		100.0	38.6	54.7	32.7	8.3	37.4	58.7	0.4	3.1	-
	神保町地区	72	46	51	21	11	27	31	2	2	-
		100.0	63.9	70.8	29.2	15.3	37.5	43.1	2.8	2.8	-
	神田公園地区	86	46	54	24	11	39	46	-	2	-
		100.0	53.5	62.8	27.9	12.8	45.3	53.5	-	2.3	-
	万世橋地区	91	39	54	30	14	26	51	-	6	-
		100.0	42.9	59.3	33.0	15.4	28.6	56.0	-	6.6	-
	和泉橋地区	133	63	65	54	17	40	66	1	9	-
		100.0	47.4	48.9	40.6	12.8	30.1	49.6	0.8	6.8	-
	その他	7	4	3	4	1	2	3	-	-	-
		100.0	57.1	42.9	57.1	14.3	28.6	42.9	-	-	-

<お子様の年齢>

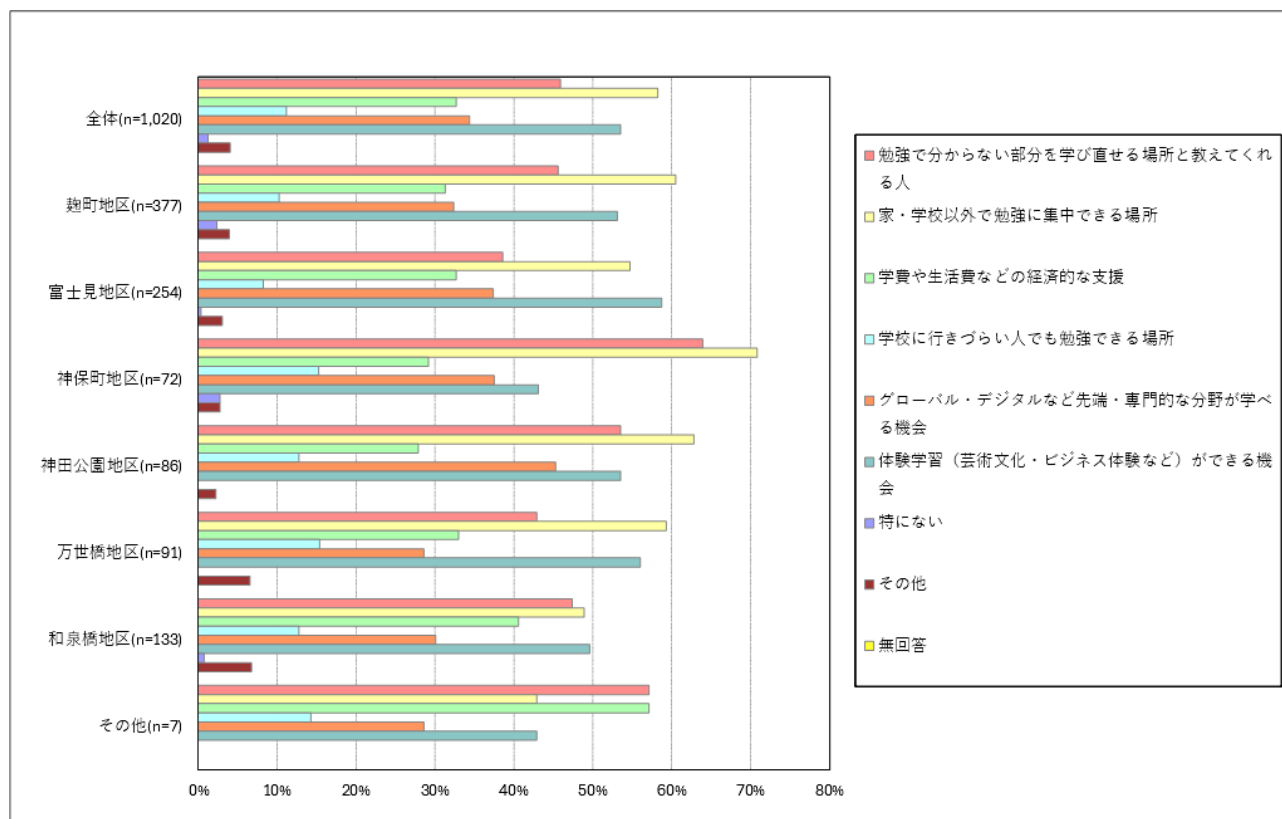


<お子様の学校区分>



<お住まいの地区>

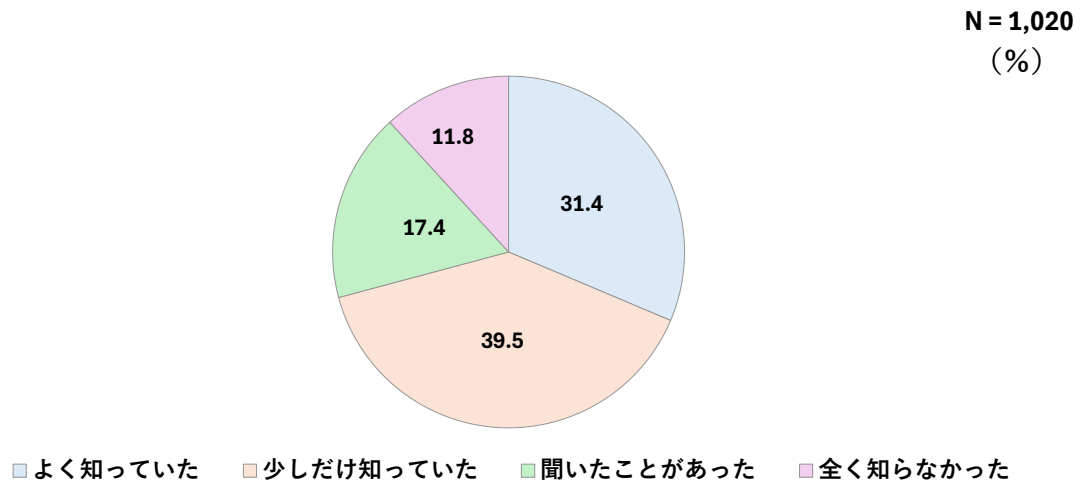
- 「神保町地区」において、「家・学校以外で勉強に集中できる場所」が他地区と比較して最も高く70.8%という結果となっています。



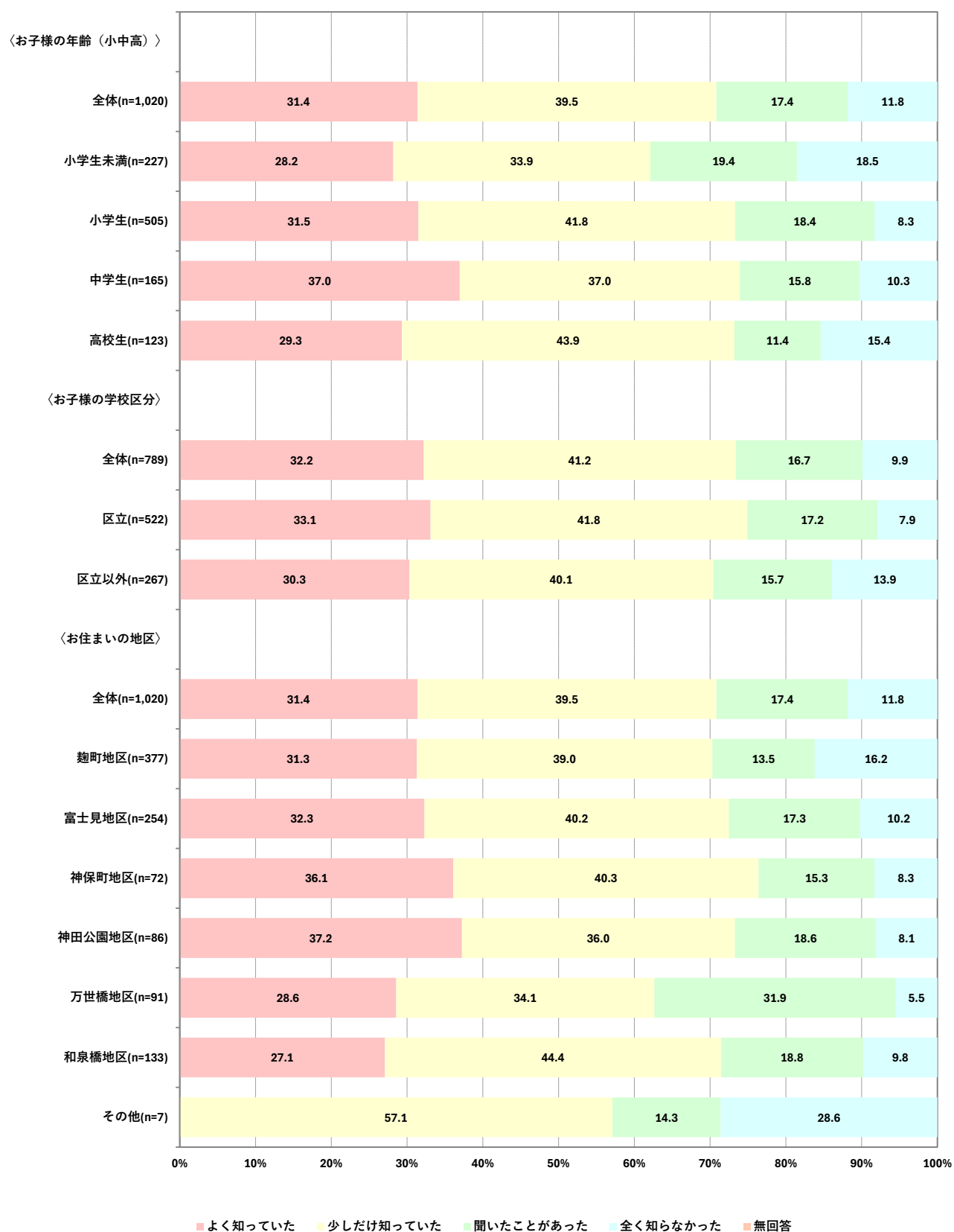
問 14 すべての子どもは同じひとりの人間としてたくさんの権利を持っています。子どもだけが持つ権利もあります。あなたは、このアンケートが家に届くまでに、子どもにはいろいろな権利があることを知っていましたか。(単一回答形式)

【単純集計】

●「少しだけ知っていた」が最多で 39.5%、次いで、「よく知っていた」が 31.4%、「聞いたことがあった」が 17.4%となっています。



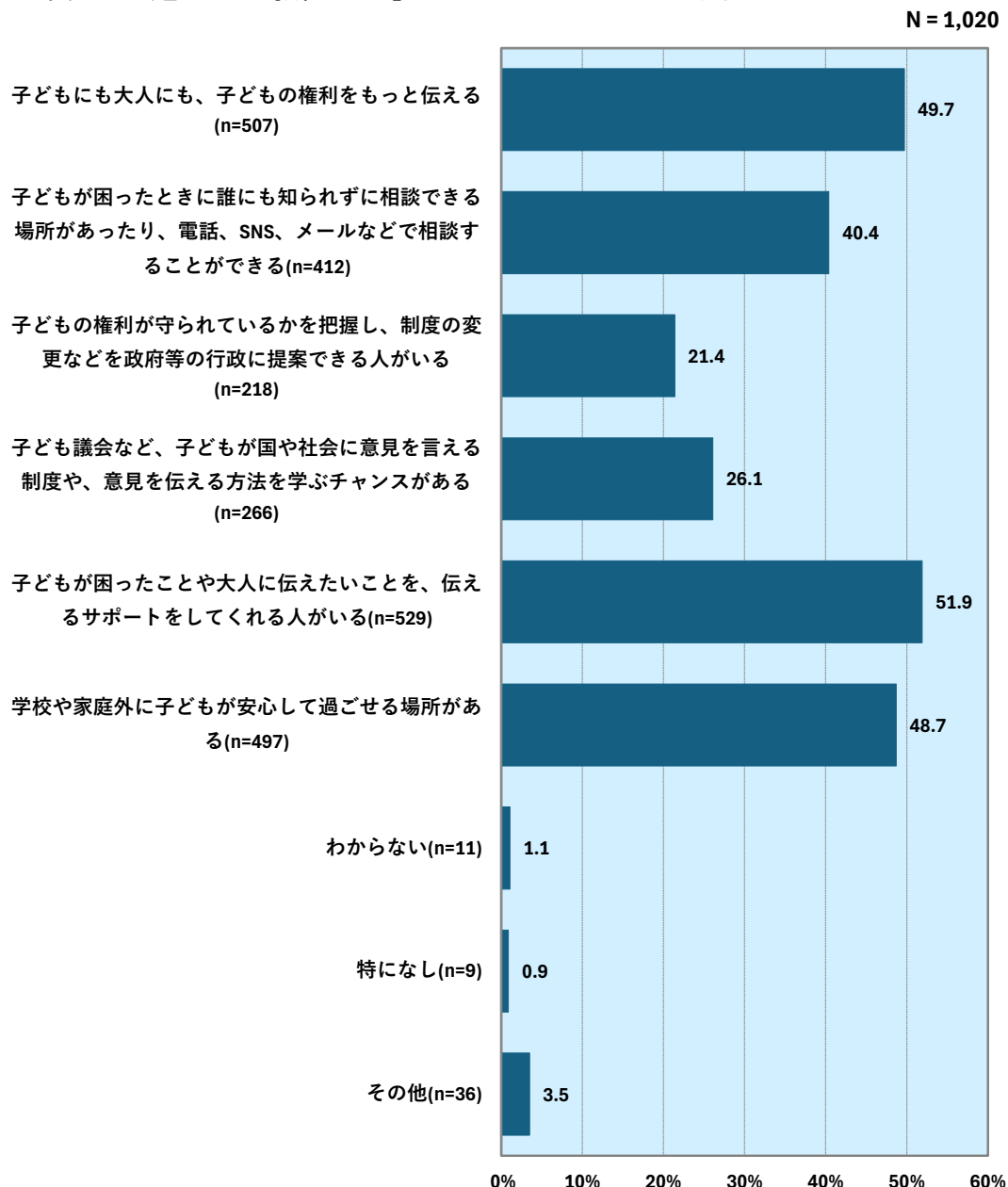
【クロス集計】



問 15 子どもの権利を守るためにどんな仕組みがあるとよいと思いますか。(複数回答形式)

【単純集計】

- 「子どもが困ったことや大人に伝えたいことを、伝えるサポートをしてくれる人がいる」が最多で 51.9%、次いで、「子どもにも大人にも、子どもの権利をもっと伝える」が 49.7%、「学校や家庭外に子どもが安心して過ごせる場所がある」が 48.7%となっています。



〈その他の回答〉

- ・学校でのいじめなどがあった時に加害者側を出席停止にする権利
- ・公園や日常で子どもが子どもらしく制約を極力減らし遊んだり過ごすことができる仕組み。子どもの学齢に応じた権利を学ぶ機会。
- ・イベントなどで気軽にそういうことを知る機会や遊び感覚、ゲーム感覚で身近に感じる機会を増やす
- ・子ども自身のペースを尊重できる環境
- ・交番に常駐してほしい。命や困った時、何かあった時に逃げる場所がない。
- ・健診が 9 歳くらいまでであるほうが良い

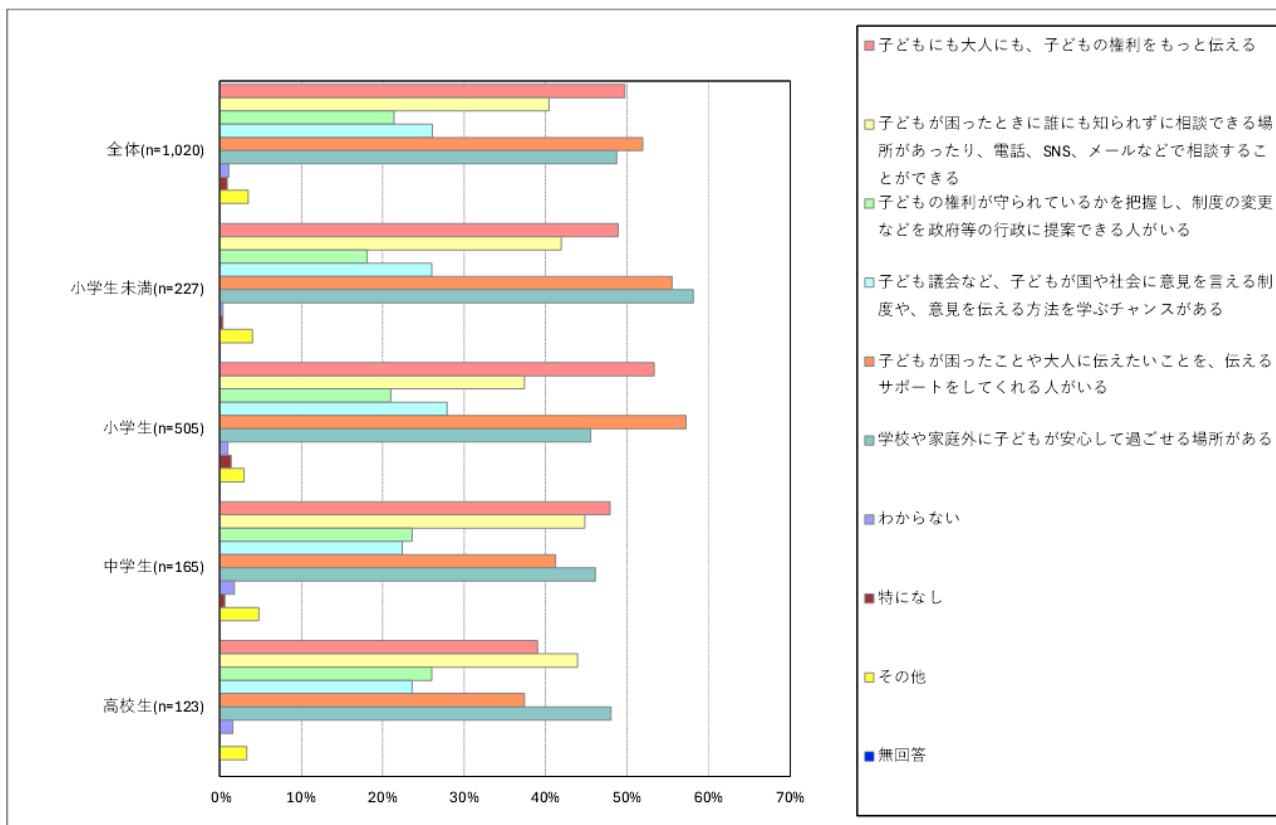
- ・新たに相談機関や制度を設けるのではなく、既に子供に近い存在の先生や児童館職員等で取り組みを深めたりしてほしい。
- ・親の教育が必要。間違っている価値観を押し付ける親がいて、それが子供に伝播している
- ・上記5について特に障害がある子どものサポートをしてくれる仕組みがほしい。
- ・外注による税負担が気になります
- ・子供の権利および権利とは何かについて話す授業を学校で行う
- ・特に放課後やりたいことを自由に選択できる場所がある
- ・子供からの相談に対してどのように対応していたかを毎年情報開示し第三者が適切か検討する。
- ・言葉の伝え方を教える国語力の強化
- ・親への啓発とサポート
- ・全ての子供の身体に常時接続のマイクをつけ全て録音できるようにして親から離れている間中監視可能にすることによって虐待や子供に対する犯罪が激減できると思います。技術的にはすでに可能。
- ・区内にも視覚障害児童生徒を受け入れて教育できる学校/学級
- ・子供は問題点を親と相談できる環境を整え、解決するまで一緒に考え行動する。
- ・毒親の影響を断ち切れるようにしてあげるべき
- ・国や自治体へ子どもの権利を実際に意見を述べた際、建前で受理するのではなく、本気で話し受け入れる体制づくり
- ・2の補足。我が家は教育方針としてスマホもPCも与えていない。だからこの設問自体がやや無意味。例えば図書館や児童館など、公共施設内にデジタルツールの貸し出しがあり、連絡や意見表明ができる環境を提供してあげて欲しい。なお、学校配布のタブレットには民間サイトへのアクセス制限がかかっており、千代田区のHPも見られないと言っていた。
- ・学校への出張授業を通した子ども自身に伝える。
- ・塾の無償枠、学ぶ機会の提供
- ・大人の側が、「子供のいうことだから相手にしなくて良い」という考えを改めること。
- ・子供のマイナカードに手当てが直接入る仕組みしくみ
- ・発達障害有無に関わらず発達障害児向けに親に説明されている支援の内容がどの子にとっても役立つものであること
- ・困った時に、スクールカウンセラーに相談しても、話を聞いてもらうだけで解決しないこともあります。学校の先生の負担が大きく、子供に向き合う時間が十分に取れなかったり、精神的な余裕のなさが指導に影響を及ぼしているように思えることもあります。子供が学校で安心して過ごせるために、指導にあたる先生の心理的安全性の確保は必須だと思います。
- ・子供の権利を害する事を処分する条例
- ・学校で合理的配慮の選択肢を提示し、子ども自身がまずは選択肢を知ってから権利を主張できるようにしてほしい。また、合理的配慮の正しい理解が学校現場に欲しい。
- ・学校でも教えて欲しい
- ・助けが必要な子どもにとっては、その世界が当たり前なので自分が他の子ども達よりも辛い立場にいたることがわからず、助けを求められないまま、大人になってしまいそう。
- ・まず大人がこの権利の本来の趣旨を理解することが大事だと思います。区立中学の教職員、保護者を対象に、なぜこういった権利が創設されたのか、そのために私たち大人がどのようにマインドセットを変えていかなければならないのか、勉強する場が必要だと思います。

- ・児童相談所がしっかり機能し、虐待児が減を減らすこと。また千代田区で言えば、教育虐待のほうが圧倒的に多いと思うので、区民広報誌などで具体ケースや、対処法などを載せることが有効と考えます。
- ・権利、権利と言う前に子供が気軽に、自由に会話ができるコミュニティがなければ権利を子供が主張することすらできないから、まずは子供の言葉に耳を傾ける場所や、サービス、ボランティアを活性化させて欲しい。
- ・選択肢 1 にも通じますが、まずは大人が徹底的に権利を知っていることと、その活用事例などを具体的に表示したり体験できること
- ・もちろん①②③は必要ですがその大前提として子供達が安心して過ごすことが出来て困った時に話す（伝える）ことができる環境づくりが必要だと思います

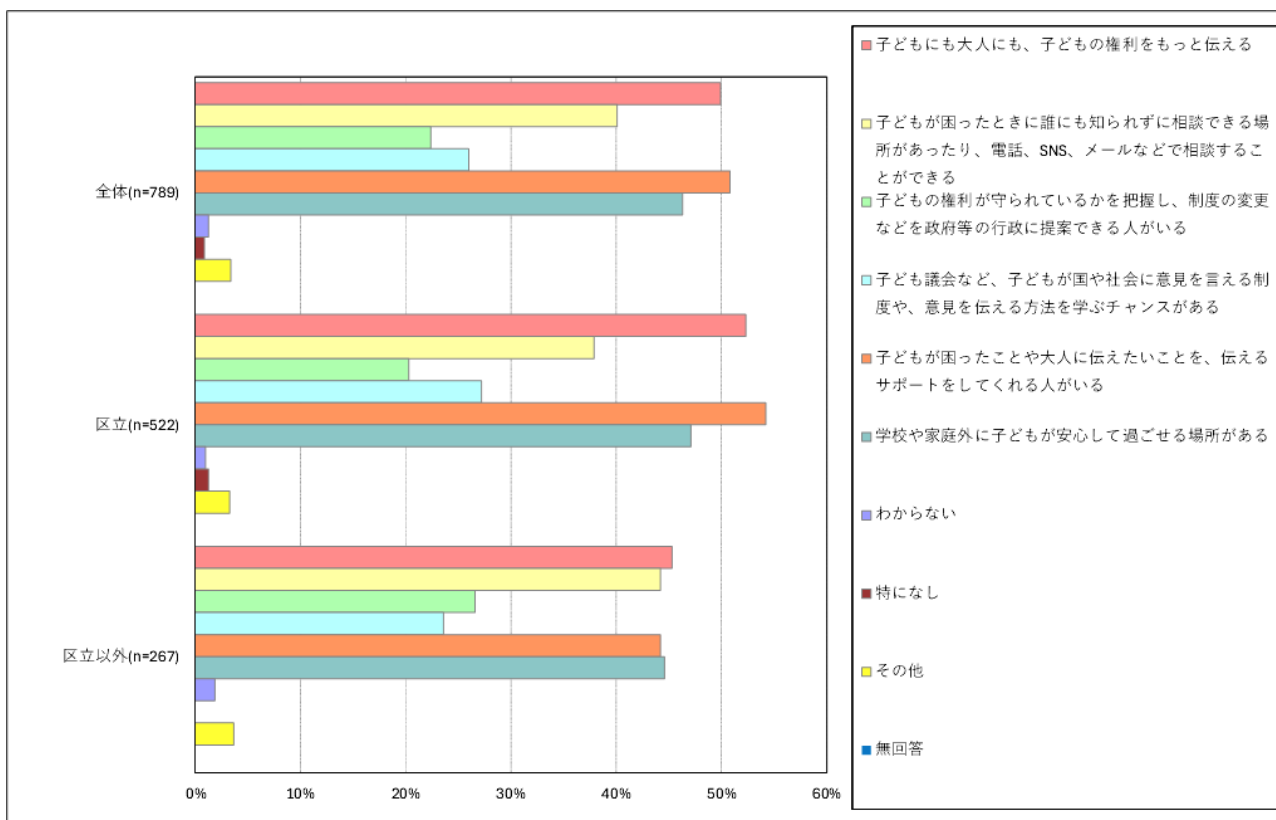
【クロス集計】

上段:度数 下段:%		問15 子どもの権利を守るためにどんな仕組みがあるとよいと思いますか。										
		合計	子どもにも大人にも、子どもの権利をもっと伝える	子どもが困ったときに誰にも知られずに相談できる場所があったり、電話、SNS、メールなどで相談することができる	子どもの権利が守られているかを把握し、制度の変更などを政府等の行政に提案できる人がいる	子ども議会など、子どもが国や社会に意見を言える制度や、意見を伝える方法を学ぶチャンスがある	子どもが困ったことや大人に伝えたいことを、伝えるサポートをしてくれる人がいる	学校や家庭外に子どもが安心して過ごせる場所がある	わからない	特になし	その他	無回答
問4 お子様の年齢（小中高）	全体	1,020	507	412	218	266	529	497	11	9	36	-
		100.0	49.7	40.4	21.4	26.1	51.9	48.7	1.1	0.9	3.5	-
	小学生未満	227	111	95	41	59	126	132	1	1	9	-
		100.0	48.9	41.9	18.1	26.0	55.5	58.1	0.4	0.4	4.0	-
	小学生	505	269	189	106	141	289	230	5	7	15	-
		100.0	53.3	37.4	21.0	27.9	57.2	45.5	1.0	1.4	3.0	-
	中学生	165	79	74	39	37	68	76	3	1	8	-
		100.0	47.9	44.8	23.6	22.4	41.2	46.1	1.8	0.6	4.8	-
	高校生	123	48	54	32	29	46	59	2	-	4	-
		100.0	39.0	43.9	26.0	23.6	37.4	48.0	1.6	-	3.3	-
問4-2 お子様の学校区分	全体	789	394	316	177	205	401	365	10	7	27	-
		100.0	49.9	40.1	22.4	26.0	50.8	46.3	1.3	0.9	3.4	-
	区立	522	273	198	106	142	283	246	5	7	17	-
		100.0	52.3	37.9	20.3	27.2	54.2	47.1	1.0	1.3	3.3	-
	区立以外	267	121	118	71	63	118	119	5	-	10	-
		100.0	45.3	44.2	26.6	23.6	44.2	44.6	1.9	-	3.7	-
問5 お住まいの地区	全体	1,020	507	412	218	266	529	497	11	9	36	-
		100.0	49.7	40.4	21.4	26.1	51.9	48.7	1.1	0.9	3.5	-
	麴町地区	377	207	150	89	95	188	186	5	2	10	-
		100.0	54.9	39.8	23.6	25.2	49.9	49.3	1.3	0.5	2.7	-
	富士見地区	254	121	108	57	62	129	115	3	4	8	-
		100.0	47.6	42.5	22.4	24.4	50.8	45.3	1.2	1.6	3.1	-
	神保町地区	72	40	23	15	23	41	35	-	-	2	-
		100.0	55.6	31.9	20.8	31.9	56.9	48.6	-	-	2.8	-
	神田公園地区	86	40	43	13	25	48	37	-	1	2	-
		100.0	46.5	50.0	15.1	29.1	55.8	43.0	-	1.2	2.3	-
	万世橋地区	91	33	44	16	18	51	56	-	-	6	-
		100.0	36.3	48.4	17.6	19.8	56.0	61.5	-	-	6.6	-
	和泉橋地区	133	64	41	25	41	70	67	3	-	8	-
		100.0	48.1	30.8	18.8	30.8	52.6	50.4	2.3	-	6.0	-
	その他	7	2	3	3	2	2	1	-	2	-	-
		100.0	28.6	42.9	42.9	28.6	28.6	14.3	-	28.6	-	-

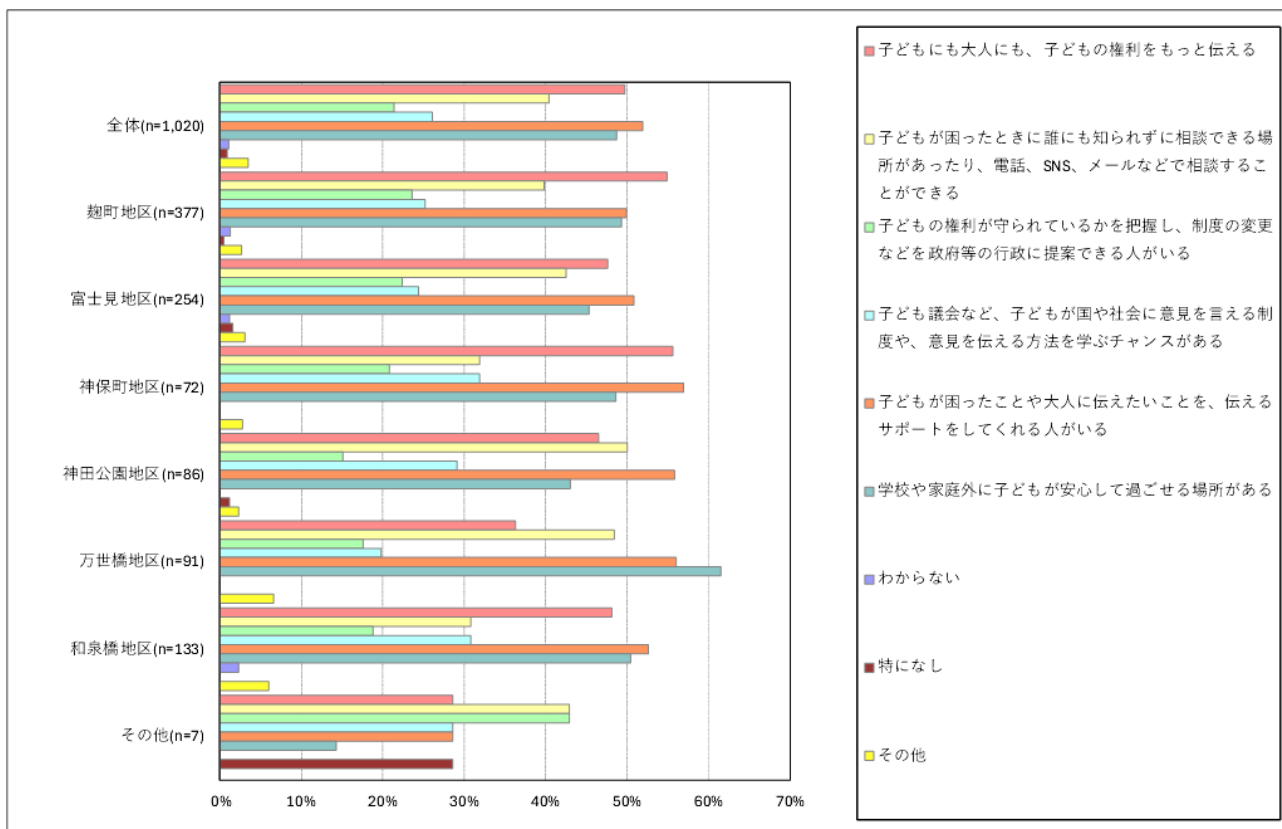
<お子様の年齢>



<お子様の学校区分>



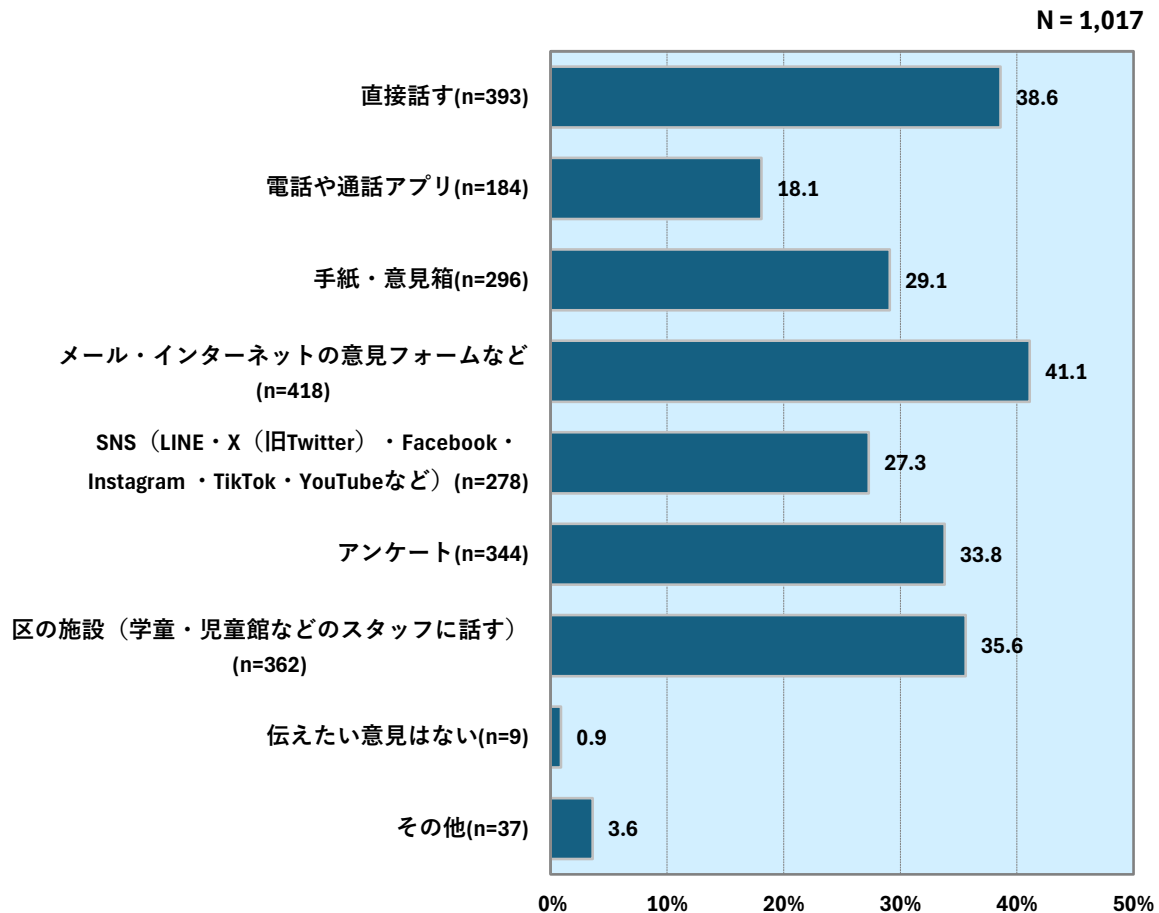
<お住まいの地区>



問 16 どのような方法や手段があれば、お子様が区に対して意見を伝えやすいと思いますか。(複数回答形式)

【単純集計】

●「メール・インターネットの意見フォームなど」が最多で 41.1%、次いで、「直接話す」が 38.6%、「区の施設(学童・児童館などのスタッフに話す)」が 35.6%となっています。



〈その他の回答〉

- ・幼稚園の保育時間内にそういった時間を設ける
- ・取ってつけたように外部の人がヒアリングをしても本音を話すわけではないので身近な人が聞いた話を吸い上げるような仕組みがあれば良いかと思います
- ・ディベートする機会を作る
- ・子どもと親のコミュニケーションが充分にとれる環境
- ・学校で意見や手紙を書く時間を定期的に取り
- ・LINE
- ・学校の授業で取組む
- ・あえて言おうと思わないとなかなか意見の集約は難しい。全員必須のアンケート等をとると集まると思う。
- ・学校で手紙を集める
- ・区政は子の保護者の意見を聞けば十分。事後評価出来ない曖昧なことはしないでほしい。
- ・直接伝える場があるとベストだが、自発的に伝えに行くのはハードルが高いので、定期的に全子供へのヒアリングがあると良い

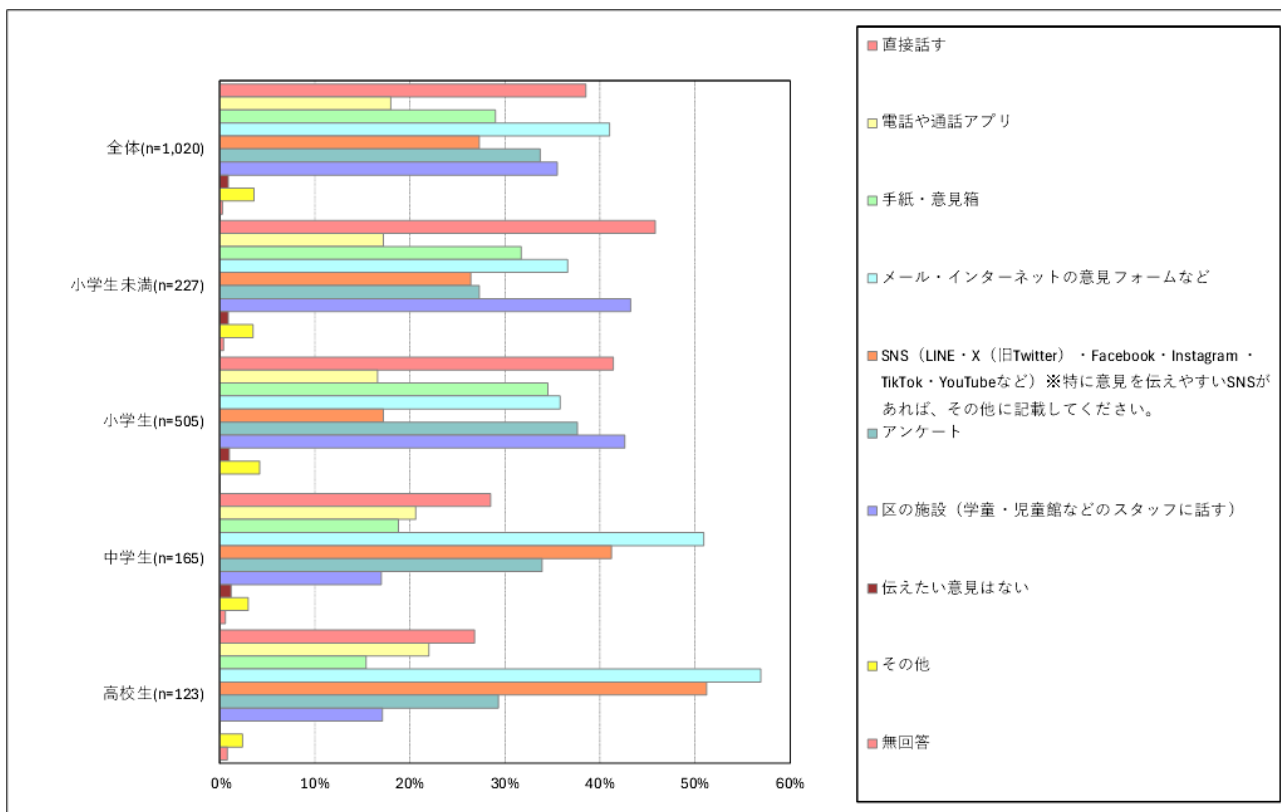
- ・学校の授業のディベート題材にする等。自分だけでは面倒でも学習と紐付けることでたくさんの意見が出るのではと思うとともに、学習の中でアンケートフォームに授業のまとめを投稿し、学習を終えても個人的に投稿できるように繋げる。
- ・7 の意見をちゃんと吸い取って欲しい
- ・部活動や委員会みたいな学校代表の子が集まって学校単位で話し合える機会を作る。
- ・学校で意見討議、提案できる仕組み
- ・普及活動で実際に学校に来て頂き、こういう場合は教えて欲しいという具体例を周知することから始まると思います。子供が自発的に伝えるのは難しいと感じます。きっと子供は今の自分の環境が当たり前と思っているので、それがおかしい(変わるべき)ということに気がつかないと思います。
- ・スタッフや先生に出した要望を吸い取って欲しい
- ・匿名の通報手段と、不正不当な行為をした公務員を市民が確実にアイデンティファイできる
- ・言葉が遅い/話せない子の場合保護者を通して伝えられること
- ・意見を伝える以前に、この地区に住んでいるが故にはじめから諦めていること(一人ひとつ部屋が欲しい、少人数クラスで教育を受けたい、など)や存在を知らないことがあるため、他地区や外国の取組などを子供たちが知る機会が必要
- ・LINE
- ・図書館に意見を伝えられ場所があればいいと思う
- ・LINE
- ・匿名連絡ができる仕組み
- ・LINE や Teams など子どもが使い慣れているツール
- ・全員必須のアンケートを健康診断等で取る
- ・イベント形式で遊びながら意見を募る
- ・区議会議員の個人的サポートの普及
- ・学校で使用しているタブレットから
- ・LINE で個人的に
- ・Facebook は 18 歳未満は使えない利用規約となっているので手段としては不適切です。
- ・子供が直接意見など言えるはずがない。そんな積極性がある子供はごく一部では？そもそも子供が区に意見するなど、千代田区のただのポーズでは？
- ・まずは身近な大人が信頼できると思えることが第一歩です。麴町中学校は 3 年前までは先生たちが子どもたちに非常によく向き合ってくださっており、特別な場がなくても子どもたちも大人に対して抵抗なく意見が言えていました。今は、子どもとの対話なしに、大人が一方向的にルールを押し付け、子どもに対する指導・指摘が先行しており、信頼関係が構築できておらず、とても対話になりません。区でそういった課題意識があるのであれば、まず麴町中学校の教育のあり方を見直していただけないでしょうか。大人と話すことは無駄だと、誤学習してしまっています。
- ・通っている学校から伝えられるようにする。区民からいつでも伝えられるようにする。
- ・漠然と意見を聞いても難しいのでテーマを与え対話型のアンケートなど
- ・相談したことが漏れる心配が無いと子どもに思ってもらえる相手
- ・今の子はファミレスでもお店の人と話すのを嫌がります。注文も店員さんを呼ぶ形式だとえー嫌だと言われます。良いか悪いかは別として全部インターネットですね。
- ・私立に通う子は、中々地域の行事やコミュニティに参加する機会がないので、今回届いたはがきのような

ものが年に1～2度くらいくれば、気付いた点を発言しやすいのかな。と思います。(抽選で140名の図書カードもやる気の一つになりそうです。)

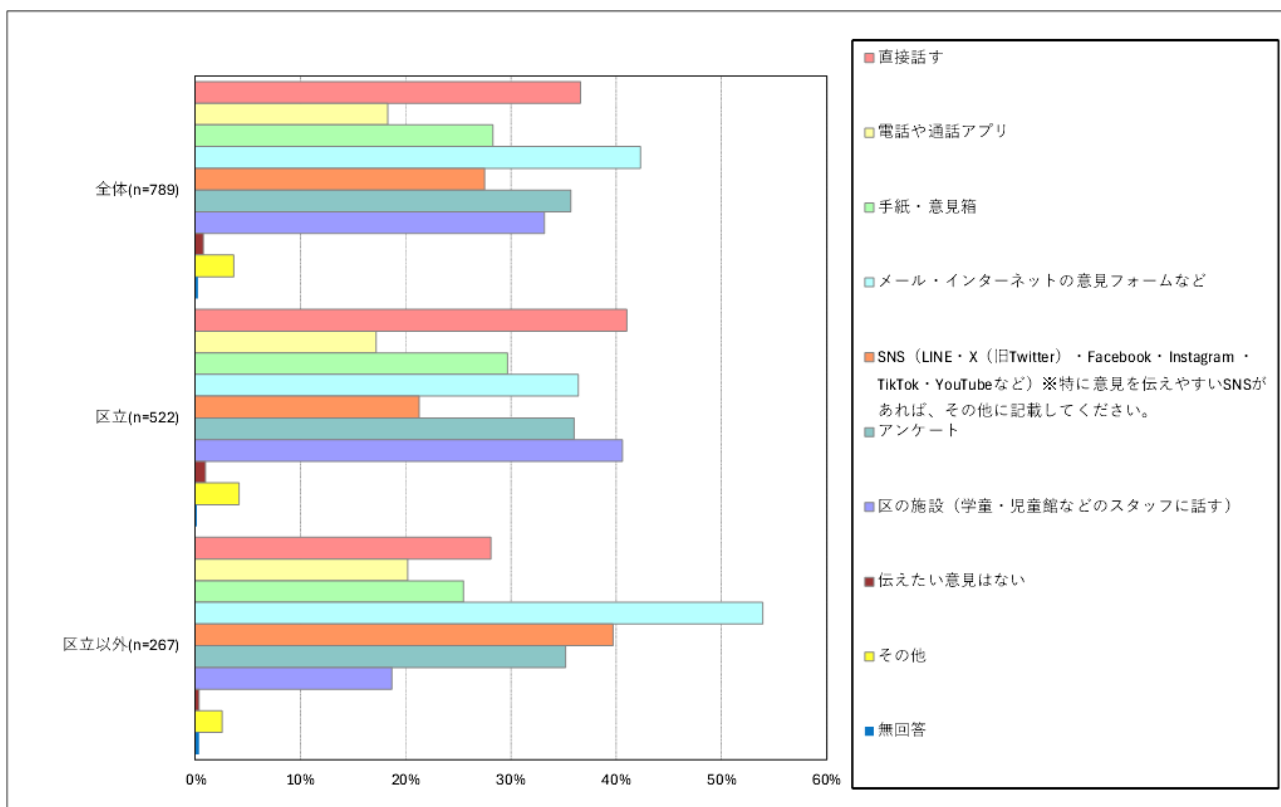
【クロス集計】

上段:度数 下段:%		問16 どのような方法や手段があれば、お子様が区に対して意見を伝えやすいと思いますか。										
		合計	直接話す	電話や通話アプリ	手紙・意見箱	メール・インターネットの意見フォームなど	SNS（LINE・X（旧Twitter）・Facebook・Instagram・TikTok・YouTubeなど）※特に意見を伝えやすいSNSがあれば、その他に記載してください。	アンケート	区の施設（児童・児童館などのスタッフに話す）	伝えたい意見はない	その他	無回答
問4 お子様の年齢（小中高）	全体	1,020	393	184	296	418	278	344	362	9	37	3
		100.0	38.5	18.0	29.0	41.0	27.3	33.7	35.5	0.9	3.6	0.3
	小学生未満	227	104	39	72	83	60	62	98	2	8	1
		100.0	45.8	17.2	31.7	36.6	26.4	27.3	43.2	0.9	3.5	0.4
	小学生	505	209	84	174	181	87	190	215	5	21	-
		100.0	41.4	16.6	34.5	35.8	17.2	37.6	42.6	1.0	4.2	-
	中学生	165	47	34	31	84	68	56	28	2	5	1
		100.0	28.5	20.6	18.8	50.9	41.2	33.9	17.0	1.2	3.0	0.6
	高校生	123	33	27	19	70	63	36	21	-	3	1
		100.0	26.8	22.0	15.4	56.9	51.2	29.3	17.1	-	2.4	0.8
問4-2 お子様の学校区分	全体	789	289	144	223	334	217	282	262	6	29	2
		100.0	36.6	18.3	28.3	42.3	27.5	35.7	33.2	0.8	3.7	0.3
	区立	522	214	90	155	190	111	188	212	5	22	1
		100.0	41.0	17.2	29.7	36.4	21.3	36.0	40.6	1.0	4.2	0.2
	区立以外	267	75	54	68	144	106	94	50	1	7	1
		100.0	28.1	20.2	25.5	53.9	39.7	35.2	18.7	0.4	2.6	0.4
問5 お住まいの地区	全体	1,020	393	184	296	418	278	344	362	9	37	3
		100.0	38.5	18.0	29.0	41.0	27.3	33.7	35.5	0.9	3.6	0.3
	麴町地区	377	149	75	110	159	108	133	112	1	18	3
		100.0	39.5	19.9	29.2	42.2	28.6	35.3	29.7	0.3	4.8	0.8
	富士見地区	254	91	43	70	105	68	86	93	1	7	-
		100.0	35.8	16.9	27.6	41.3	26.8	33.9	36.6	0.4	2.8	-
	神保町地区	72	31	12	18	24	15	20	26	4	3	-
		100.0	43.1	16.7	25.0	33.3	20.8	27.8	36.1	5.6	4.2	-
	神田公園地区	86	36	18	30	27	27	24	35	2	1	-
		100.0	41.9	20.9	34.9	31.4	31.4	27.9	40.7	2.3	1.2	-
	万世橋地区	91	34	18	26	38	28	31	40	-	6	-
		100.0	37.4	19.8	28.6	41.8	30.8	34.1	44.0	-	6.6	-
	和泉橋地区	133	49	17	39	62	30	49	53	1	2	-
		100.0	36.8	12.8	29.3	46.6	22.6	36.8	39.8	0.8	1.5	-
	その他	7	3	1	3	3	2	1	3	-	-	-
		100.0	42.9	14.3	42.9	42.9	28.6	14.3	42.9	-	-	-

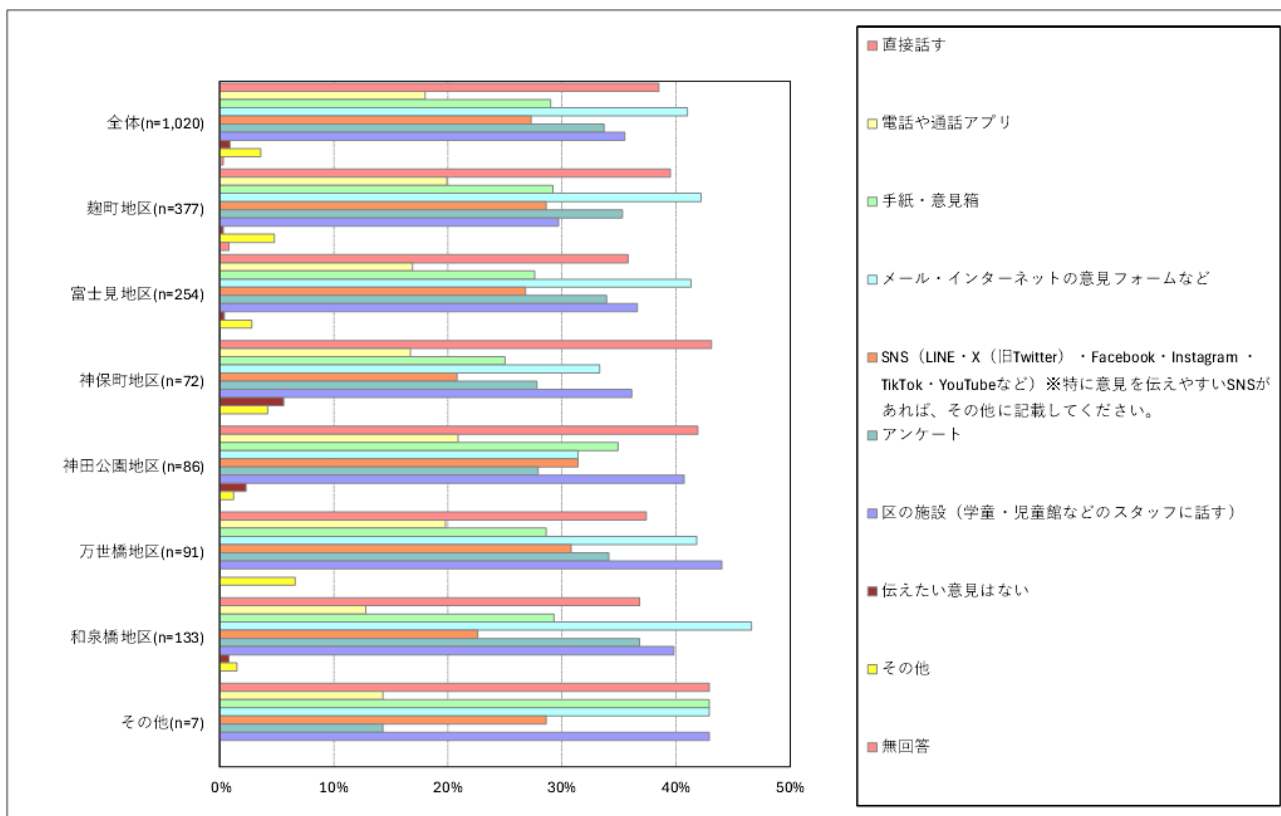
<お子様の年齢>



<お子様の学校区分>



<お住まいの地区>

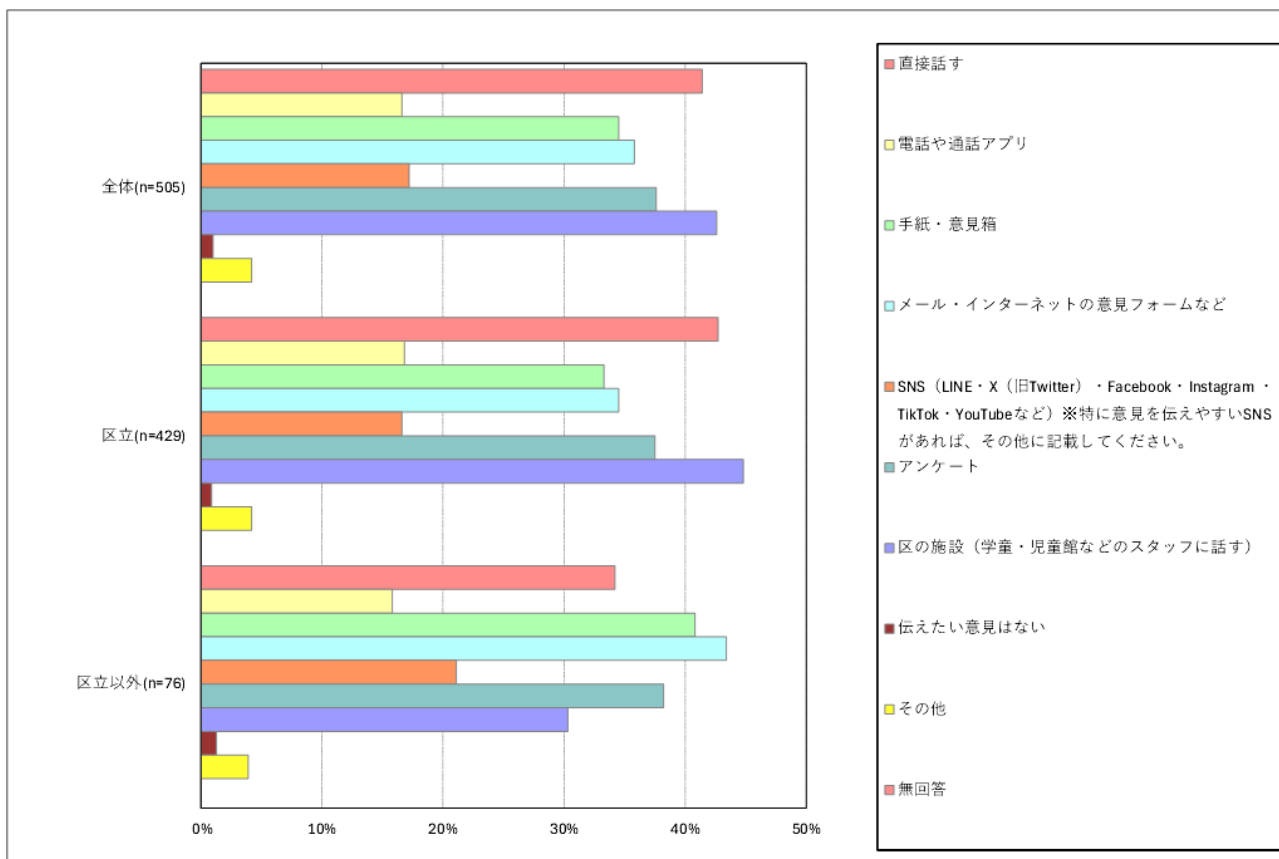


【クロス集計】

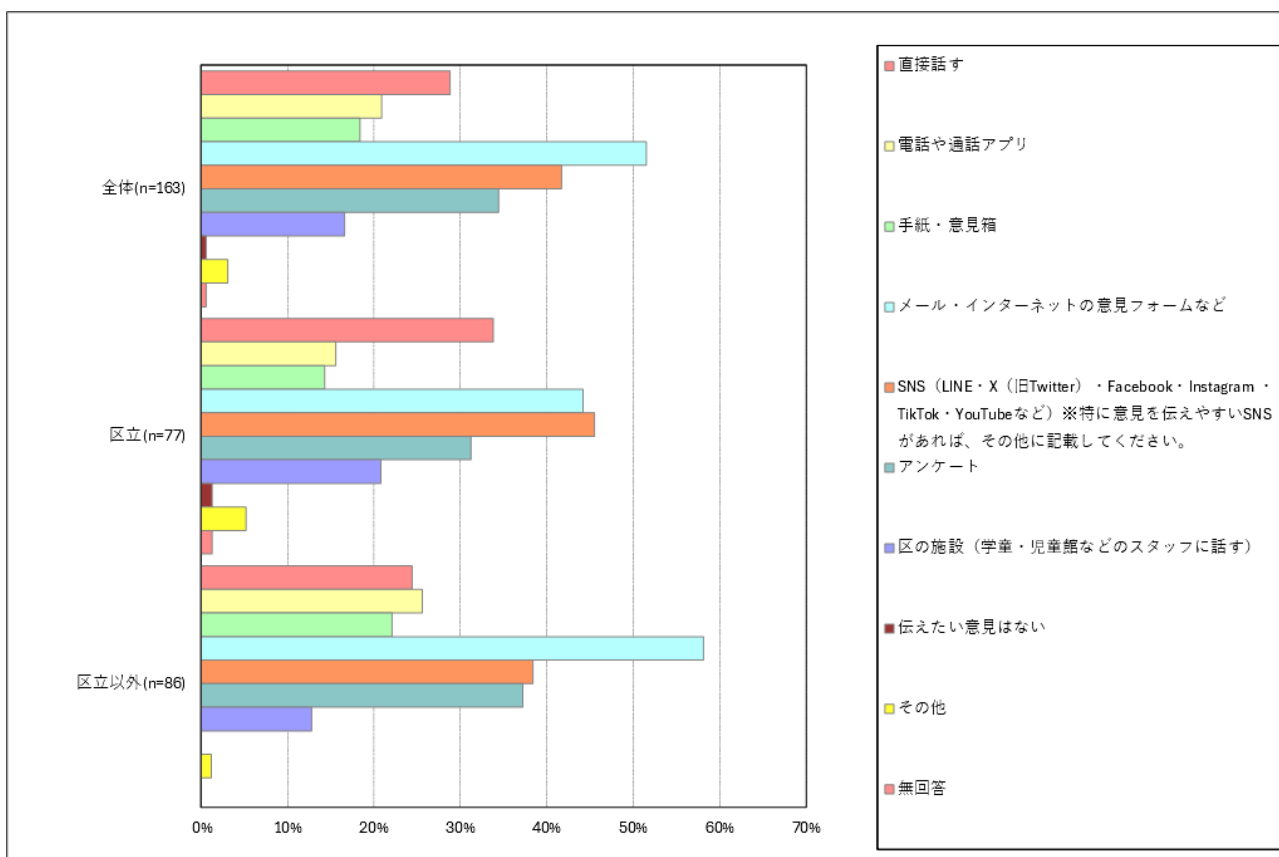
※各学校(小中高)の学校区分ごとに集計しています。

上段:度数 下段:%		問16 どのような方法や手段があれば、お子様が区に対して意見を伝えやすいと思いますか。										
		合計	直接話す	電話や通話 アプリ	手紙・意見 箱	メール・イ ンターネッ トの意見 フォームな ど	SNS (LINE・X (旧 Twitter)・ Facebook ・ Instagram ・TikTok・ YouTubeな ど) ※特に 意見を伝え やすいSNS があれば、 その他に記 載してくだ さい。	アンケート	区の施設 (学童・児 童館などの スタッフに 話す)	伝えたい意 見はない	その他	無回答
問4-2 お子様 の学校区分（現小 学生）	全体	505 100.0	209 41.4	84 16.6	174 34.5	181 35.8	87 17.2	190 37.6	215 42.6	5 1.0	21 4.2	- -
	区立	429 100.0	183 42.7	72 16.8	143 33.3	148 34.5	71 16.6	161 37.5	192 44.8	4 0.9	18 4.2	- -
	区立以外	76 100.0	26 34.2	12 15.8	31 40.8	33 43.4	16 21.1	29 38.2	23 30.3	1 1.3	3 3.9	- -
	全体	163 100.0	47 28.8	34 20.9	30 18.4	84 51.5	68 41.7	56 34.4	27 16.6	1 0.6	5 3.1	1 0.6
	区立	77 100.0	26 33.8	12 15.6	11 14.3	34 44.2	35 45.5	24 31.2	16 20.8	1 1.3	4 5.2	1 1.3
	区立以外	86 100.0	21 24.4	22 25.6	19 22.1	50 58.1	33 38.4	32 37.2	11 12.8	- -	1 1.2	- -
問4-2 お子様 の学校区分（現高 校生）	全体	121 100.0	33 27.3	26 21.5	19 15.7	69 57.0	62 51.2	36 29.8	20 16.5	- -	3 2.5	1 0.8
	区立	16 100.0	5 31.3	6 37.5	1 6.3	8 50.0	5 31.3	3 18.8	4 25.0	- -	- -	- -
	区立以外	105 100.0	28 26.7	20 19.0	18 17.1	61 58.1	57 54.3	33 31.4	16 15.2	- -	3 2.9	1 1.0

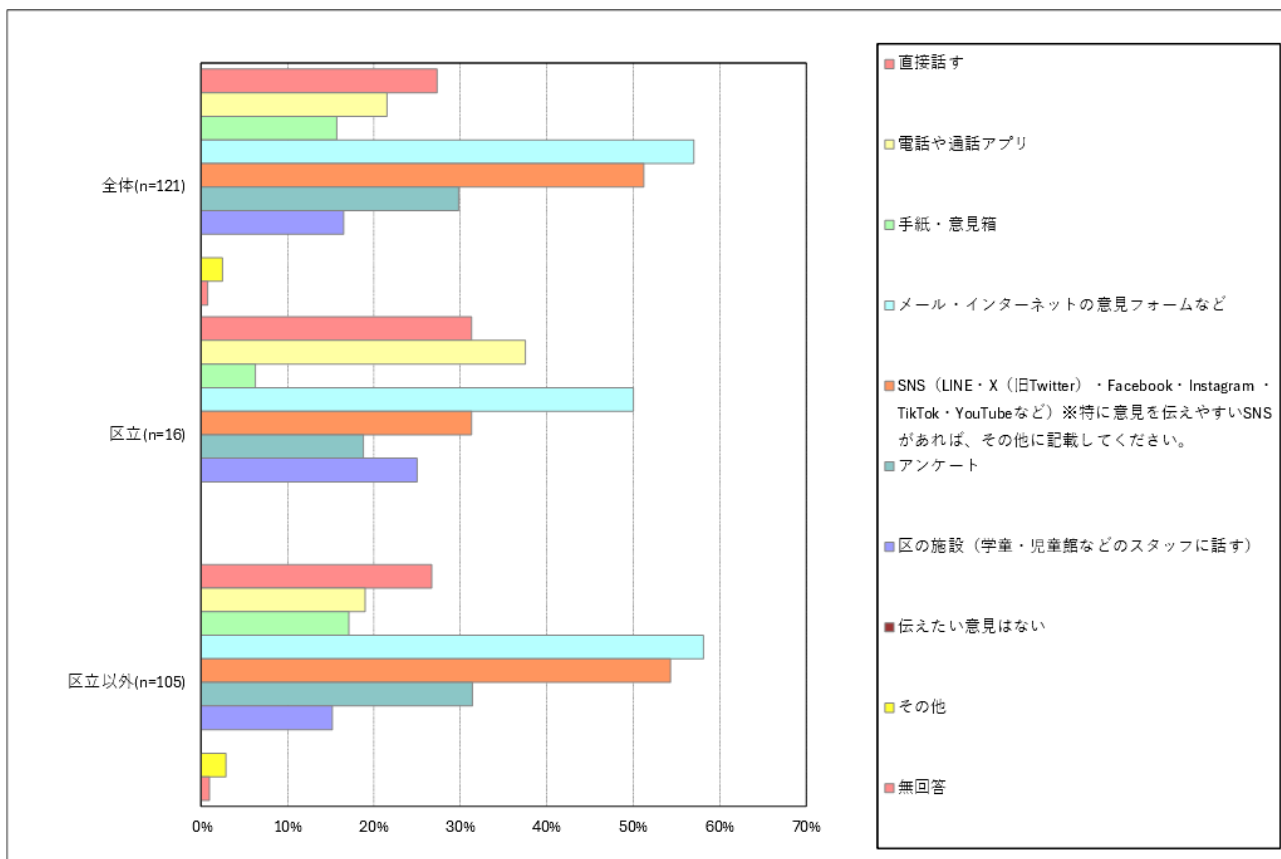
<現小学生>



<現中学生>



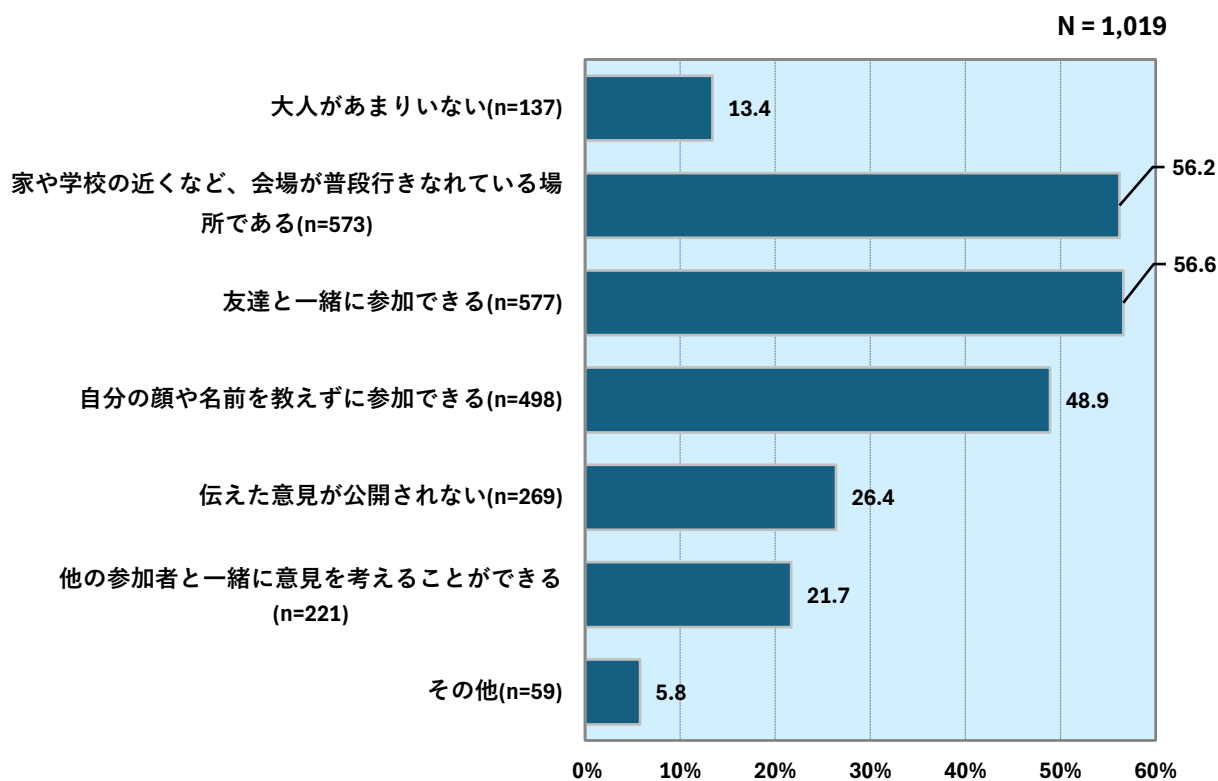
<現高校生>



問 16 -2 どのような工夫やルールがあれば、お子様は区に対して意見を伝えやすいと思いますか。(複数回答形式)

【単純集計】

●「友達と一緒に参加できる」が最多で 56.6%、次いで、「家や学校の近くなど、会場が普段行きなれている場所である」が 56.2%、「自分の顔や名前を教えずに参加できる」が 48.9%となっています。



〈その他の回答〉

- ・アリバイ作りでなくしかるべき検討をして必要な対応がなされることが実例や数字などで見えること（透明化）
- ・上記と同じで身近な人（親族なのか先生なのか）が話を聞く あくまでも日常会話の中で
- ・学校の授業のテーマにする
- ・幼児の頃から、区政のことを何かしら知る機会があれば良いと思う知る機会があれば良いと思う
- ・伝えてみる体験を授業などで経験する。初めて伝えるのは内容以前にちゃんとできるか、など不安を感じて一歩踏み出すのに勇気がいると思うから。伝え方（操作方法など）が分かっていたらいいという時に利用しやすいと思う。
- ・伝えた意見に対して、何らかのアクションがあるといい
- ・SNS
- ・親が伝えるので特に必要ありません
- ・親と一緒に
- ・子供の意見をまず受けとめるルール
- ・紙に書いて出す
- ・子どもの性格にもよると思うので、話し合い等のオープンなツールと匿名性が高いツールと両方あると良いかと。
- ・伝えた意見について、建前なしにできること、できないことをきちんと説明する。

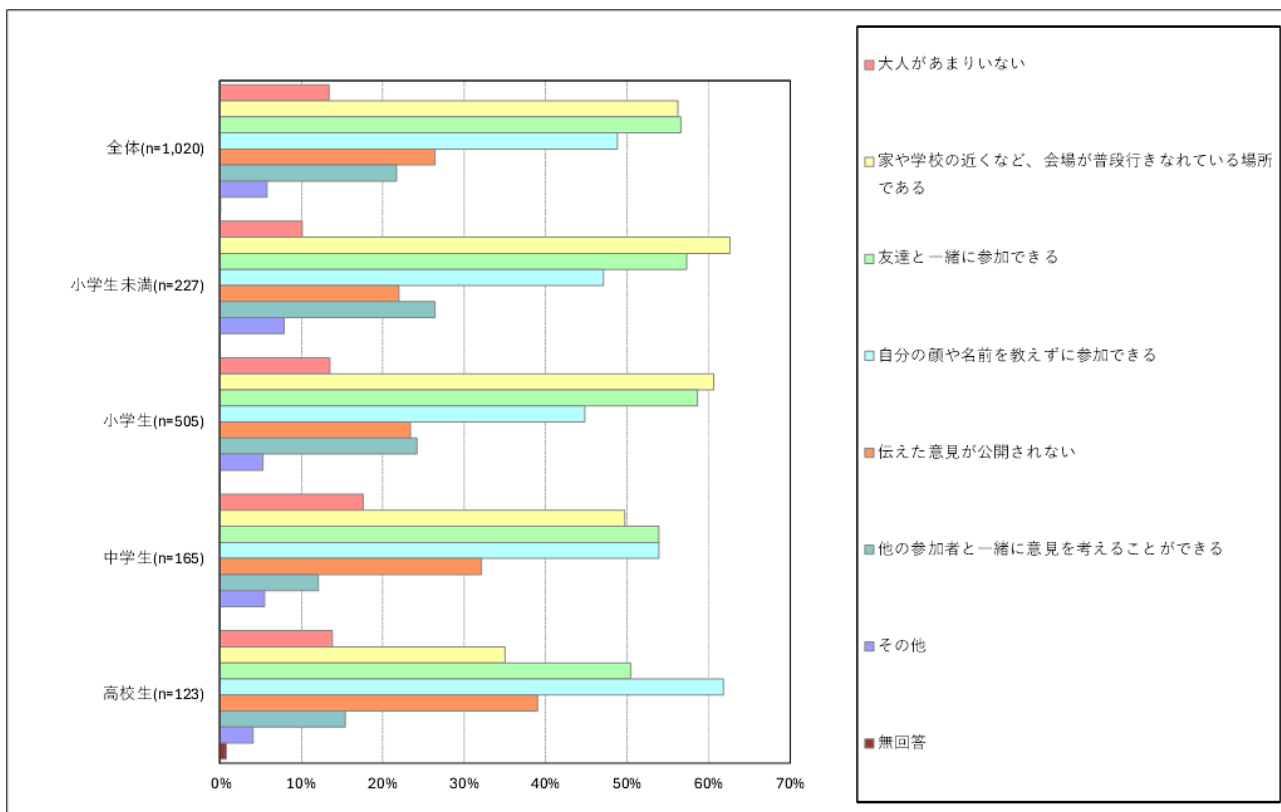
- ・若い女性なら話せそう
- ・大人というよりは、先生等の権威者が少ない場の方が意見は言いやすいのではと思います。またよく考えて発言できるよう事前に意見を出す練習も重要なのではないかと思います。
- ・誰がどんなことを言っていたのかが分からないようにすべき。年齢別の検診の際にアンケートをとるなどが良いと思う
- ・聞き手や見ている大人が、近すぎない(相談の対象となるような場面の利害関係人ではない)、他方で顔見知りで話しやすい方
- ・子でなくその保護者に聞くべき。
- ・同意なく顔や名前や意見が他者に開示されないことが確約され周知されている
- ・PTA や保護者が付き添い、学校代表で各学校話し合えるような環境を作ってあげる
- ・区役所職員が子供の領域に入り一緒に活動すること
- ・自分のテンポや話したいタイミングで話せる
- ・先生と一緒に考えて発言する
- ・学校の授業として、区長と直接的話をする機会を設ける。
- ・知っている大人、先生や学童スタッフを通して伝えられる
- ・出した意見が反映された具体例を示す。フィードバックを「参考にします」で終わらせない。
- ・年齢が低い子は特に伝える手段を知らないので、学校で定期的に授業内でアンケート形式で書かせる
- ・区に対して意見が言えなくても SNS などて公開できるので特に問題ない
- ・17 と同様
- ・どんな意見を伝えても否定されない(荒唐無稽なことでも一旦は受け止め、意見を表明した事自体を支持してもらえる)
- ・意見が形だけではなく、きちんと届いて読まれているという証明、例えばどの日に集められてどの様に意見が読まれているかを意見箱のところに明記する。子供達もバカではないので、どうせ書いたって何も変わらないんじゃないの？という風に感じとり易いです。
- ・言っても否定されない。(言えれば何でも叶うわけではないことも、柔らかくでも伝えておく必要はあると思いました)
- ・低学年までの子にとって、知らない大人に意見を言うのはハードルが高いので、身近な大人が意見を拾って区に伝える段階だと思います。高学年以上は、直接話せる場があるのは意味があると思います。
- ・意見をまとめてくれる大人がいると良いな、でも勝手に決めつけたりそういうこと言いたいんじゃないのって人はイヤ、話きいてくれて伝わりやすくまとめてくれる人がいい。あと、他の学校とか他の町の子たちはどうなのかなって思うから、普段おはなしする機会がない子と話してみたい。と子どもが言っていた。
- ・親と一緒に参加できる
- ・行きやすい場所だけど、家でも学校でもないところが良いと思います。子どもの実際の活動範囲は、学校、家、塾なので関係ない親しみやすい場所が一番話しやすいと思いました。
- ・楽しみながらできる
- ・出された意見に大人がちゃんと返事をする。近くのスーパーでは店長が意見にできない場合も含めて返事を掲示している。意見を受け付けるだけなら
- ・手話がつかえる
- ・個別のブースなど、まわりに知られないように話せる

- ・今回のような問い掛け形式
- ・区役所に定期的に子どもを招待する
- ・受け身ではなく、物事を考える習慣もないと意見はできないと考えます。文句は出ても、意見を伝える練習が必要かなと思います。
- ・そもそも意見するという発想がないのでは？意見をする方法やどのようなことを意見できるかの公示が大前提
- ・意見を出した時に否定や非難がされないこと
- ・どこからどこまでが区によって運営されているか説明し、区民の意見が反映されると説明すること
- ・学校が忙しいので、アンケートで図書券が頂けると助かります。同窓会等、集まる場所を提供して意見を言う場と友達とお喋りできると良いかと思います。が
- ・アンケートに回答する形式
- ・子供が区に対して意見など無理。意見するとしても選ばれた親に言わされるだけでしょう。無駄
- ・大人に対する信頼があり、普段から大人への提言・要望が受け入れられていると感じていれば、場所や環境はあまり関係ないと思います。
- ・子どもが意見を求められている感覚もてるか
- ・内容によって使い分け
- ・秘密が相手側にも伝わらず守られ、必ず子供目線に対応されること。
- ・匿名、強制、自主性
- ・例えば、学校の授業(総合)でワークショップをするなど、導入は『みんなで考える』機会があると良いのではないのでしょうか。
- ・意見を伝えてそれが自分の不利益にならないことが保証されている制度
- ・匿名、強制

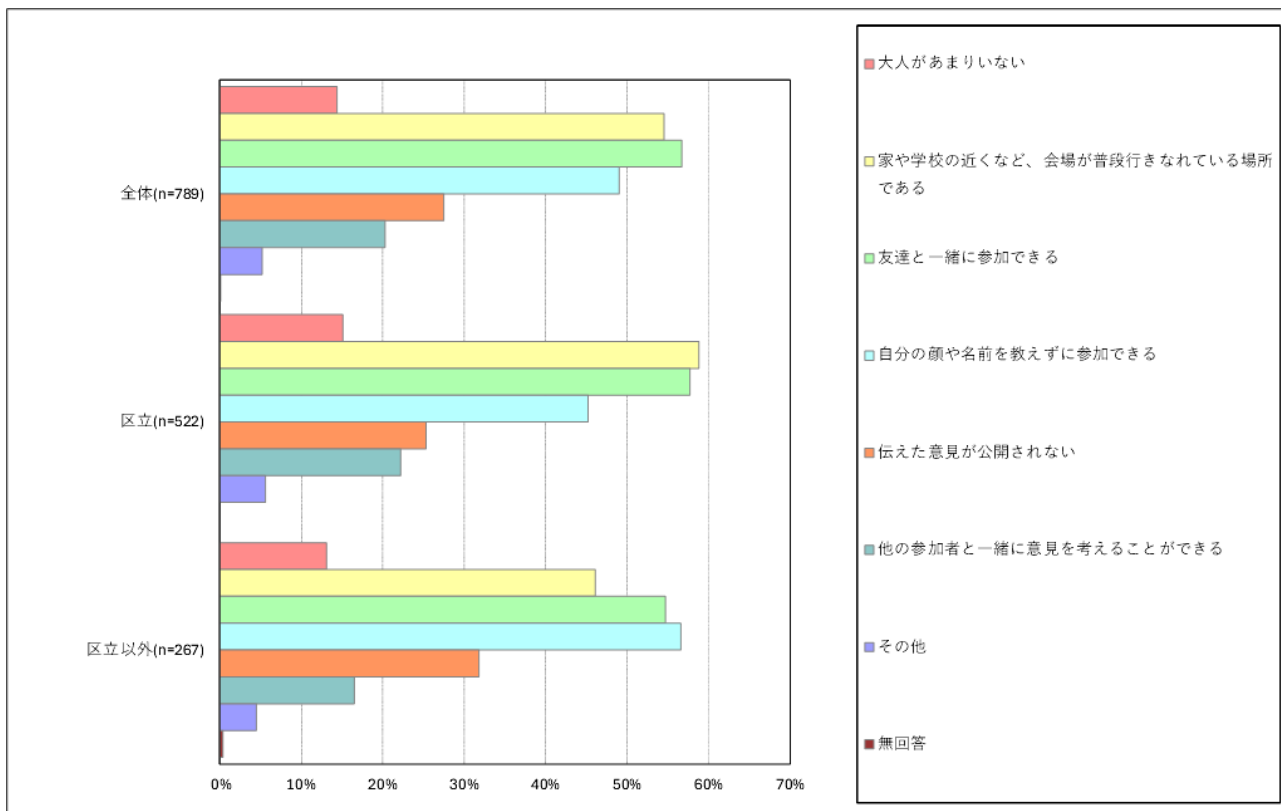
【クロス集計】

上段:度数 下段:%		問16-2 どのような工夫やルールがあれば、お子様は区に対して意見を伝えやすいと思いますか。								
		合計	大人があまりいない	家や学校の近くなど、会場が普段行きなれている場所である	友達と一緒に参加できる	自分の顔や名前を教えずに参加できる	伝えた意見が公開されない	他の参加者と一緒に意見を考えることができる	その他	無回答
問4 お子様の年齢（小中高）	全体	1,020	137	573	577	498	269	221	59	1
		100.0	13.4	56.2	56.6	48.8	26.4	21.7	5.8	0.1
	小学生未満	227	23	142	130	107	50	60	18	-
		100.0	10.1	62.6	57.3	47.1	22.0	26.4	7.9	-
	小学生	505	68	306	296	226	118	122	27	-
		100.0	13.5	60.6	58.6	44.8	23.4	24.2	5.3	-
	中学生	165	29	82	89	89	53	20	9	-
		100.0	17.6	49.7	53.9	53.9	32.1	12.1	5.5	-
	高校生	123	17	43	62	76	48	19	5	1
		100.0	13.8	35.0	50.4	61.8	39.0	15.4	4.1	0.8
問4-2 お子様の学校区分	全体	789	114	430	447	387	217	160	41	1
		100.0	14.4	54.5	56.7	49.0	27.5	20.3	5.2	0.1
	区立	522	79	307	301	236	132	116	29	-
		100.0	15.1	58.8	57.7	45.2	25.3	22.2	5.6	-
	区立以外	267	35	123	146	151	85	44	12	1
		100.0	13.1	46.1	54.7	56.6	31.8	16.5	4.5	0.4
問5 お住まいの地区	全体	1,020	137	573	577	498	269	221	59	1
		100.0	13.4	56.2	56.6	48.8	26.4	21.7	5.8	0.1
	麴町地区	377	51	224	214	177	103	89	19	1
		100.0	13.5	59.4	56.8	46.9	27.3	23.6	5.0	0.3
	富士見地区	254	30	135	132	138	73	35	15	-
		100.0	11.8	53.1	52.0	54.3	28.7	13.8	5.9	-
	神保町地区	72	5	39	36	30	17	19	3	-
		100.0	6.9	54.2	50.0	41.7	23.6	26.4	4.2	-
	神田公園地区	86	13	47	60	36	15	28	5	-
		100.0	15.1	54.7	69.8	41.9	17.4	32.6	5.8	-
	万世橋地区	91	12	46	59	46	32	22	8	-
		100.0	13.2	50.5	64.8	50.5	35.2	24.2	8.8	-
	和泉橋地区	133	25	77	72	68	27	26	8	-
		100.0	18.8	57.9	54.1	51.1	20.3	19.5	6.0	-
	その他	7	1	5	4	3	2	2	1	-
		100.0	14.3	71.4	57.1	42.9	28.6	28.6	14.3	-

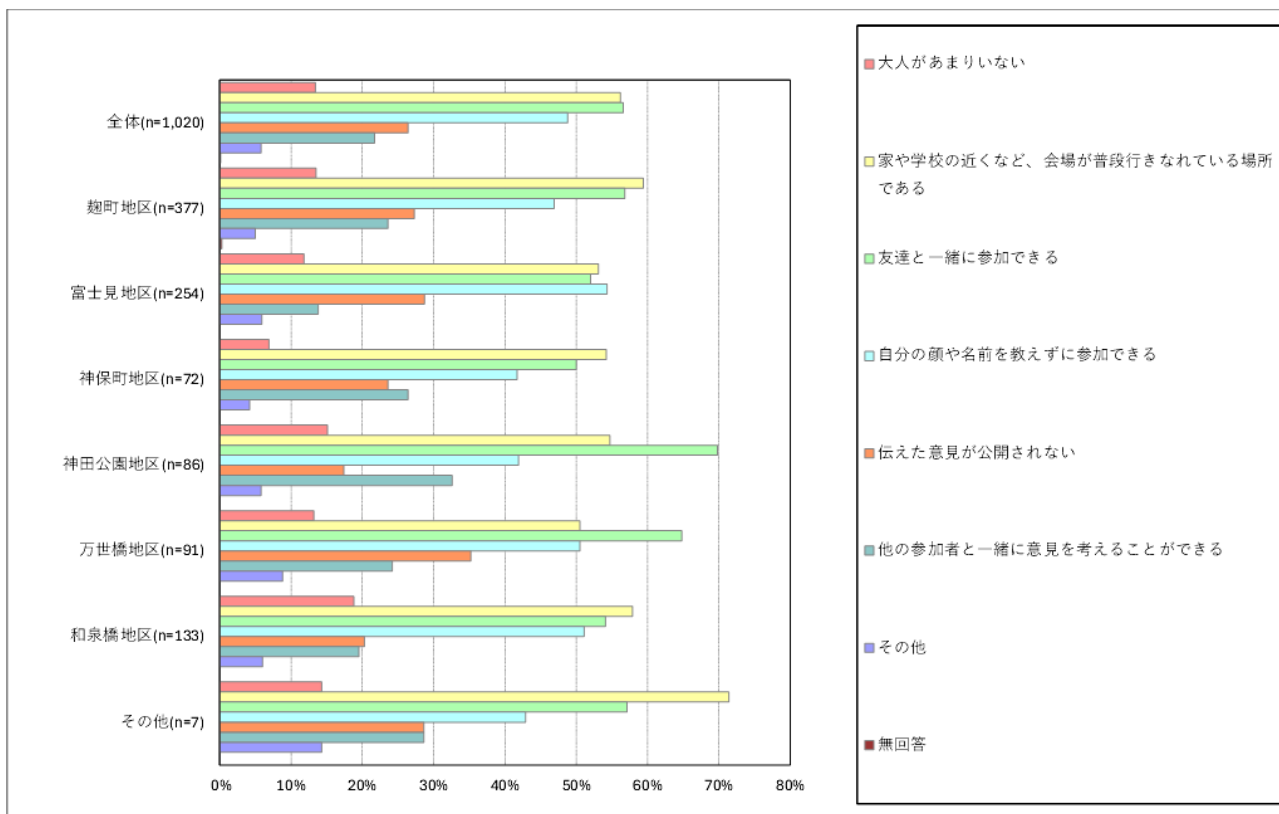
<お子様の年齢>



<お子様の学校区分>



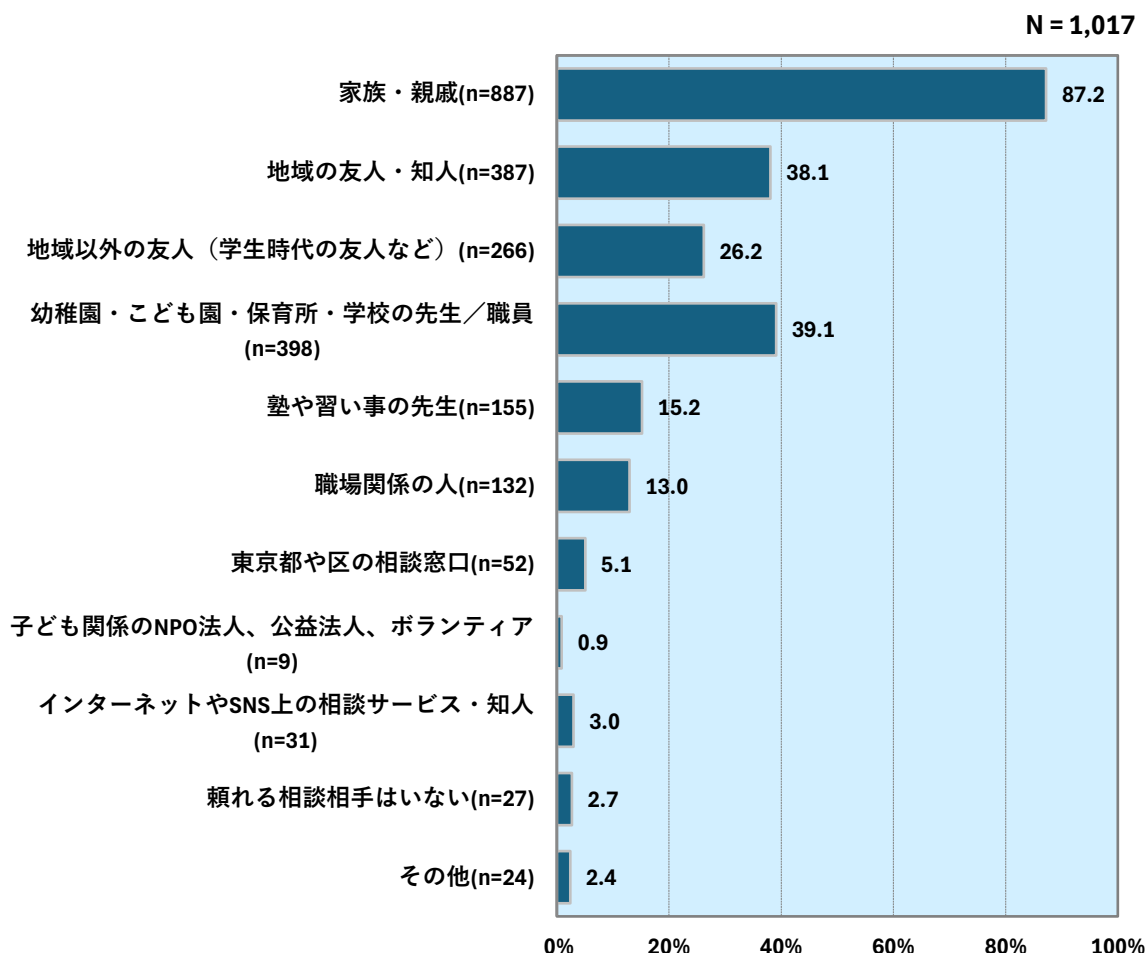
<お住まいの地区>



問 17 子どものことで困ったり悩んだりしたとき、相談する相手は誰ですか。(複数回答形式)

【単純集計】

- 「家族・親戚」が最多で 87.2%、次いで、「幼稚園・こども園・保育所・学校の先生／職員」が 39.1%、「地域の友人・知人」が 38.1%となっています。



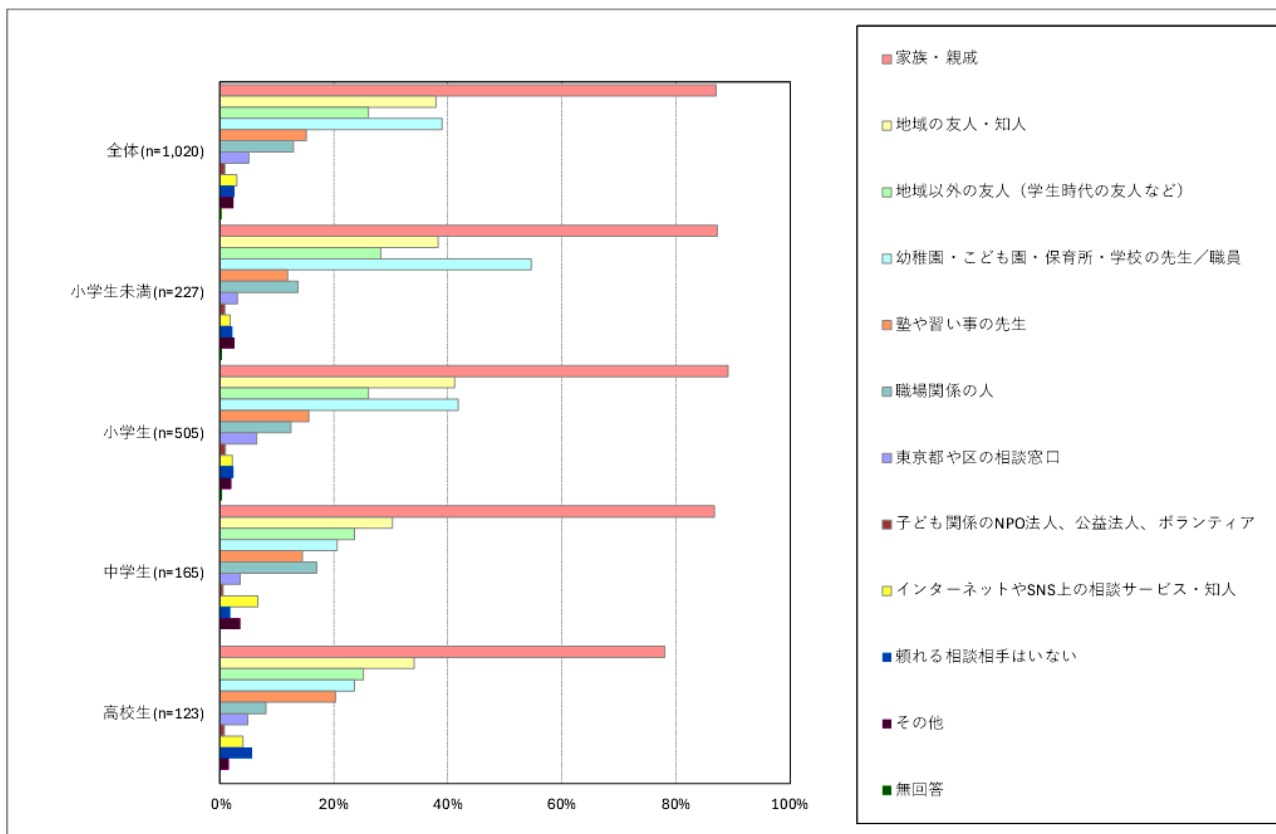
〈その他の回答〉

- ・ChatGPT
- ・療育の先生
- ・さくらキッズ
- ・自分が通っているメンタルヘルス科の担当医
- ・大妻女子大のはぐみい、共立女子大のはるにれは専門知識をお持ちだったり研究してる先生方がいらっしゃるので、たまに話を聞いてもらう。しがらみ何もない第三者の意見が欲しい時に。
- ・児童精神科医
- ・子ども支援センター
- ・さくらキッズの先生
- ・医師
- ・大学の友人
- ・カウンセラー
- ・親の友達
- ・子どもの幼稚園の時からママ友
- ・障害の親の会
- ・困ったことがない
- ・スクールカウンセラー等
- ・主治医

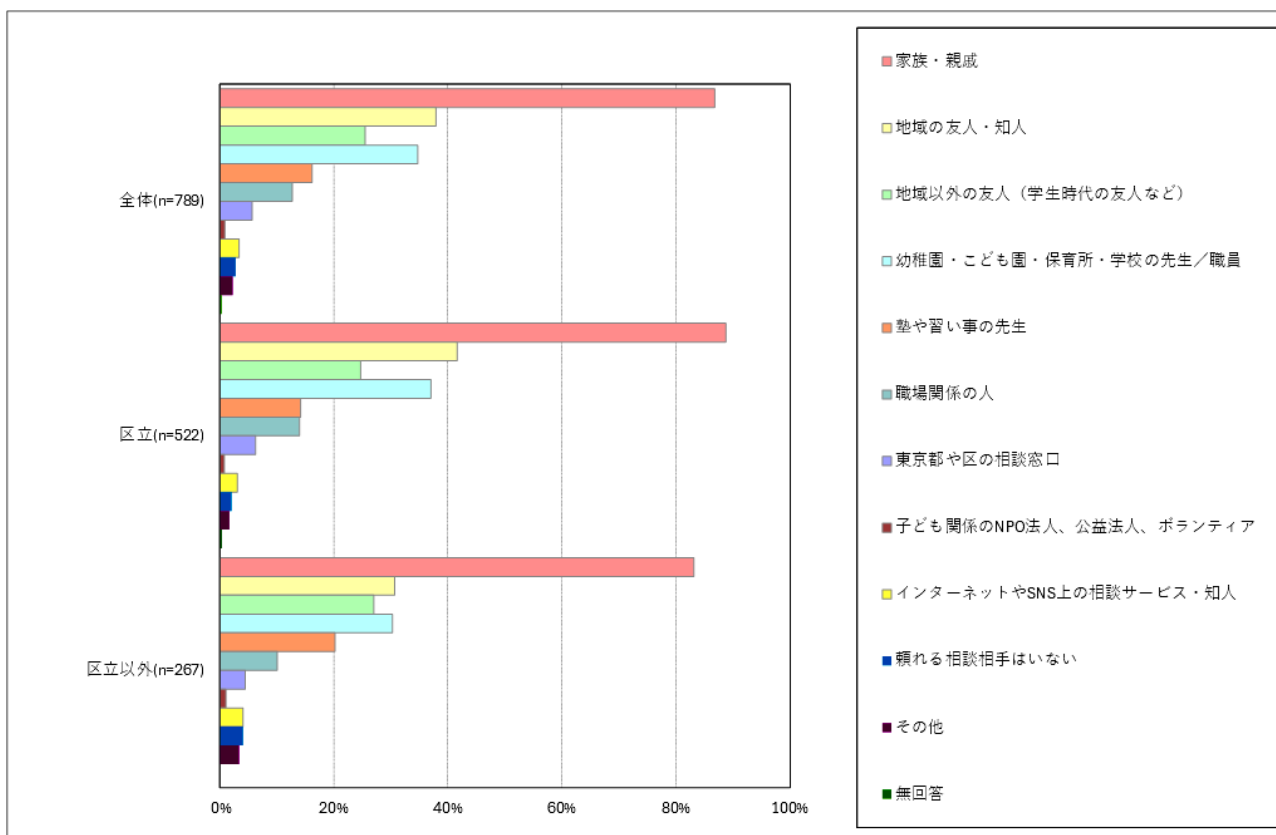
【クロス集計】

上段:度数 下段:%		問17 子どものことで困ったり悩んだりしたとき、相談する相手は誰ですか。												
		合計	家族・親戚	地域の友人・知人	地域以外の友人（学生時代の友人など）	幼稚園・こども園・保育所・学校の先生／職員	塾や習い事の先生	職場関係の人	東京都や区の相談窓口	子ども関係のNPO法人、公益法人、ボランティア	インターネットやSNS上の相談サービス・知人	頼れる相談相手はいない	その他	無回答
問4 お子様の年齢（小中高）	全体	1,020	887	387	266	398	155	132	52	9	31	27	24	3
		100.0	87.0	37.9	26.1	39.0	15.2	12.9	5.1	0.9	3.0	2.6	2.4	0.3
	小学生未満	227	198	87	64	124	27	31	7	2	4	5	6	1
		100.0	87.2	38.3	28.2	54.6	11.9	13.7	3.1	0.9	1.8	2.2	2.6	0.4
	小学生	505	450	208	132	211	79	63	33	5	11	12	10	2
		100.0	89.1	41.2	26.1	41.8	15.6	12.5	6.5	1.0	2.2	2.4	2.0	0.4
	中学生	165	143	50	39	34	24	28	6	1	11	3	6	-
		100.0	86.7	30.3	23.6	20.6	14.5	17.0	3.6	0.6	6.7	1.8	3.6	-
	高校生	123	96	42	31	29	25	10	6	1	5	7	2	-
		100.0	78.0	34.1	25.2	23.6	20.3	8.1	4.9	0.8	4.1	5.7	1.6	-
問4-2 お子様の学校区分	全体	789	685	299	201	274	128	100	45	7	27	22	18	2
		100.0	86.8	37.9	25.5	34.7	16.2	12.7	5.7	0.9	3.4	2.8	2.3	0.3
	区立	522	463	217	129	193	74	73	33	4	16	11	9	2
		100.0	88.7	41.6	24.7	37.0	14.2	14.0	6.3	0.8	3.1	2.1	1.7	0.4
	区立以外	267	222	82	72	81	54	27	12	3	11	11	9	-
		100.0	83.1	30.7	27.0	30.3	20.2	10.1	4.5	1.1	4.1	4.1	3.4	-
問5 お住まいの地区	全体	1,020	887	387	266	398	155	132	52	9	31	27	24	3
		100.0	87.0	37.9	26.1	39.0	15.2	12.9	5.1	0.9	3.0	2.6	2.4	0.3
	麹町地区	377	324	134	105	136	73	44	19	3	17	13	9	1
		100.0	85.9	35.5	27.9	36.1	19.4	11.7	5.0	0.8	4.5	3.4	2.4	0.3
	富士見地区	254	225	93	68	98	32	20	16	1	5	7	3	-
		100.0	88.6	36.6	26.8	38.6	12.6	7.9	6.3	0.4	2.0	2.8	1.2	-
	神保町地区	72	64	31	18	32	9	11	6	-	3	1	3	-
		100.0	88.9	43.1	25.0	44.4	12.5	15.3	8.3	-	4.2	1.4	4.2	-
	神田公園地区	86	74	43	23	34	7	21	2	1	-	3	1	1
		100.0	86.0	50.0	26.7	39.5	8.1	24.4	2.3	1.2	-	3.5	1.2	1.2
	万世橋地区	91	79	34	23	41	16	19	2	1	-	1	4	-
		100.0	86.8	37.4	25.3	45.1	17.6	20.9	2.2	1.1	-	1.1	4.4	-
	和泉橋地区	133	116	47	27	56	16	17	7	2	5	2	4	-
		100.0	87.2	35.3	20.3	42.1	12.0	12.8	5.3	1.5	3.8	1.5	3.0	-
	その他	7	5	5	2	1	2	-	-	1	1	-	-	1
		100.0	71.4	71.4	28.6	14.3	28.6	-	-	14.3	14.3	-	-	14.3

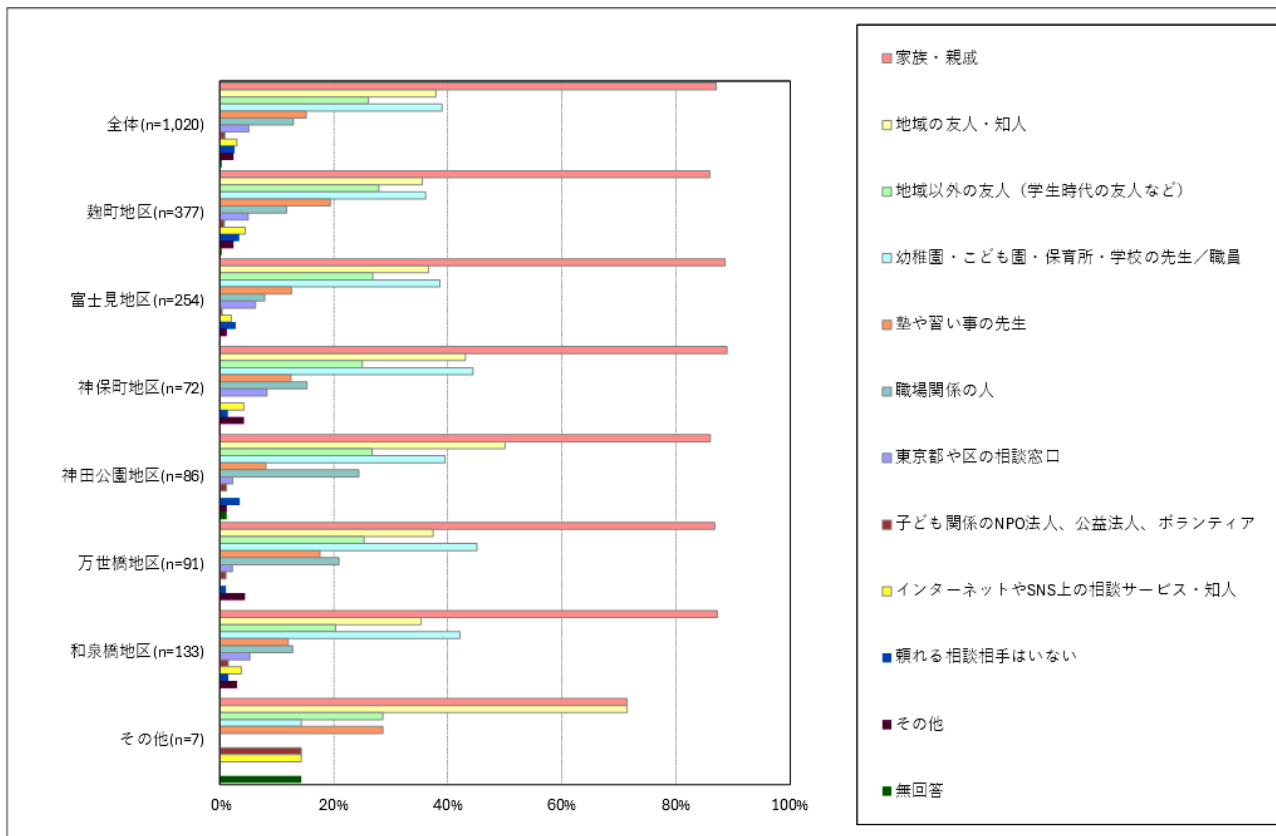
<お子様の年齢>



<お子様の学校区分>



<お住まいの地区>

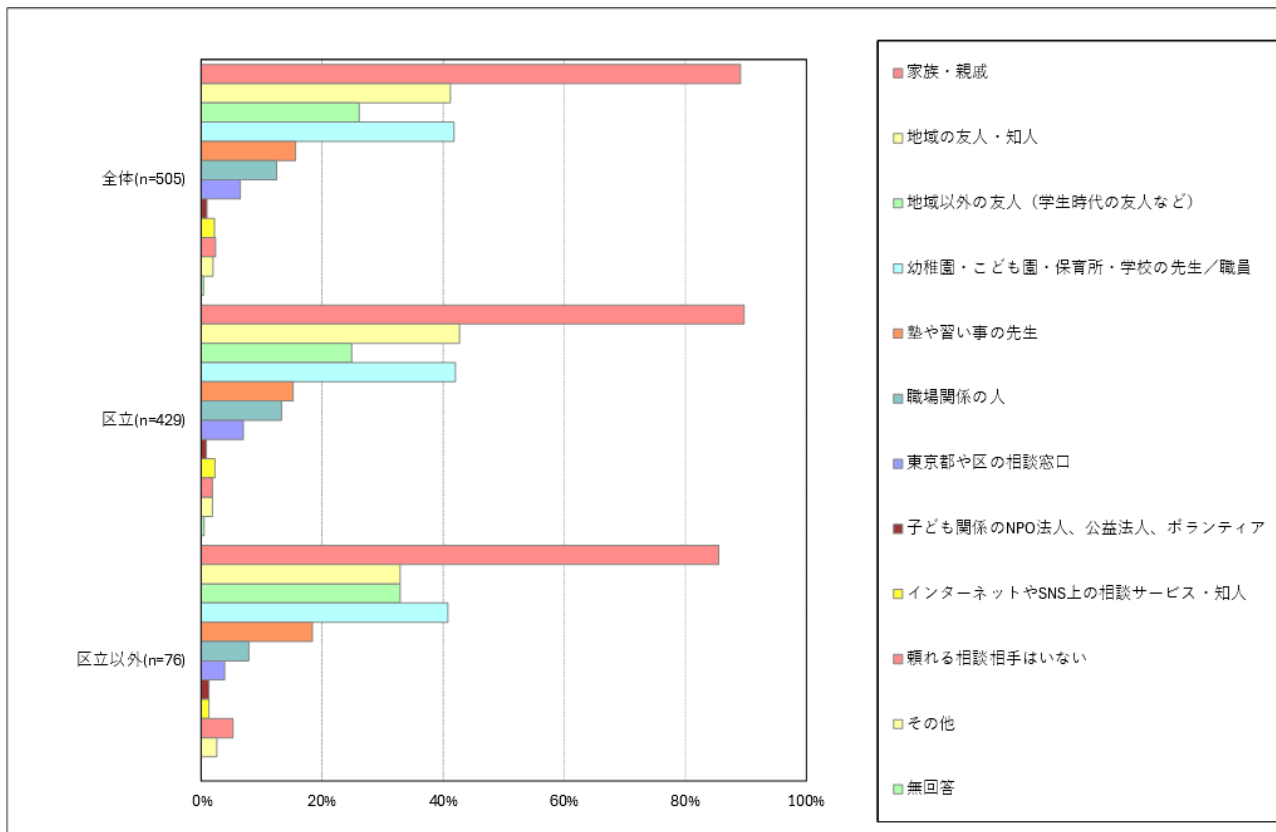


【クロス集計】

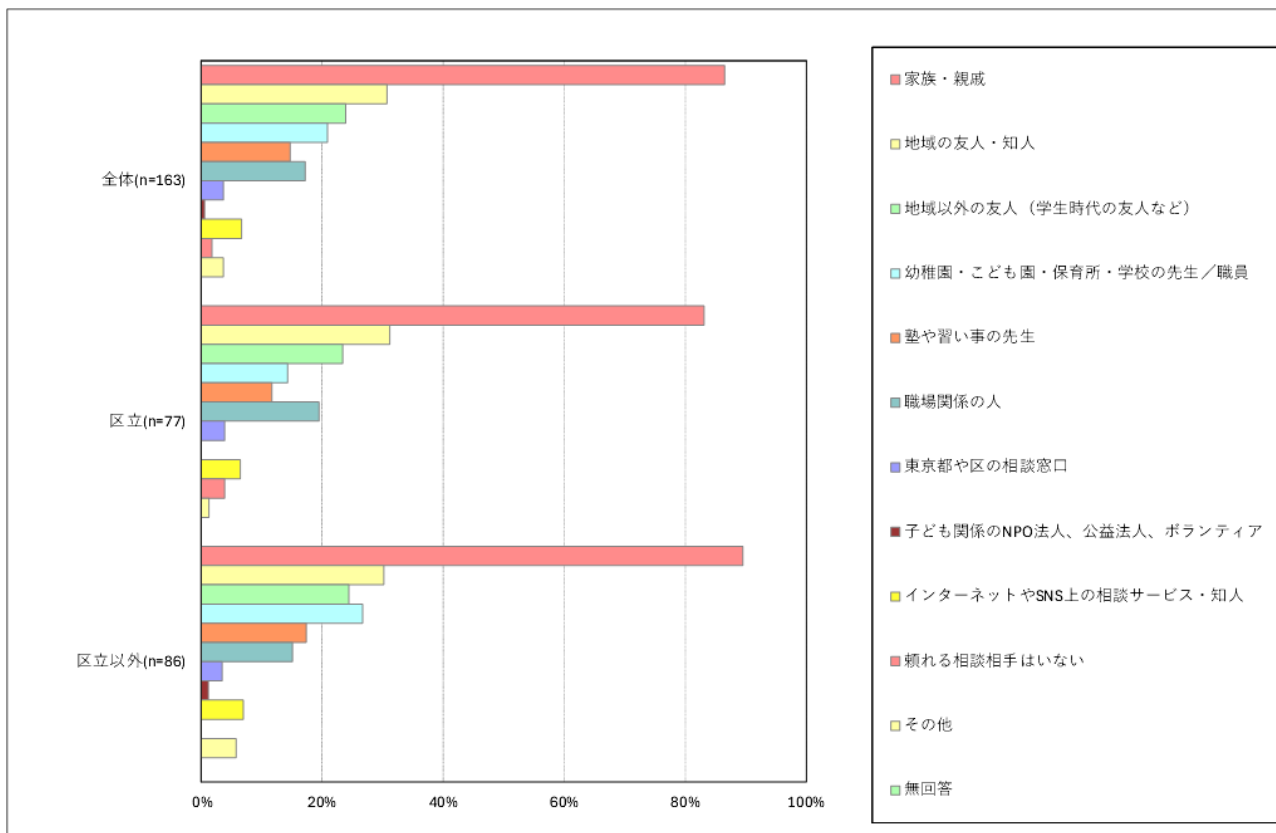
※各学校(小中高)の学校区分ごとに集計しています。

上段:度数 下段:%		問17 子どものことで困ったり悩んだりしたとき、相談する相手は誰ですか。												
		合計	家族・親戚	地域の友人・知人	地域以外の友人（学生時代の友人など）	幼稚園・こども園・保育所・学校の先生／職員	塾や習い事の先生	職場関係の人	東京都や区の相談窓口	子ども関係のNPO法人、公益法人、ボランティア	インターネットやSNS上の相談サービス・知人	頼れる相談相手はいない	その他	無回答
問4-2 お子様の学校区分（現小学生）	全体	505 100.0	450 89.1	208 41.2	132 26.1	211 41.8	79 15.6	63 12.5	33 6.5	5 1.0	11 2.2	12 2.4	10 2.0	2 0.4
	区立	429 100.0	385 89.7	183 42.7	107 24.9	180 42.0	65 15.2	57 13.3	30 7.0	4 0.9	10 2.3	8 1.9	8 1.9	2 0.5
	区立以外	76 100.0	65 85.5	25 32.9	25 32.9	31 40.8	14 18.4	6 7.9	3 3.9	1 1.3	1 1.3	4 5.3	2 2.6	- -
問4-2 お子様の学校区分（現中学生）	全体	163 100.0	141 86.5	50 30.7	39 23.9	34 20.9	24 14.7	28 17.2	6 3.7	1 0.6	11 6.7	3 1.8	6 3.7	- -
	区立	77 100.0	64 83.1	24 31.2	18 23.4	11 14.3	9 11.7	15 19.5	3 3.9	- -	5 6.5	3 3.9	1 1.3	- -
	区立以外	86 100.0	77 89.5	26 30.2	21 24.4	23 26.7	15 17.4	13 15.1	3 3.5	1 1.2	6 7.0	- -	5 5.8	- -
問4-2 お子様の学校区分（現高校生）	全体	121 100.0	94 77.7	41 33.9	30 24.8	29 24.0	25 20.7	9 7.4	6 5.0	1 0.8	5 4.1	7 5.8	2 1.7	- -
	区立	16 100.0	14 87.5	10 62.5	4 25.0	2 12.5	- -	1 6.3	- -	- -	1 6.3	- -	- -	- -
	区立以外	105 100.0	80 76.2	31 29.5	26 24.8	27 25.7	25 23.8	8 7.6	6 5.7	1 1.0	4 3.8	7 6.7	2 1.9	- -

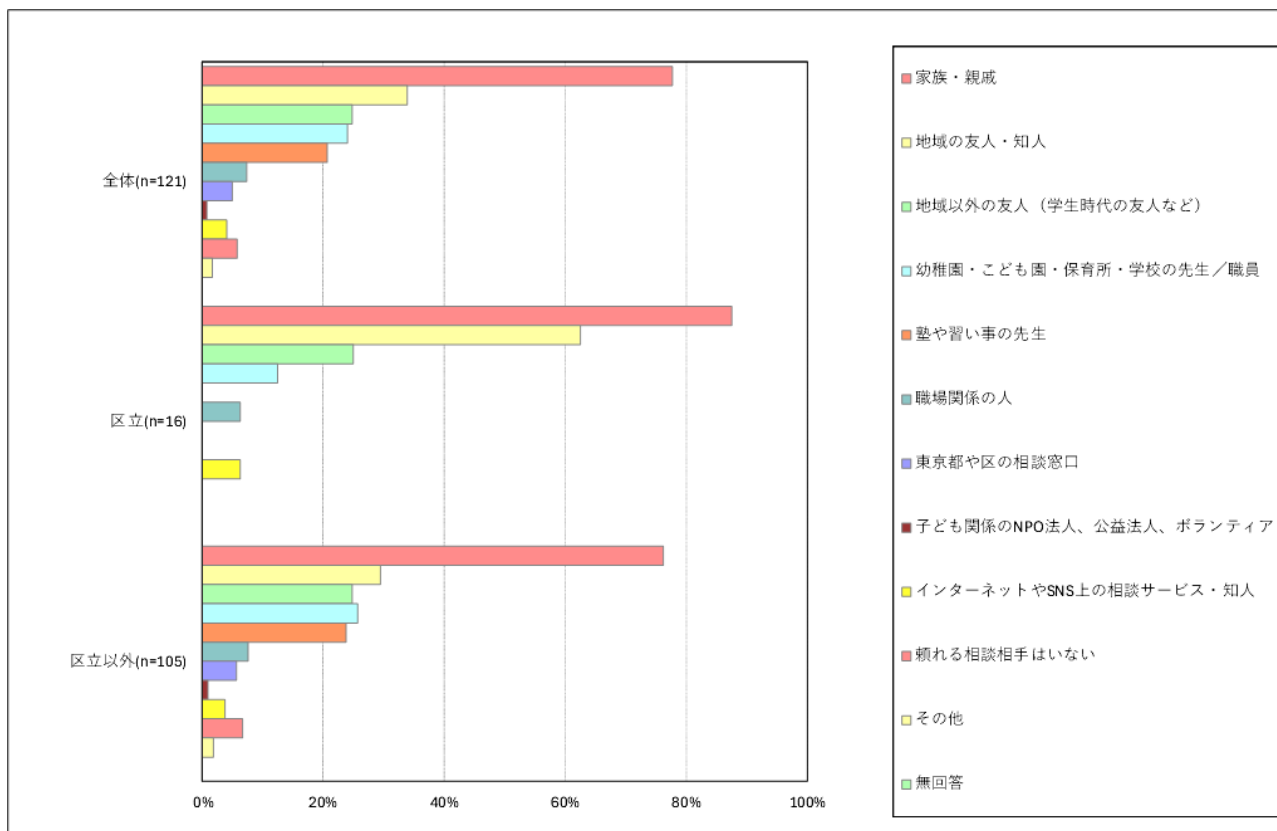
<現小学生>



<現中学生>



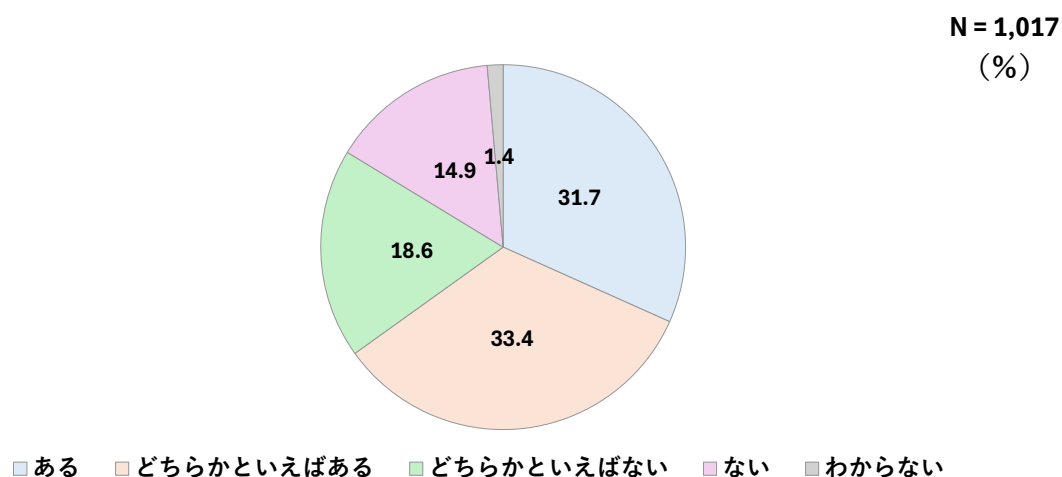
<現高校生>



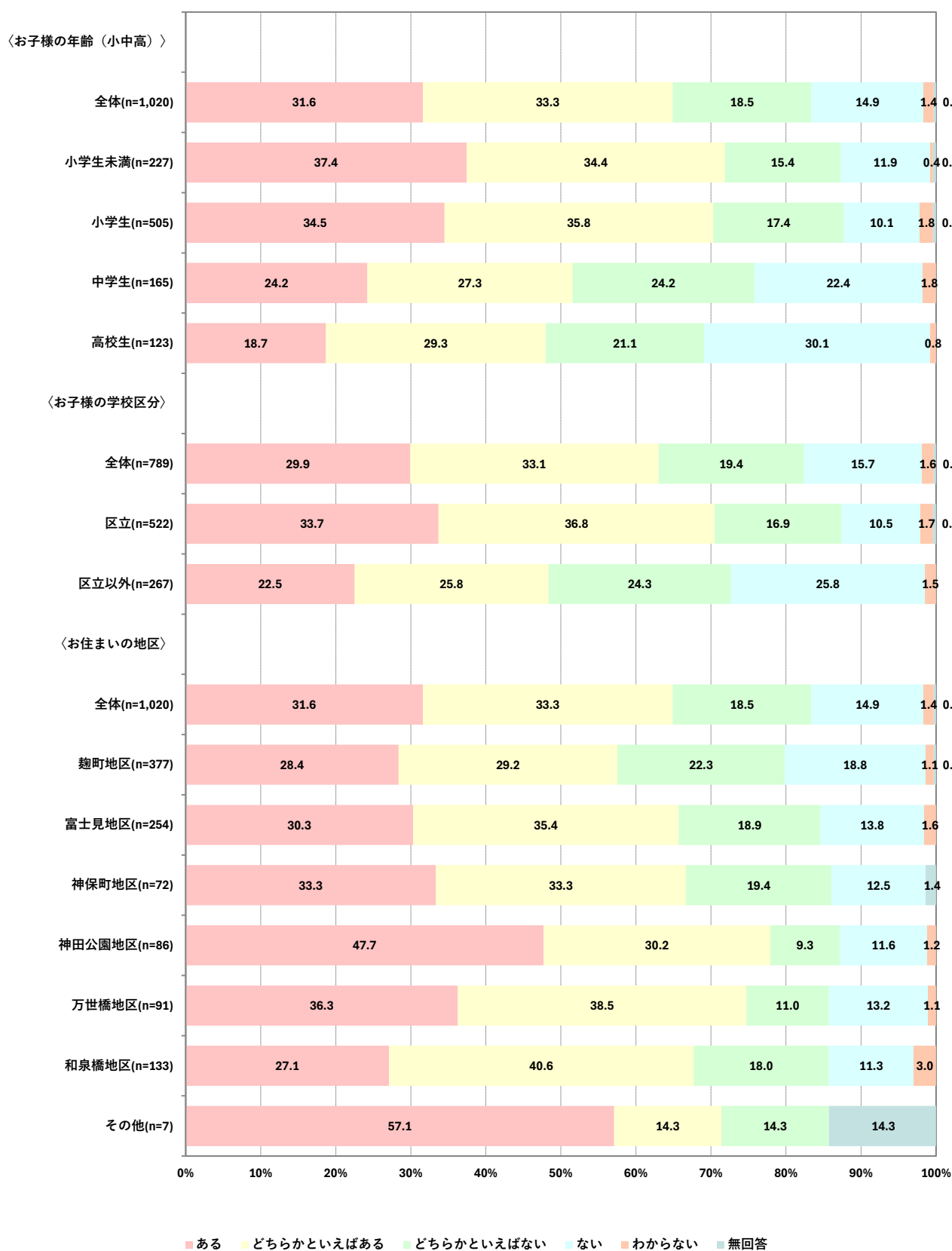
問 17 -2 お住まいの地域で他の保護者との交流(町会や近所、同じ学校の保護者など)はありますか。(単一回答形式)

【単純集計】

●「どちらかといえばある」が最多で 33.4%、次いで、「ある」が 31.7%、「どちらかといえばない」が 18.6%となっています。



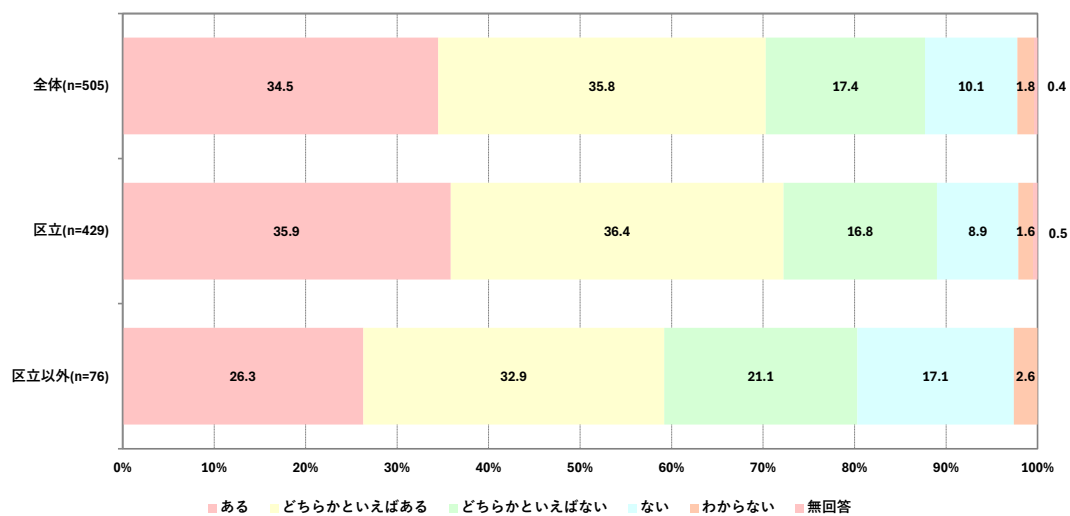
【クロス集計】



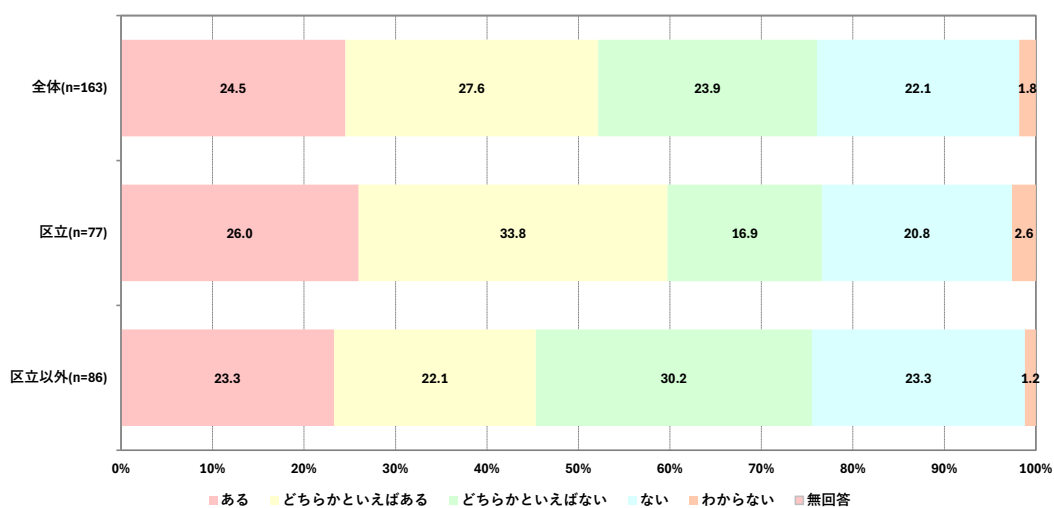
【クロス集計】

※各学校(小中高)の学校区分ごとに集計しています。

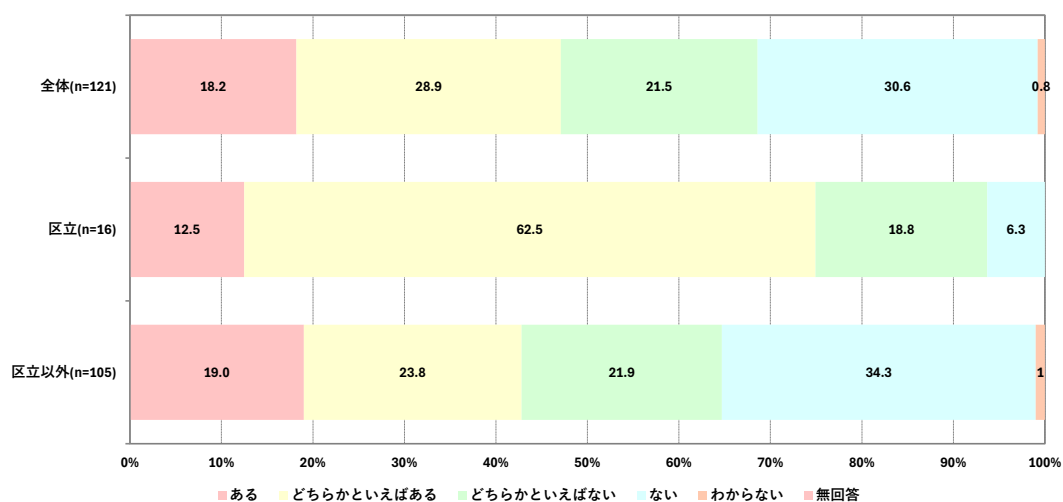
<現小学生>



<現中学生>



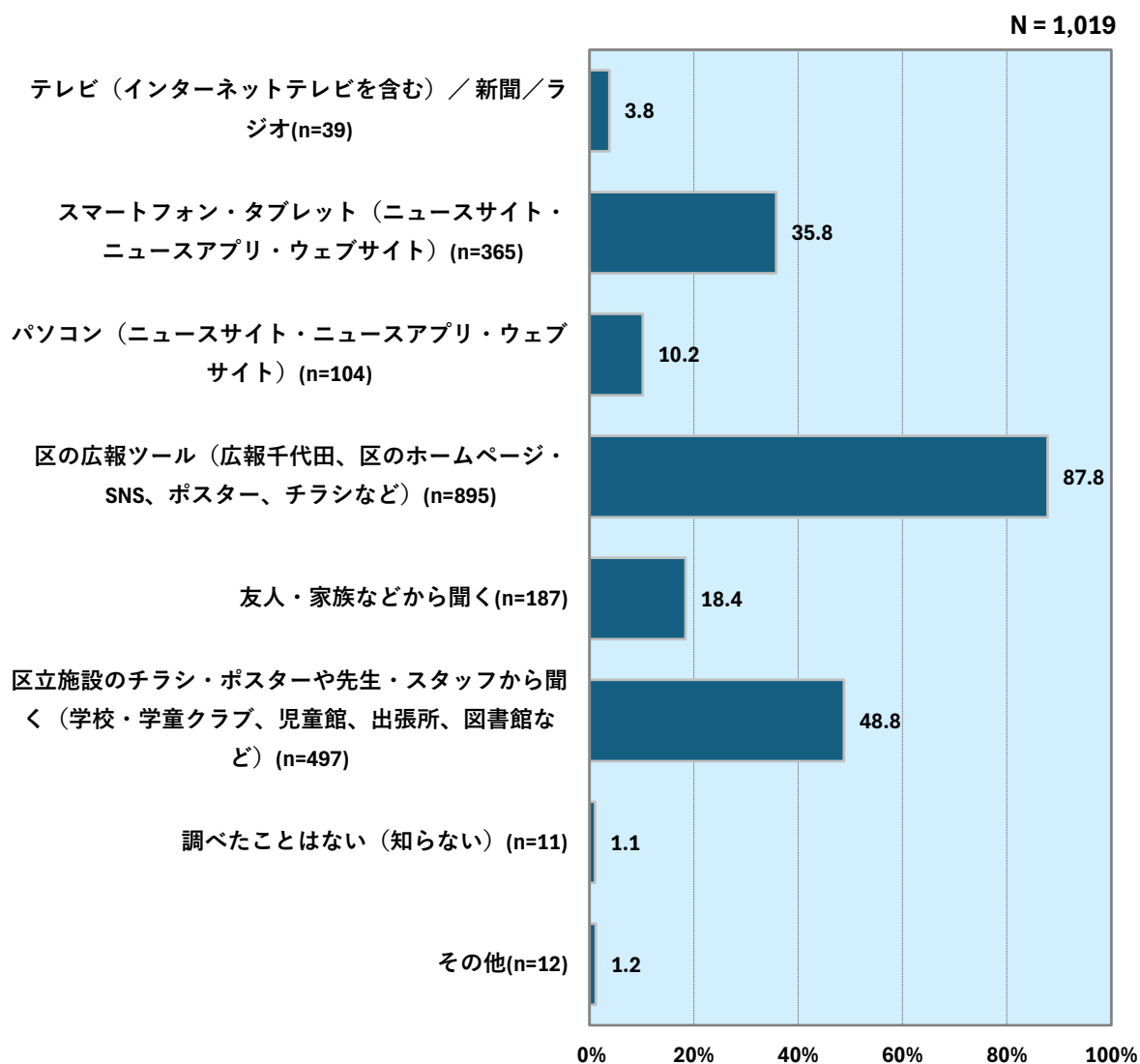
<現高校生>



問 18 あなたは区政情報をどこから得ていますか。(複数回答形式)

【単純集計】

- 「区の広報ツール(広報千代田、区のホームページ・SNS、ポスター、チラシなど)」が最多で 87.8%、次いで、「区立施設のチラシ・ポスターや先生・スタッフから聞く(学校・学童クラブ、児童館、出張所、図書館など)」が 48.8%、「スマートフォン・タブレット(ニュースサイト・ニュースアプリ・ウェブサイト)」が 35.8%となっています。



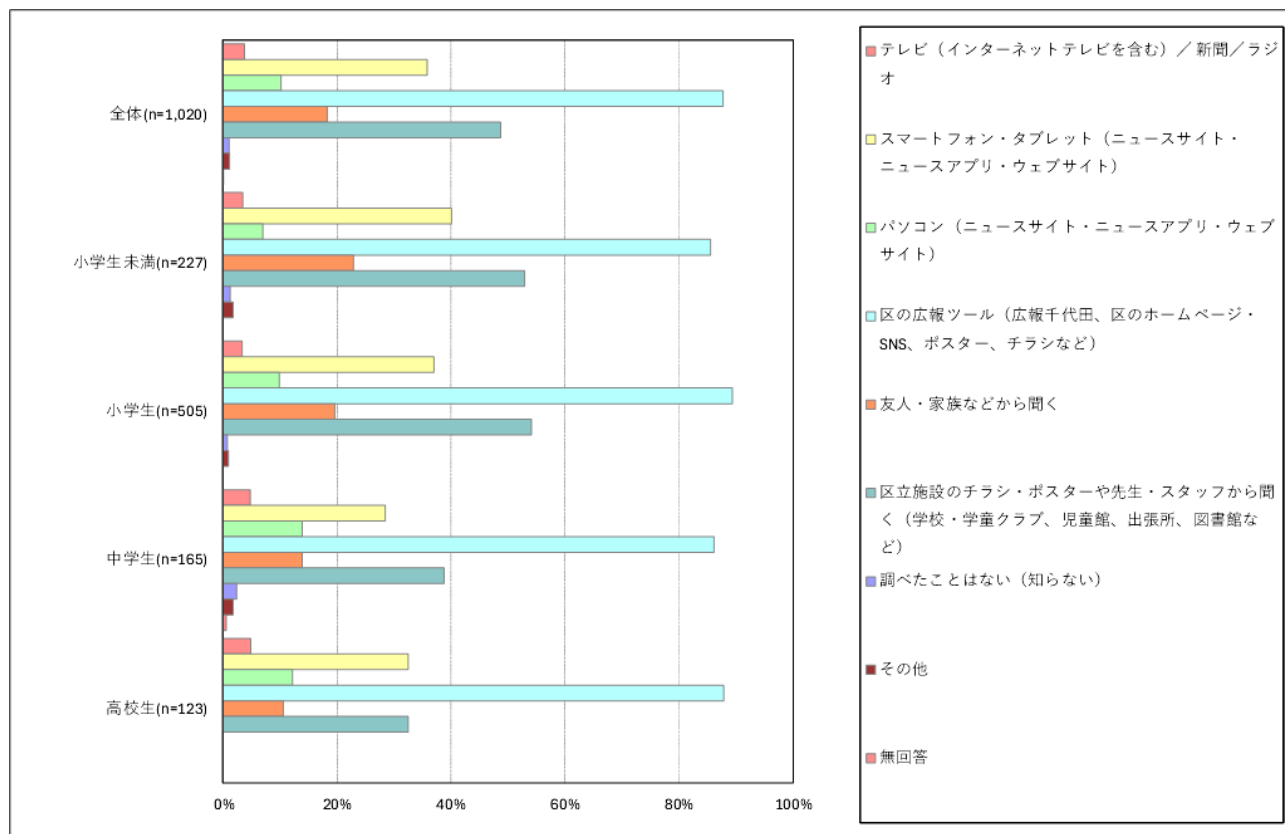
〈その他の回答〉

- ・病院
- ・掲示板
- ・chiyodamama のインスタ
- ・子供が学校でもらってくるチラシ
- ・学校からのお知らせ
- ・公式サイト
- ・区長
- ・学校からの情報
- ・常に見ているわけではなく、たまに必要な情報を見逃してしまうことがある
- ・区議さんが定期的に知らせてくれる
- ・直接きた郵送物?
- ・区議会アーカイブ配信

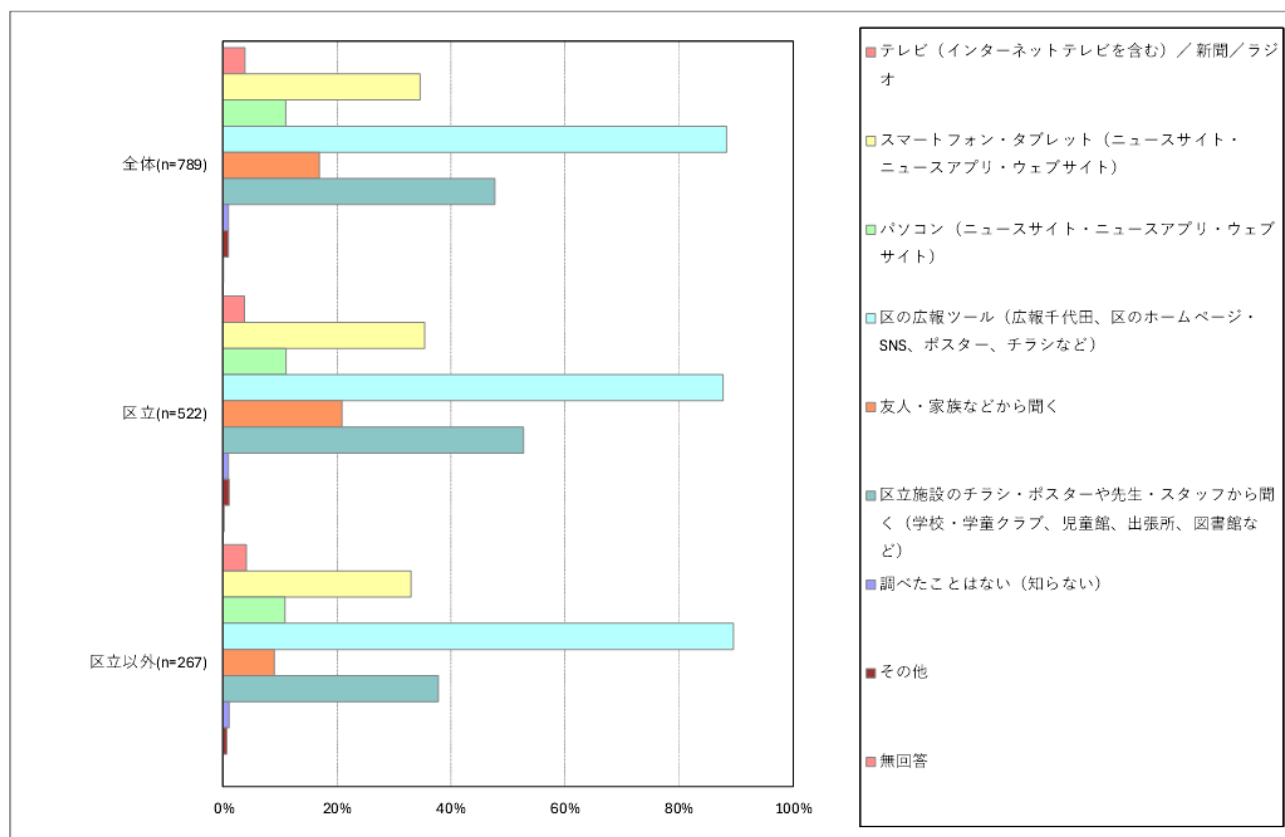
【クロス集計】

上段:度数 下段:%		問18 あなたは区政情報をどこから得ていますか。									
		合計	テレビ（インターネットテレビを含む）／新聞／ラジオ	スマートフォン・タブレット（ニュースサイト・ニュースアプリ・ウェブサイト）	パソコン（ニュースサイト・ニュースアプリ・ウェブページ）	区の広報ツール（広報千代田、区のホームページ・SNS、ポスター、チラシなど）	友人・家族などから聞く	区立施設のチラシ・ポスターや先生・スタッフから聞く（学校・学童クラブ、児童館、出張所、図書館など）	調べたことはない（知らない）	その他	無回答
問4 お子様の年齢（小中高）	全体	1,020	39	365	104	895	187	497	11	12	1
		100.0	3.8	35.8	10.2	87.7	18.3	48.7	1.1	1.2	0.1
	小学生未満	227	8	91	16	194	52	120	3	4	-
		100.0	3.5	40.1	7.0	85.5	22.9	52.9	1.3	1.8	-
	小学生	505	17	187	50	451	99	273	4	5	-
		100.0	3.4	37.0	9.9	89.3	19.6	54.1	0.8	1.0	-
	中学生	165	8	47	23	142	23	64	4	3	1
		100.0	4.8	28.5	13.9	86.1	13.9	38.8	2.4	1.8	0.6
	高校生	123	6	40	15	108	13	40	-	-	-
		100.0	4.9	32.5	12.2	87.8	10.6	32.5	-	-	-
問4-2 お子様の学校区分	全体	789	31	273	87	697	133	376	8	8	1
		100.0	3.9	34.6	11.0	88.3	16.9	47.7	1.0	1.0	0.1
	区立	522	20	185	58	458	109	275	5	6	1
		100.0	3.8	35.4	11.1	87.7	20.9	52.7	1.0	1.1	0.2
	区立以外	267	11	88	29	239	24	101	3	2	-
		100.0	4.1	33.0	10.9	89.5	9.0	37.8	1.1	0.7	-
問5 お住まいの地区	全体	1,020	39	365	104	895	187	497	11	12	1
		100.0	3.8	35.8	10.2	87.7	18.3	48.7	1.1	1.2	0.1
	麹町地区	377	12	126	43	336	64	189	2	7	-
		100.0	3.2	33.4	11.4	89.1	17.0	50.1	0.5	1.9	-
	富士見地区	254	12	75	15	229	46	118	2	2	1
		100.0	4.7	29.5	5.9	90.2	18.1	46.5	0.8	0.8	0.4
	神保町地区	72	3	28	9	65	13	34	1	1	-
		100.0	4.2	38.9	12.5	90.3	18.1	47.2	1.4	1.4	-
	神田公園地区	86	3	34	11	75	24	44	1	-	-
		100.0	3.5	39.5	12.8	87.2	27.9	51.2	1.2	-	-
	万世橋地区	91	2	41	9	80	16	45	-	-	-
		100.0	2.2	45.1	9.9	87.9	17.6	49.5	-	-	-
	和泉橋地区	133	7	58	17	107	21	66	3	2	-
		100.0	5.3	43.6	12.8	80.5	15.8	49.6	2.3	1.5	-
	その他	7	-	3	-	3	3	1	2	-	-
		100.0	-	42.9	-	42.9	42.9	14.3	28.6	-	-

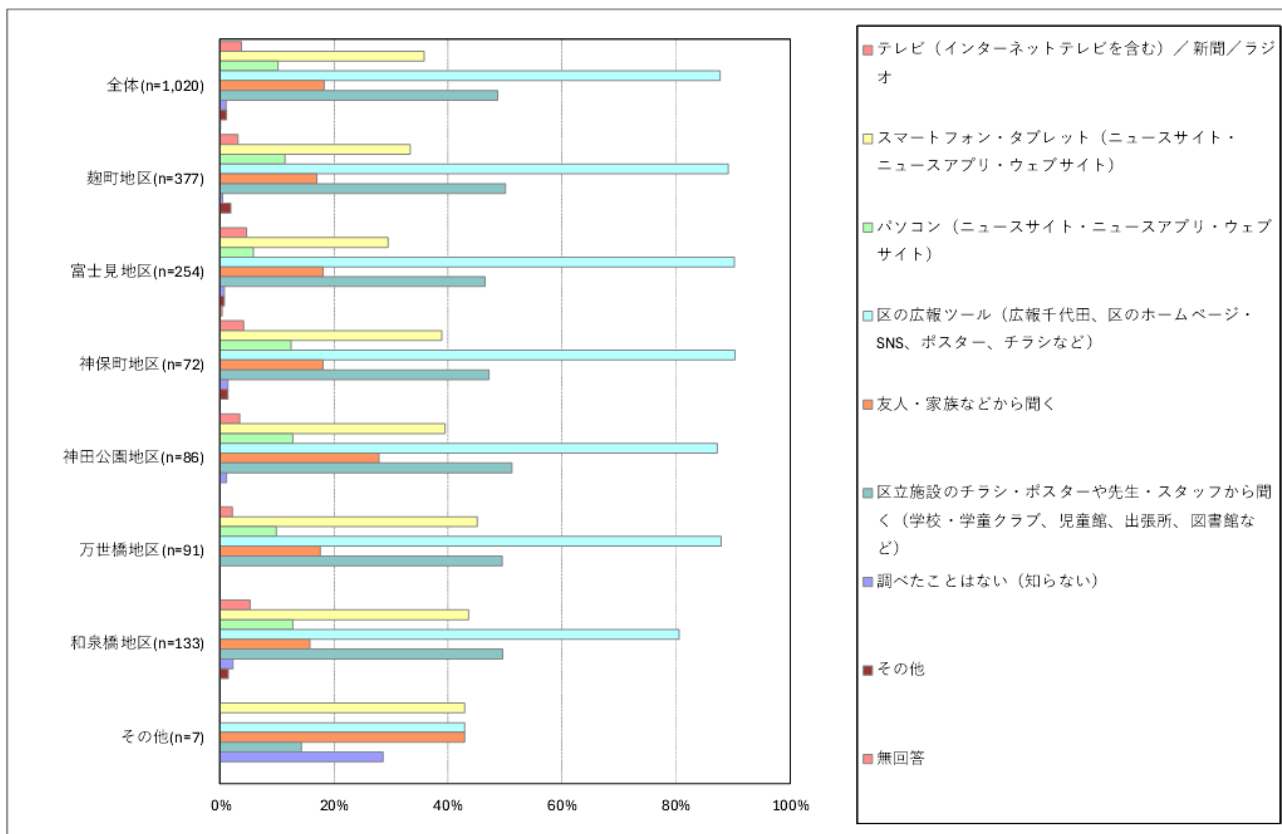
<お子様の年齢>



<お子様の学校区分>



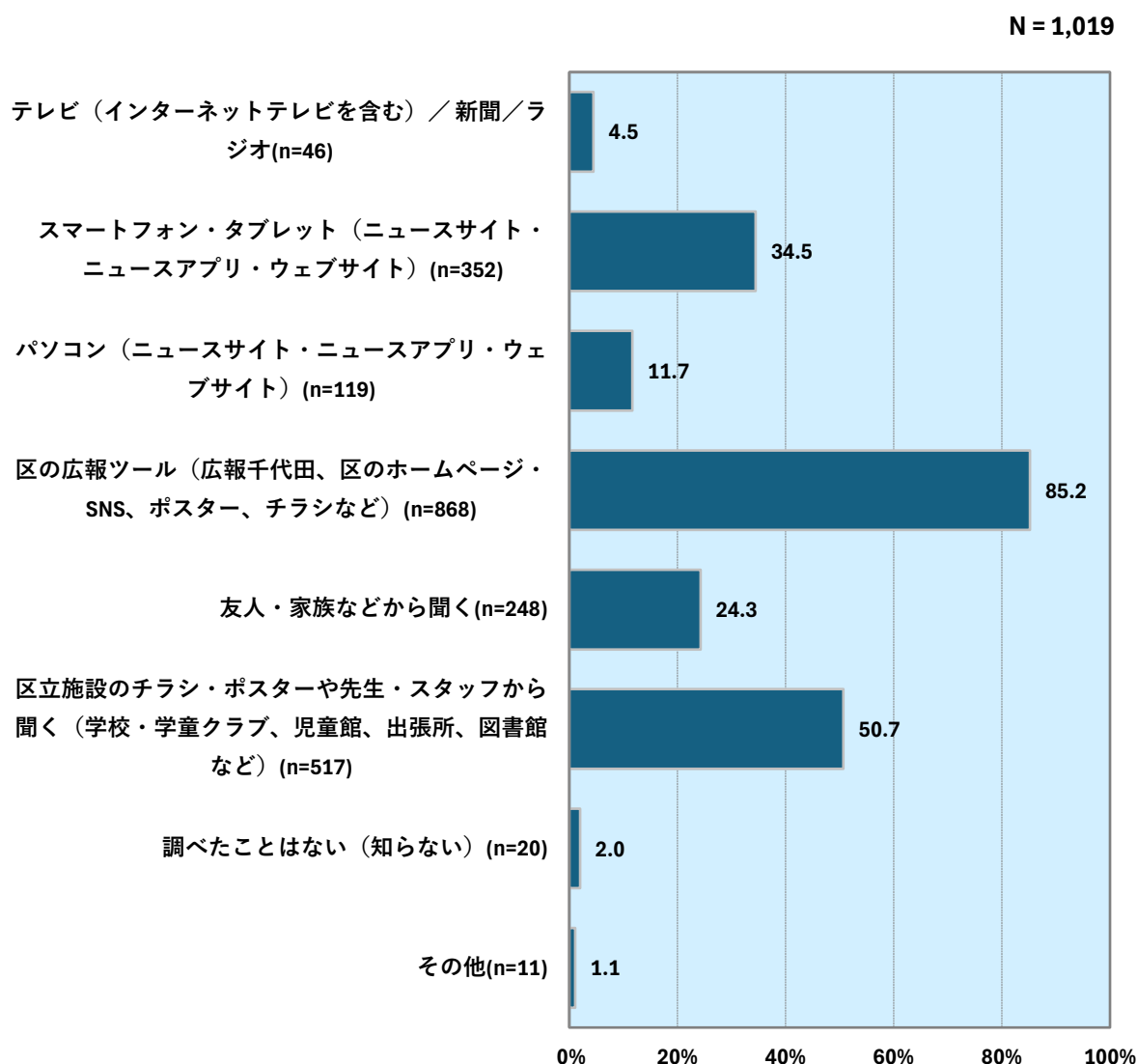
<お住まいの地区>



問 18 -2 あなたは子育てに関する区の施策等の情報をどこから得ていますか。(複数回答形式)

【単純集計】

●「区の広報ツール(広報千代田、区のホームページ・SNS、ポスター、チラシなど)」が最多で 85.2%、次いで、「区立施設のチラシ・ポスターや先生・スタッフから聞く(学校・学童クラブ、児童館、出張所、図書館など)」が 50.7%、「スマートフォン・タブレット(ニュースサイト・ニュースアプリ・ウェブサイト)」が 34.5%となっています。



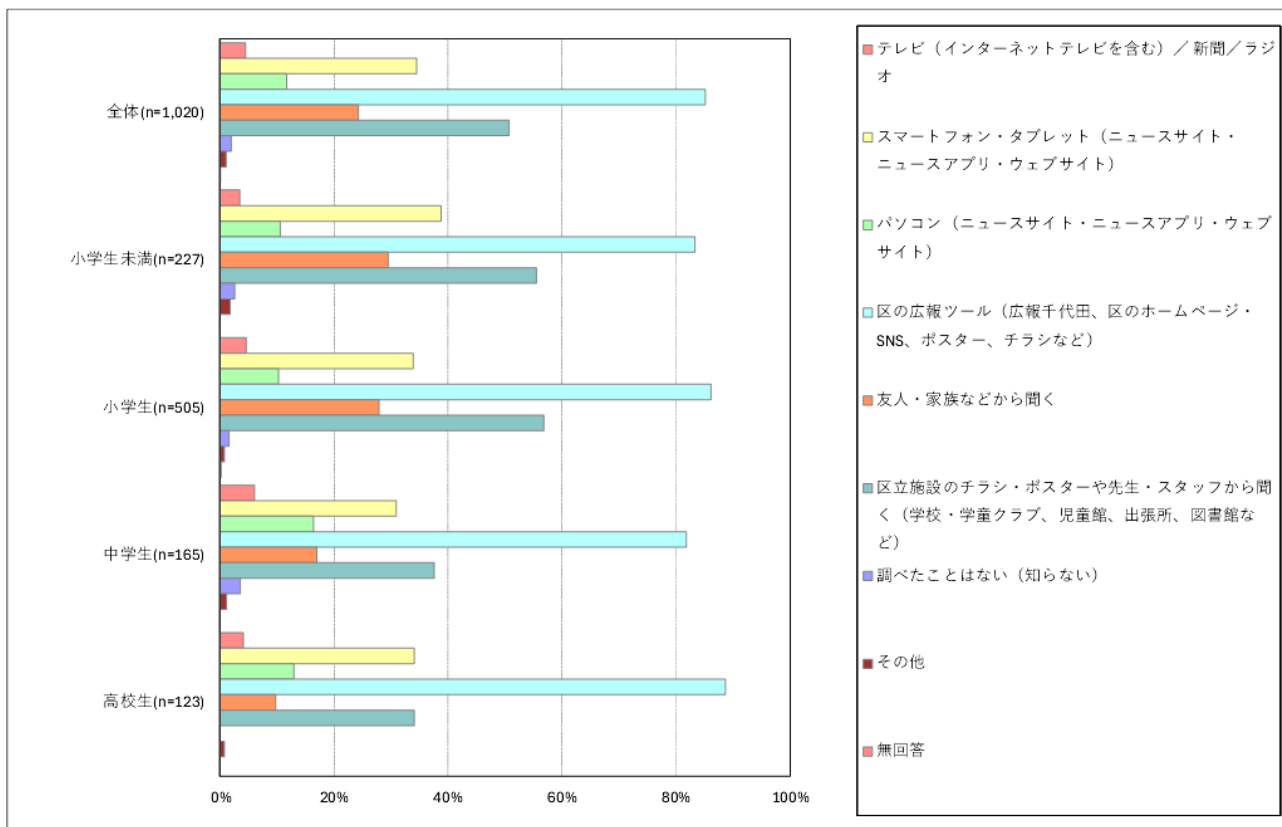
〈その他の回答〉

- ・病院
- ・区長
- ・平均
- ・学校からの情報
- ・chiyodamama のインスタ
- ・妊娠中に保健所からいただいた資料
- ・子供が学校でもらってくるチラシ
- ・区議会アーカイブ配信
- ・さくらキッズ
- ・区に直接電話

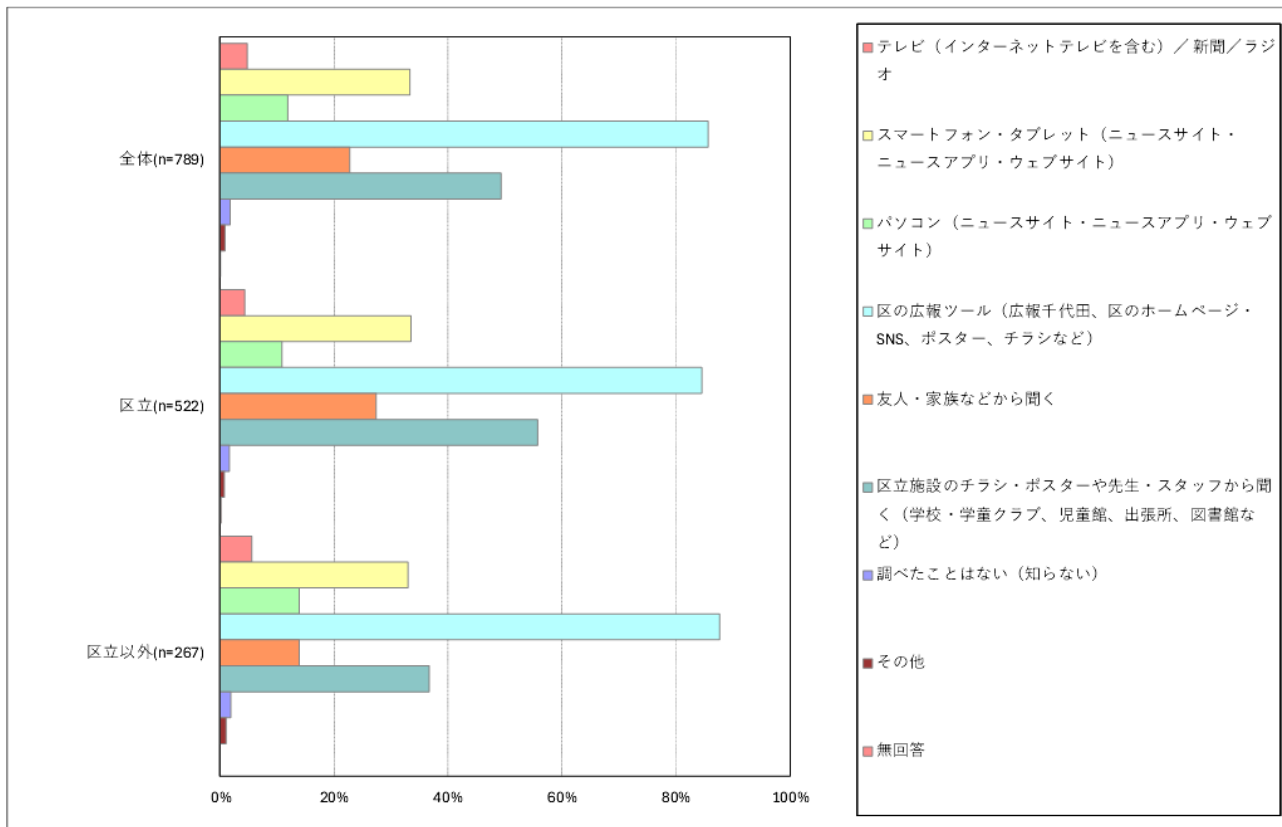
【クロス集計】

上段:度数 下段:%		問18-2 あなたは子育てに関する区の施策等の情報をどこから得ていますか。									
		合計	テレビ（インターネットテレビを含む）／新聞／ラジオ	スマートフォンのタブレット（ニュースサイト・ニュースアプリ・ウェブサイト）	パソコン（ニュースサイト・ニュースアプリ・ウェブサイト）	区の広報ツール（広報千代田、区のホームページ・SNS、ポスター、チラシなど）	友人・家族などから聞く	区立施設のチラシ・ポスターや先生・スタッフから聞く（学校・学童クラブ、児童館、出張所、図書館など）	調べたことはない（知らない）	その他	無回答
問4 お子様の年齢（小中高）	全体	1,020	46	352	119	868	248	517	20	11	1
		100.0	4.5	34.5	11.7	85.1	24.3	50.7	2.0	1.1	0.1
	小学生未満	227	8	88	24	189	67	126	6	4	-
		100.0	3.5	38.8	10.6	83.3	29.5	55.5	2.6	1.8	-
	小学生	505	23	171	52	435	141	287	8	4	1
		100.0	4.6	33.9	10.3	86.1	27.9	56.8	1.6	0.8	0.2
	中学生	165	10	51	27	135	28	62	6	2	-
		100.0	6.1	30.9	16.4	81.8	17.0	37.6	3.6	1.2	-
	高校生	123	5	42	16	109	12	42	-	1	-
		100.0	4.1	34.1	13.0	88.6	9.8	34.1	-	0.8	-
問4-2 お子様の学校区分	全体	789	38	263	94	675	180	389	14	7	1
		100.0	4.8	33.3	11.9	85.6	22.8	49.3	1.8	0.9	0.1
	区立	522	23	175	57	441	143	291	9	4	1
		100.0	4.4	33.5	10.9	84.5	27.4	55.7	1.7	0.8	0.2
	区立以外	267	15	88	37	234	37	98	5	3	-
		100.0	5.6	33.0	13.9	87.6	13.9	36.7	1.9	1.1	-
問5 お住まいの地区	全体	1,020	46	352	119	868	248	517	20	11	1
		100.0	4.5	34.5	11.7	85.1	24.3	50.7	2.0	1.1	0.1
	麴町地区	377	17	123	37	321	84	199	10	7	-
		100.0	4.5	32.6	9.8	85.1	22.3	52.8	2.7	1.9	-
	富士見地区	254	13	74	25	218	63	118	4	2	-
		100.0	5.1	29.1	9.8	85.8	24.8	46.5	1.6	0.8	-
	神保町地区	72	3	26	10	64	21	37	1	-	-
		100.0	4.2	36.1	13.9	88.9	29.2	51.4	1.4	-	-
	神田公園地区	86	-	35	14	75	25	46	1	-	-
		100.0	-	40.7	16.3	87.2	29.1	53.5	1.2	-	-
	万世橋地区	91	3	34	12	80	23	46	-	-	-
		100.0	3.3	37.4	13.2	87.9	25.3	50.5	-	-	-
	和泉橋地区	133	10	57	21	107	28	71	2	2	1
		100.0	7.5	42.9	15.8	80.5	21.1	53.4	1.5	1.5	0.8
	その他	7	-	3	-	3	4	-	2	-	-
		100.0	-	42.9	-	42.9	57.1	-	28.6	-	-

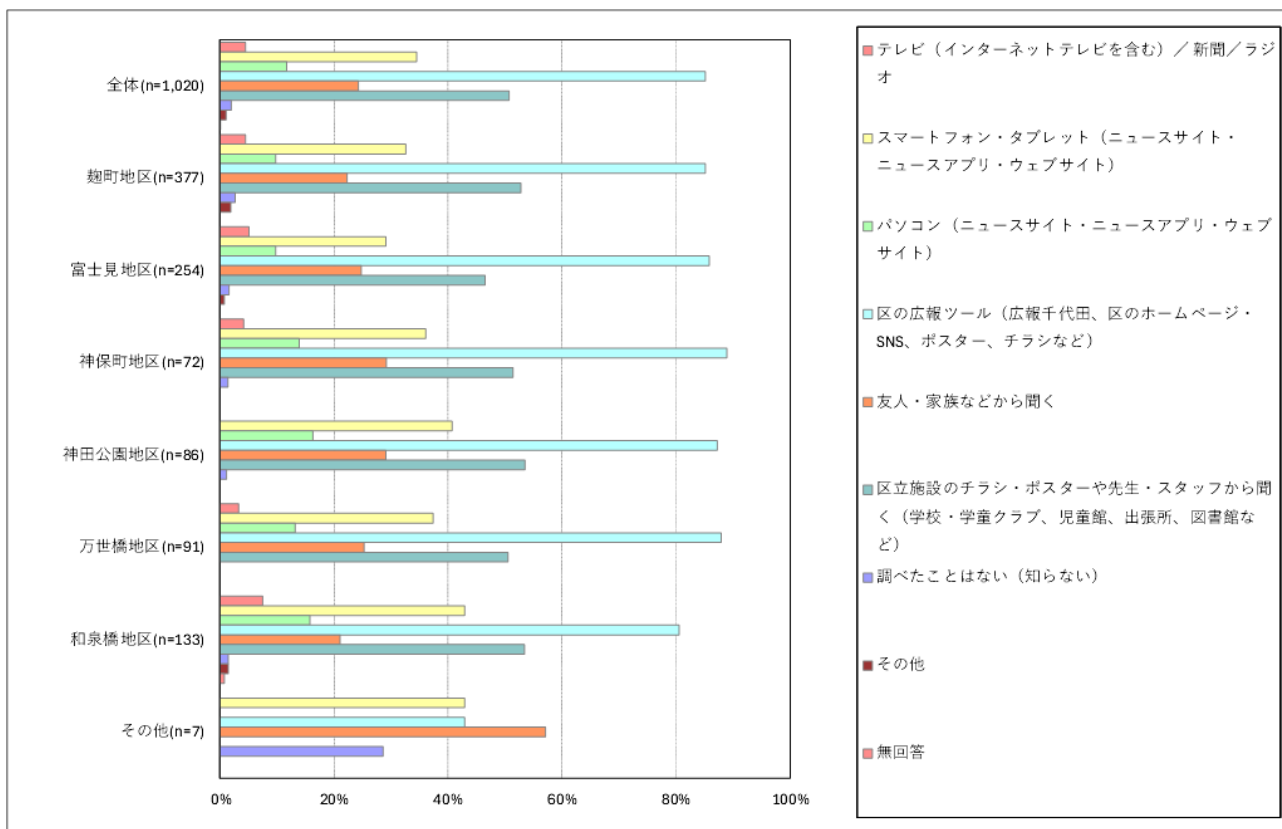
<お子様の年齢>



<お子様の学校区分>



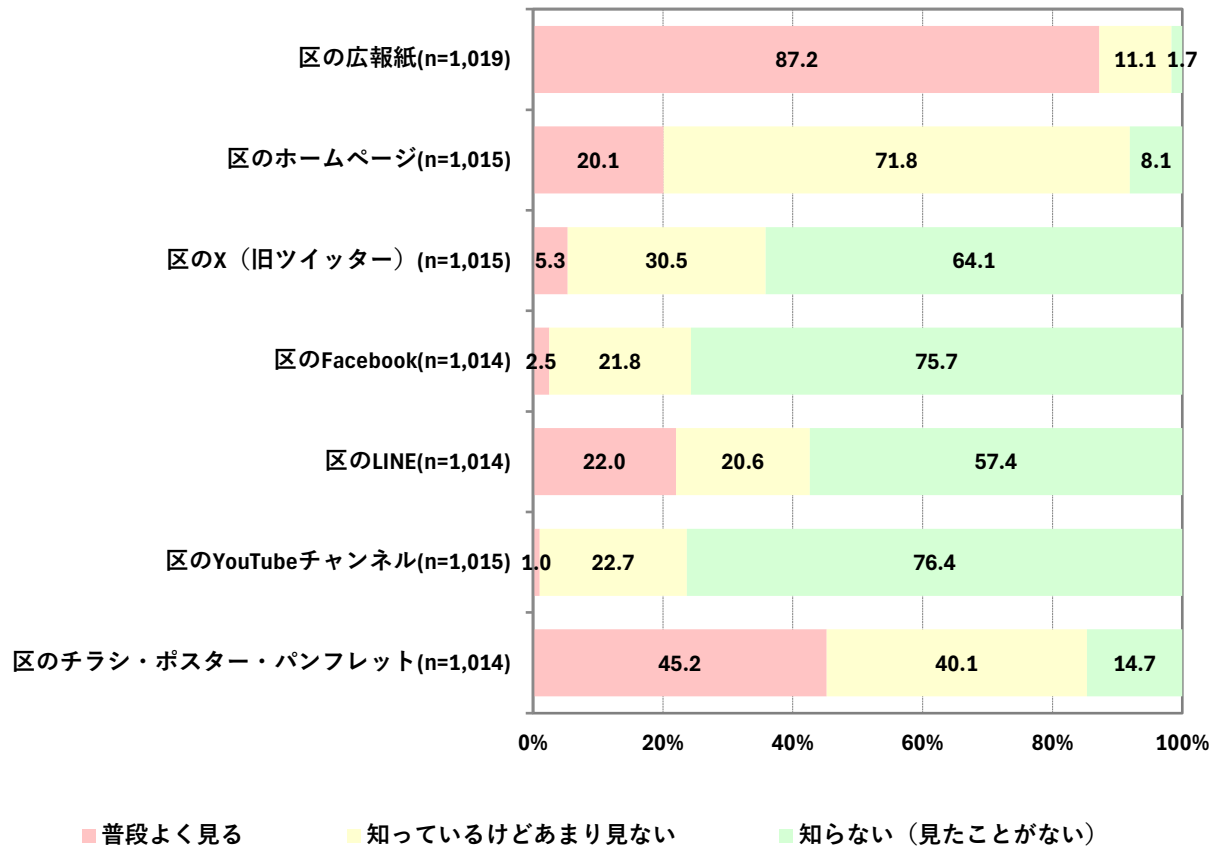
<お住まいの地区>



問 19 区の広報ツールについて知っていますか。(単一回答形式)

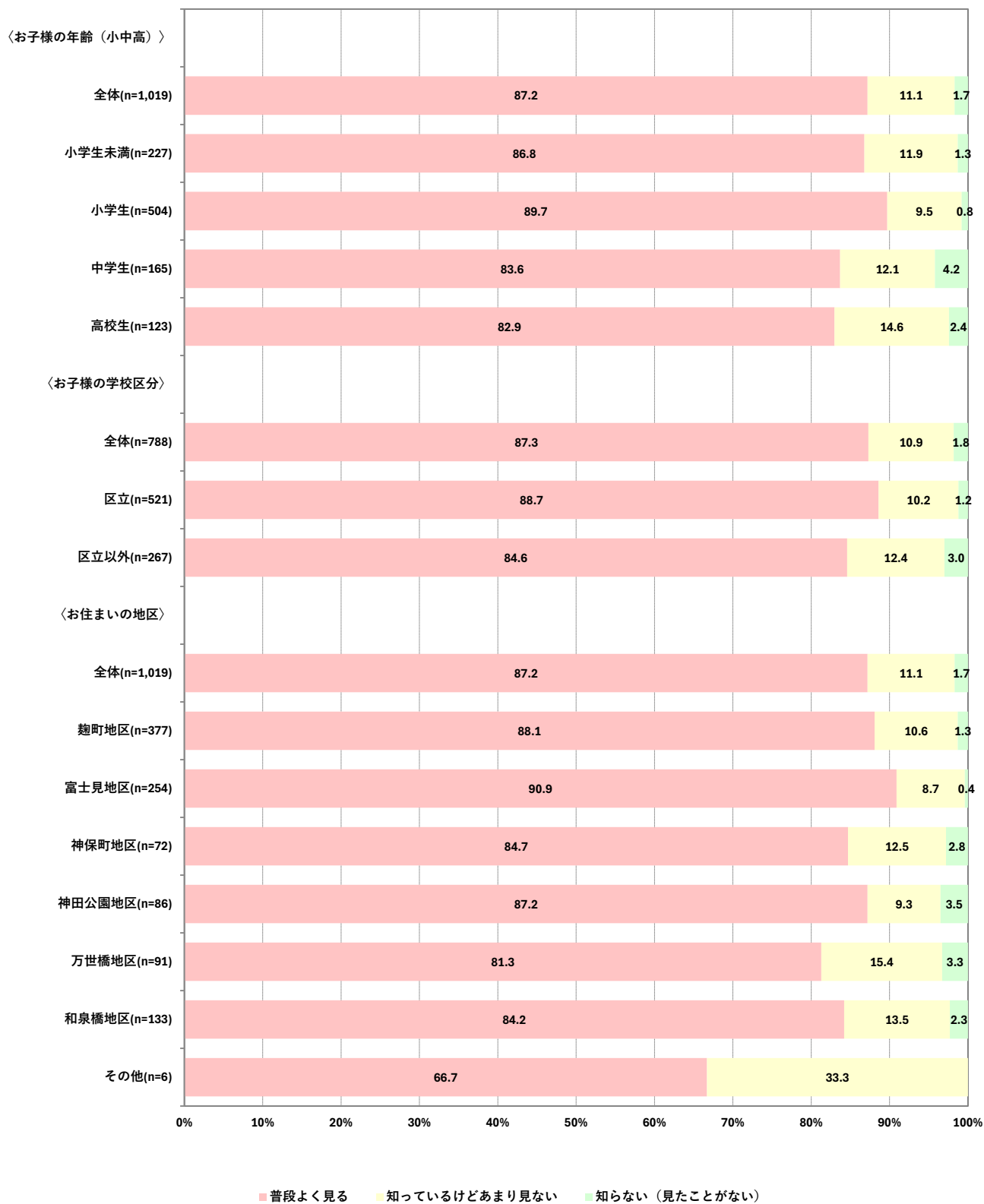
【単純集計】

- 「普段よく見る」の回答は「区の広報誌(広報千代田)」が最多で 87.2%となっている。一方、「知らない(見たことがない)」については、「区の Youtube チャンネル」が最多で 76.4%となっている。

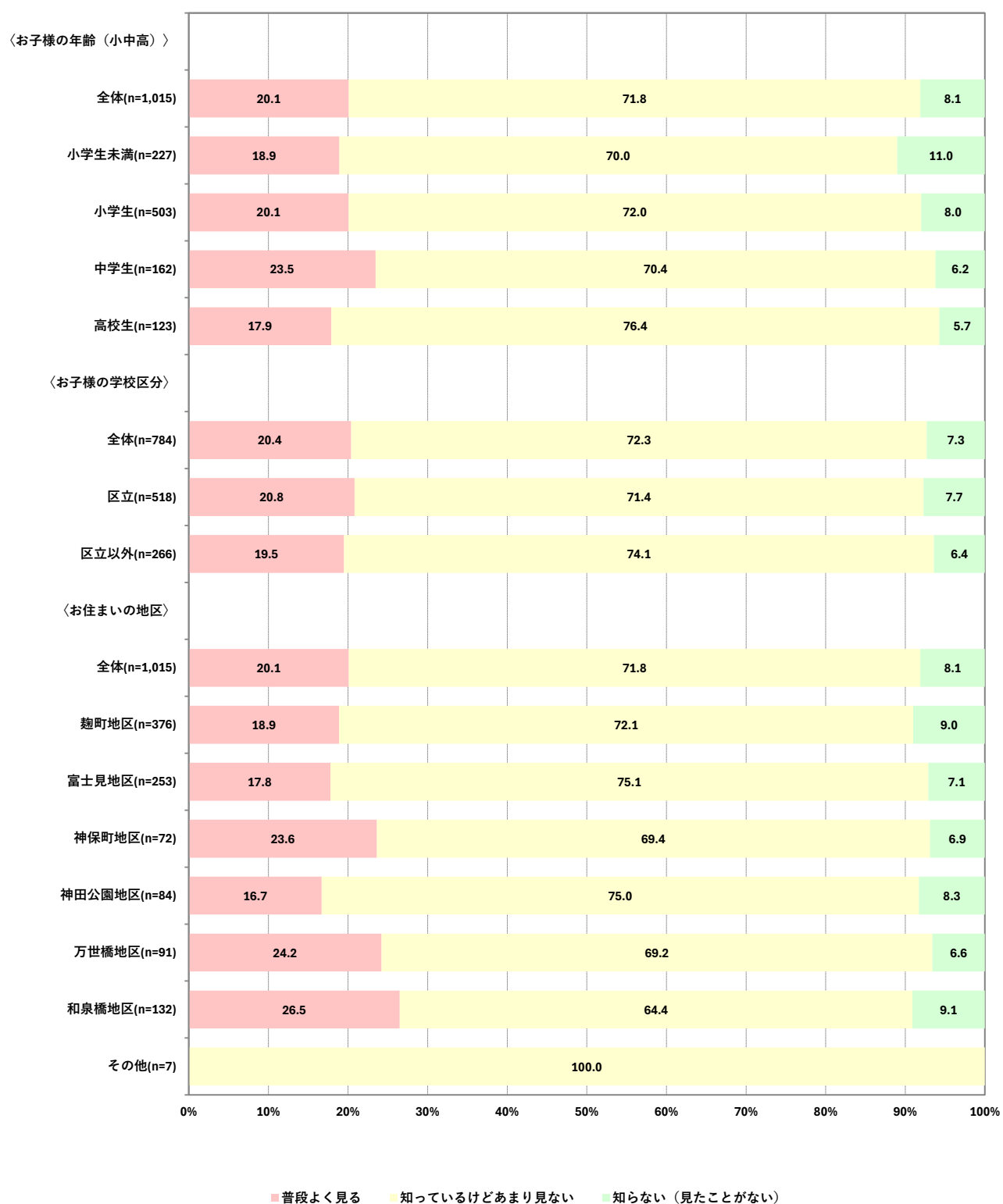


【クロス集計】

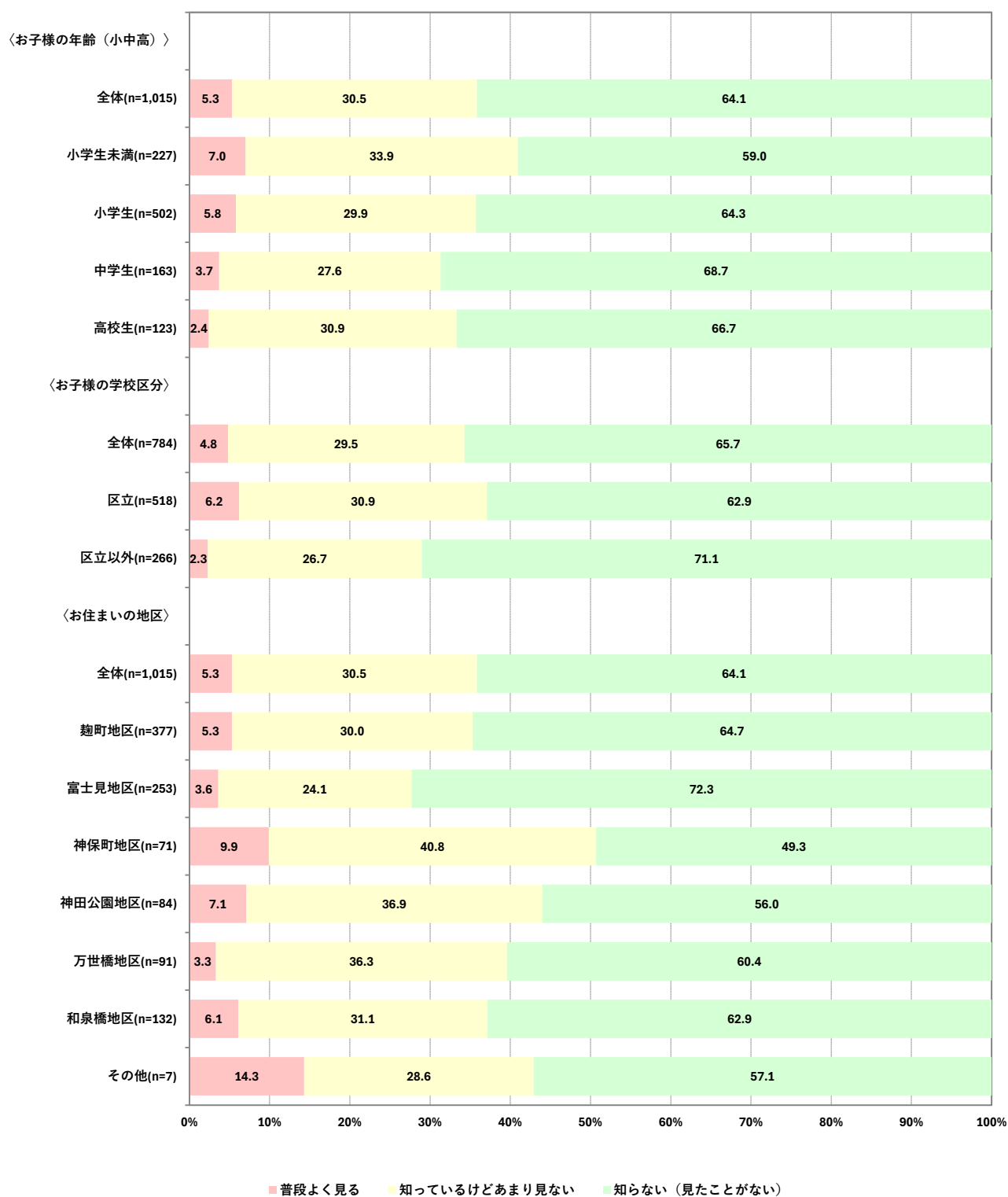
・「区の広報紙」について



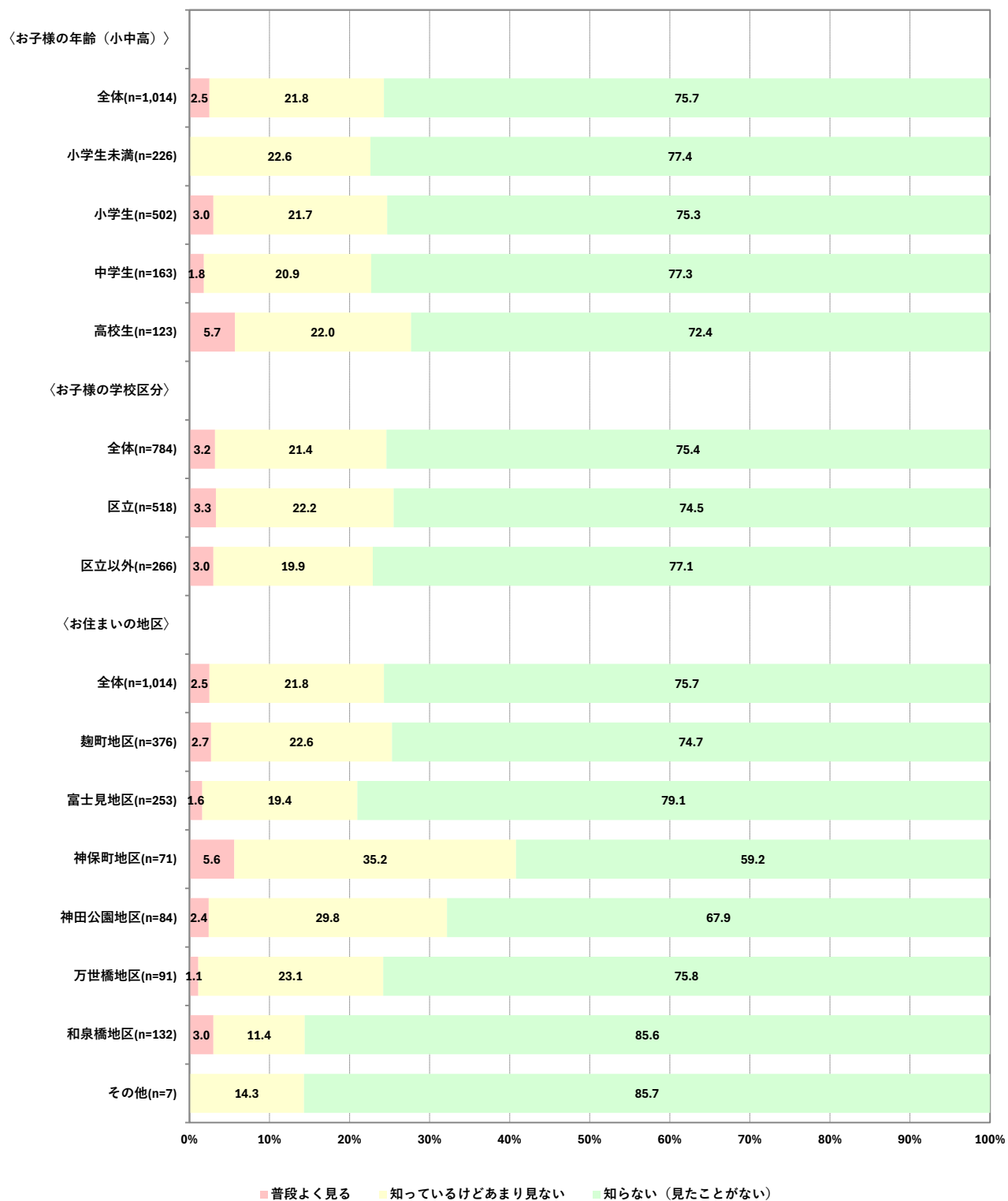
・「区のホームページ」について



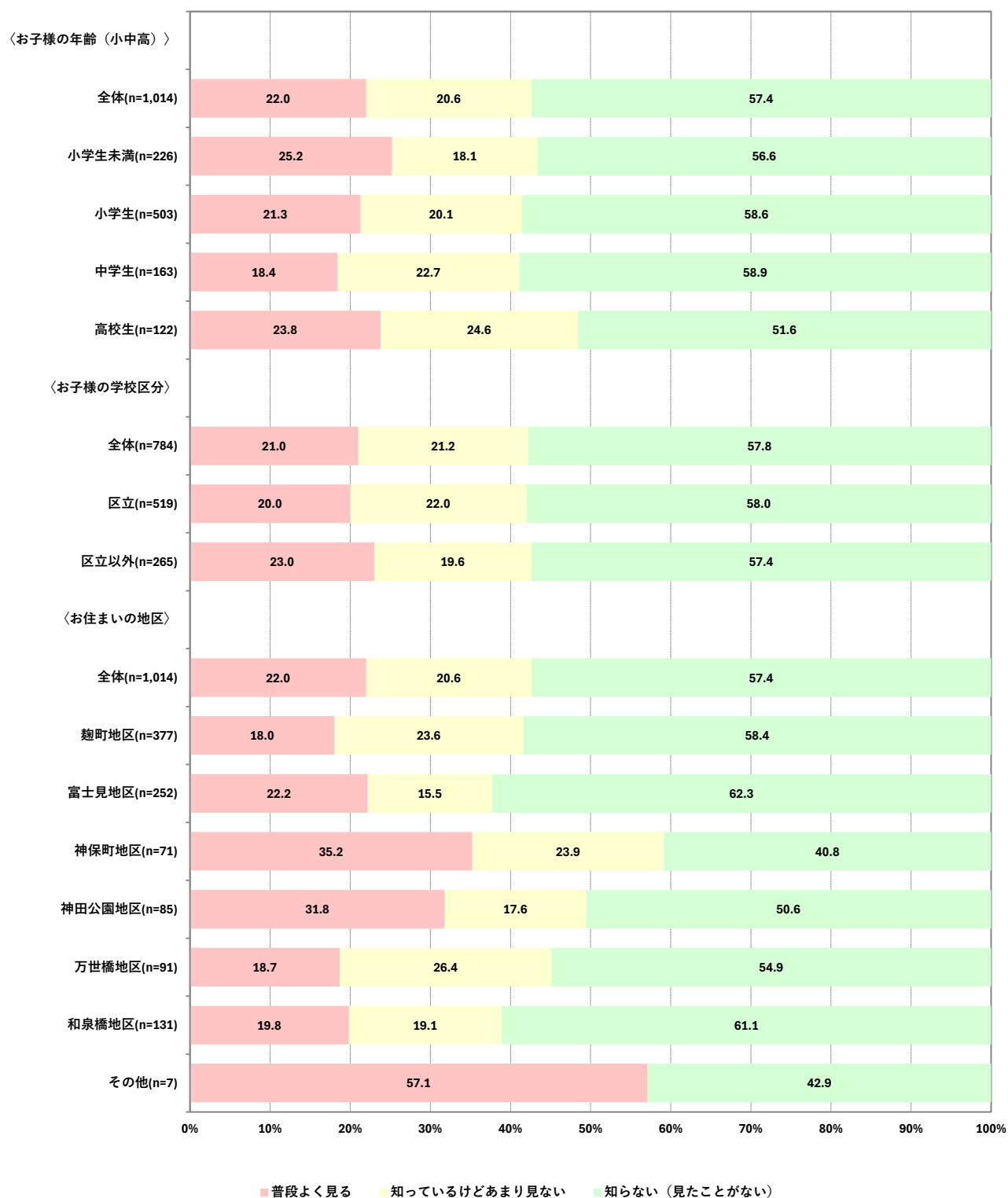
・「区の X(旧ツイッター)」について



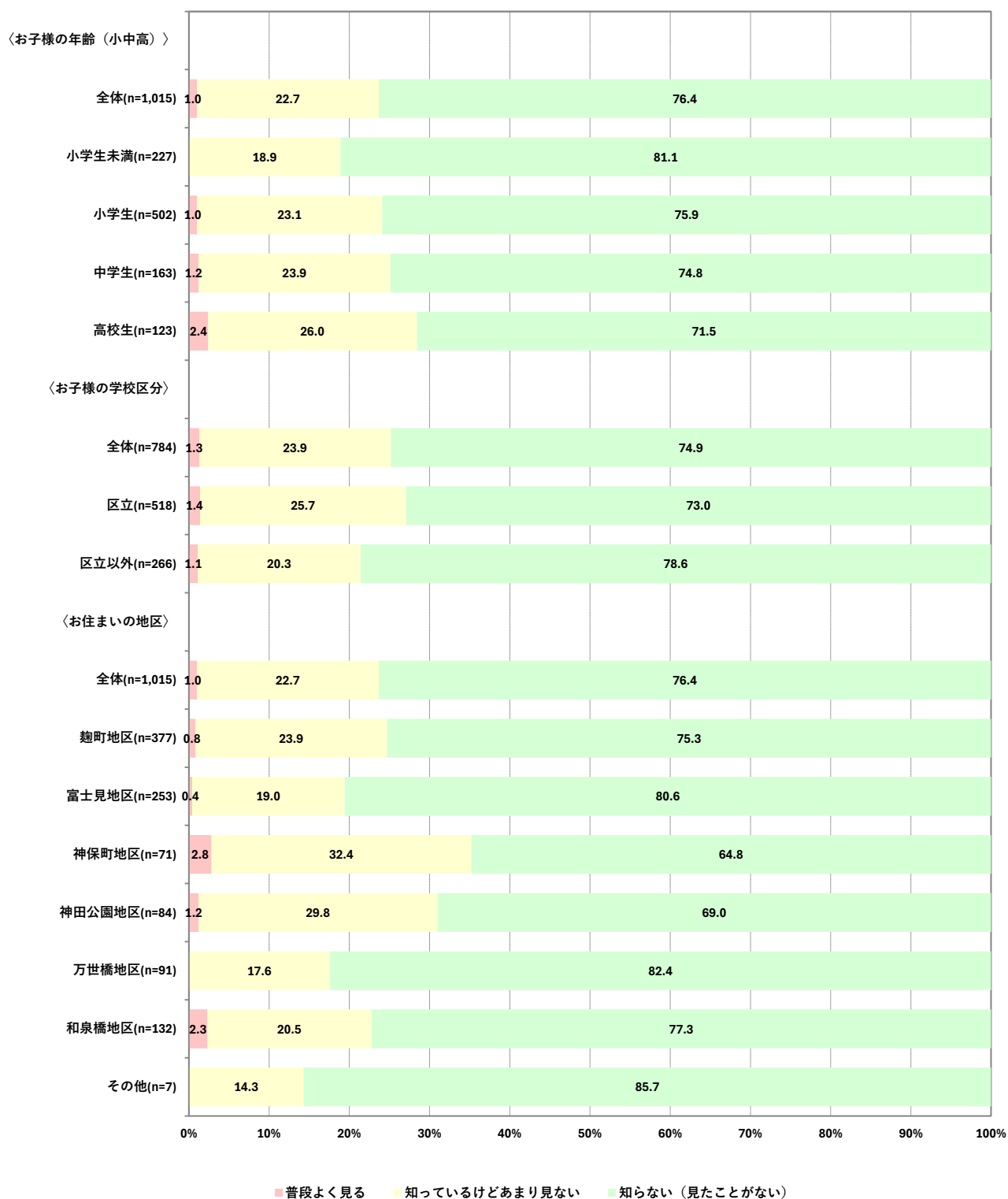
・「区の Facebook」について



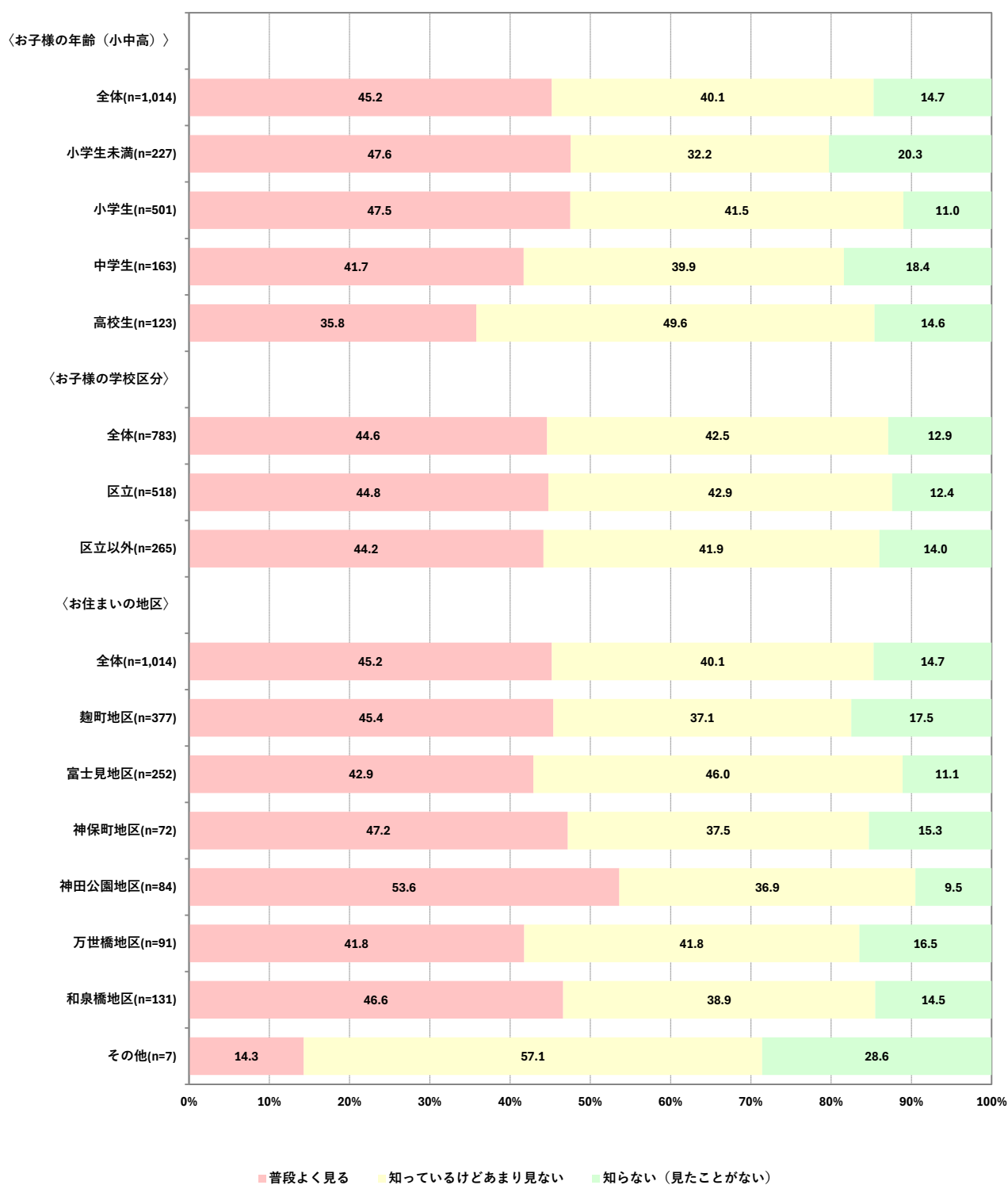
・「区のLINE」について



・「区の YouTube チャンネル」について



・「区のチラシ・ポスター・パンフレット」について

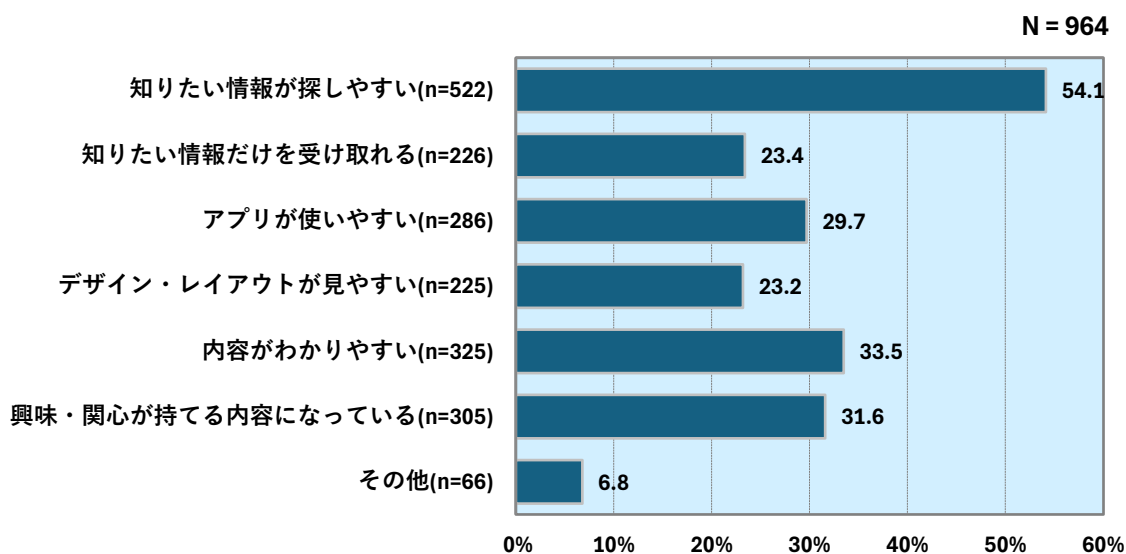


問 19 -2 【区の情報ツールについて「知っているけどあまり見ない」「知らない(見たことがない)」と回答したものがある場合について】どのようになれば区の情報を見ようと思いますか。(単一回答形式)

※問 19 で「知っているけどあまり見ない」「知らない(見たことがない)」と回答したものがある場合のみ集計しています。

【単純集計】

●「知りたい情報が探しやすい」が最多で 54.1%、次いで、「内容がわかりやすい」が 33.5%、「興味・関心が持てる内容になっている」が 31.6%となっています。



〈その他の回答〉

- ・案内を紙(郵送)で送ってほしい
- ・媒体が多いとチェックがしんどいので特定のツールのみになっている
- ・普段バタバタと忙しいので、自分からアクセスしようとはなかなか思えない
- ・LINE や YouTube で情報を得たくない。X やホームページで十分
- ・あまりたくさんのチャンネルは必要ない
- ・LINE やメールで勝手に送られてくる
- ・自分が普段使うツールではないから見る機会が少ない
- ・通知機能
- ・他の手段で見ているから、必要ない
- ・多分ツール自体使わないから無理
- ・情報のハブ的なサイトやアプリ
- ・存在を伝える
- ・上記の選択肢のいずれかで情報は充分に入手できると思いますので、新たにリソースを割く必要などはないかと思います。
- ・広報千代田が充実しているので続けてほしい。過去アーカイブを分かりやすい場所に公開してほしい。
- ・ツールが多すぎる。HP と区報に一元化を。ユーチューブ動画は見る時間にかかるし不要。

- ・アプリでダウンロードしてまで情報検索をしていないので、やはり紙がわかりやすい
- ・ラインなど、ふだんアクセスする広報ツールでなら見ると思う。
- ・広報、チラシ、区の子育て HP はよくチェックしているのでこれ以上別のツールは不要。
- ・広報千代田を配布してくれることで見られるので問題ない
- ・ホームページで情報たどり着きやすい、検索しやすいといいです。
- ・見ないものはどうあっても見ない。
- ・オンラインで検索すれば一覧できれば嬉しいです。用途年齢で情報がソートできるかと思いますが利用者に合わせてメールでプッシュ通知がもっとあってもいいのかなあと。
- ・ツールごとに異なる性質の魅力がある
- ・SNS を使っていません。
- ・居住人口の少ないため、SNS などがどこまで訴求力を持つのか疑問。ソースとして精緻な情報が少なく、個人的にもほぼ利用しない。。
- ・SNS にも嗜好があるのでどれかで情報が得られればよいのでは
- ・専用の電子ツールを配布してほしい。自分は電子機器が苦手なので。
- ・デジタルは見辛い。知っていることを探すには向いているが、知らないことを探すには向いていないと思う。なんでもかんでもデジタルにすれば良いというものではない。
- ・内容が重複しているかなと思って 1 つを見れば十分だと思っている。
- ・どれにはどういう情報が載っているかもっと情報発信をしてもらえたらいいと思います。
- ・他の媒体から情報入手できている
- ・紙の方が見やすい
- ・最近ポストに入ってるので読むようになりました。以前は読む機会がなかった。就業後は広報がある施設は閉まっている。
- ・時間があれば見ます
- ・すべてのツールを日常的にチェックする必要はないと思う。普段見たり使ったりするツールで情報受け取れればよいのでは。適宜、他のツールへのリンクを貼って下さればその都度アクセスして見ると思う。
- ・人によってアクセスする媒体が違うので多方面から発信していればどこかでアクセスできると思う
- ・LINE や X などを一切やっていないので、デジタルで情報を入手する手段がない。メールの受信ならできるので、登録すればメールで LINE などと同じ情報をもらえたらいい。
- ・登録しなくても勝手に情報が送られてくる(個人情報新たに入力せずとも情報が得られる)
- ・広報とチラシで足りているため
- ・周知が足りない
- ・そのアプリを使わない
- ・重複した内容を、あえて別アプリで見ようとは思わないので、そのアプリでないと見れない情報であるアプリがある
- ・好きではないアプリは使いたくない。
- ・それぞれのメディアの用途や特徴が知りたい。
- ・デジタルデータをプッシュ型で受け取れるようにしてもらえれば見る。
- ・広報ツールの存在をもっと周知する
- ・Facebook、SNS はやらないから
- ・デジタルツールは、日々チェックするもの以外は、能動的に探しに行くものであると思います。余裕がない

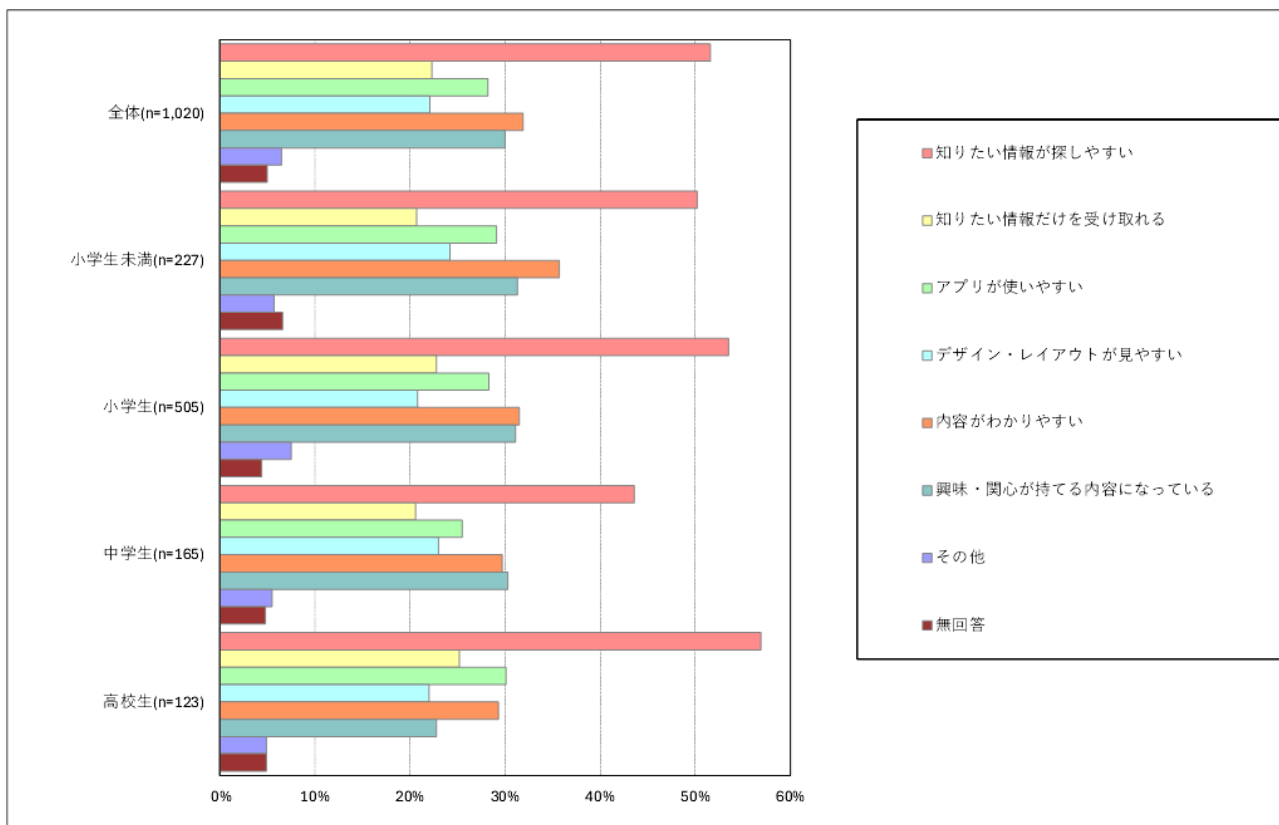
ときにわざわざ見に行くものではありません。知らない情報を探しに行くにはあまり向かないと思います。

- ・訴求層に効果的なチャネルであるかを検討して取捨選択する
- ・sns に抵抗があるので、紙面や公式のホームページを見ているので不便はない。
- ・全部のツールを用いなくても、各自使い易いツールでアクセスできれば足りると思います。
- ・当該媒体を使用しない
- ・SNS をするつもりがないので今後も見ません。
- ・時間があれば見ます
- ・色々あると全て見るのが大変なので、1 つに集約してそれがなんなのか周知して欲しい。例えば、お知らせは全て LINE からです等、等。
- ・区報が全戸配布なので、区報で十分だと思います
- ・レシ活などのお得な情報があったら見る
- ・区内の地域活動のもっと細かい活動まで載っているとうれしい
- ・紙以外の媒体による情報の違いが不明
- ・このアンケートとても答えにくい
- ・当該媒体自体使用しない
- ・アプリ以外の方法で知れる
- ・広報誌と LINE だけで十分
- ・発信が頻繁
- ・わざわざ見ない
- ・掲示板があるが人が立ち止まる所に掲示板がない。例えば駅のホームや横断歩道で待っているあたりなど、人が立ち止まらざる得ない場所に掲示板を置かないと意味がない。

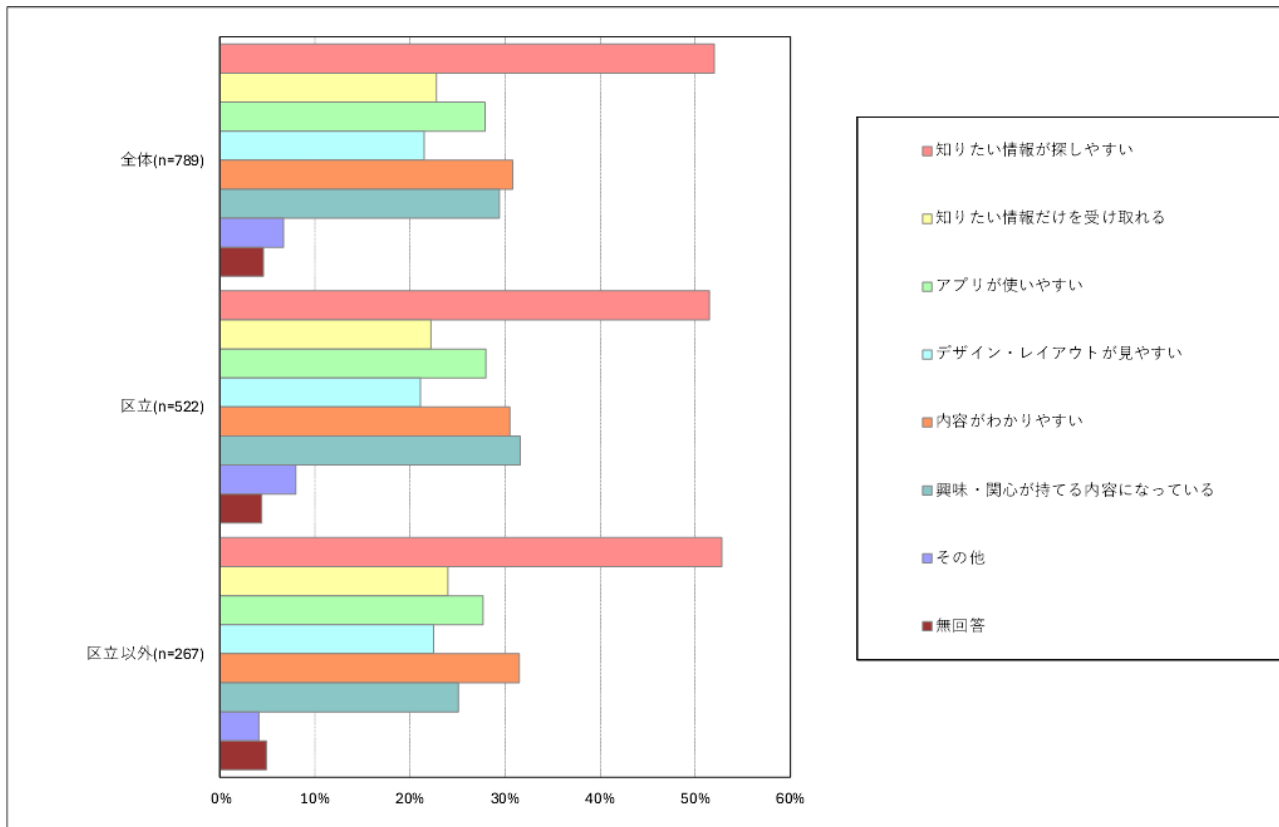
【クロス集計】

上段:度数 下段:%		問19-2 【区の情報ツールについて「知っているけどあまり見ない」「知らない（見たことがない）」と回答したものがあある場合について】どのようになれば区の情報を見ようと思いますか。								
		合計	知りたい情報 が探しやすい	知りたい情報 だけを受け取れる	アプリが使いやすい	デザイン・ レイアウト が見やすい	内容がわかりやすい	興味・関心 が持てる内容 になっている	その他	無回答
問4 お子様の年齢（小中高）	全体	1,020	526	227	288	225	325	306	66	51
		100.0	51.6	22.3	28.2	22.1	31.9	30.0	6.5	5.0
	小学生未満	227	114	47	66	55	81	71	13	15
		100.0	50.2	20.7	29.1	24.2	35.7	31.3	5.7	6.6
	小学生	505	270	115	143	105	159	157	38	22
		100.0	53.5	22.8	28.3	20.8	31.5	31.1	7.5	4.4
	中学生	165	72	34	42	38	49	50	9	8
		100.0	43.6	20.6	25.5	23.0	29.7	30.3	5.5	4.8
	高校生	123	70	31	37	27	36	28	6	6
		100.0	56.9	25.2	30.1	22.0	29.3	22.8	4.9	4.9
問4-2 お子様の 学校区分	全体	789	410	180	220	170	243	232	53	36
		100.0	52.0	22.8	27.9	21.5	30.8	29.4	6.7	4.6
	区立	522	269	116	146	110	159	165	42	23
		100.0	51.5	22.2	28.0	21.1	30.5	31.6	8.0	4.4
	区立以外	267	141	64	74	60	84	67	11	13
		100.0	52.8	24.0	27.7	22.5	31.5	25.1	4.1	4.9
問5 お住まいの 地区	全体	1,020	526	227	288	225	325	306	66	51
		100.0	51.6	22.3	28.2	22.1	31.9	30.0	6.5	5.0
	麴町地区	377	195	88	114	98	112	100	25	17
		100.0	51.7	23.3	30.2	26.0	29.7	26.5	6.6	4.5
	富士見地区	254	124	51	61	54	79	78	16	15
		100.0	48.8	20.1	24.0	21.3	31.1	30.7	6.3	5.9
	神保町地区	72	44	14	14	16	21	22	3	7
		100.0	61.1	19.4	19.4	22.2	29.2	30.6	4.2	9.7
	神田公園地区	86	47	15	19	18	33	29	6	7
		100.0	54.7	17.4	22.1	20.9	38.4	33.7	7.0	8.1
	万世橋地区	91	54	25	22	18	37	33	7	3
		100.0	59.3	27.5	24.2	19.8	40.7	36.3	7.7	3.3
	和泉橋地区	133	59	32	57	21	41	43	9	-
		100.0	44.4	24.1	42.9	15.8	30.8	32.3	6.8	-
	その他	7	3	2	1	-	2	1	-	2
		100.0	42.9	28.6	14.3	-	28.6	14.3	-	28.6

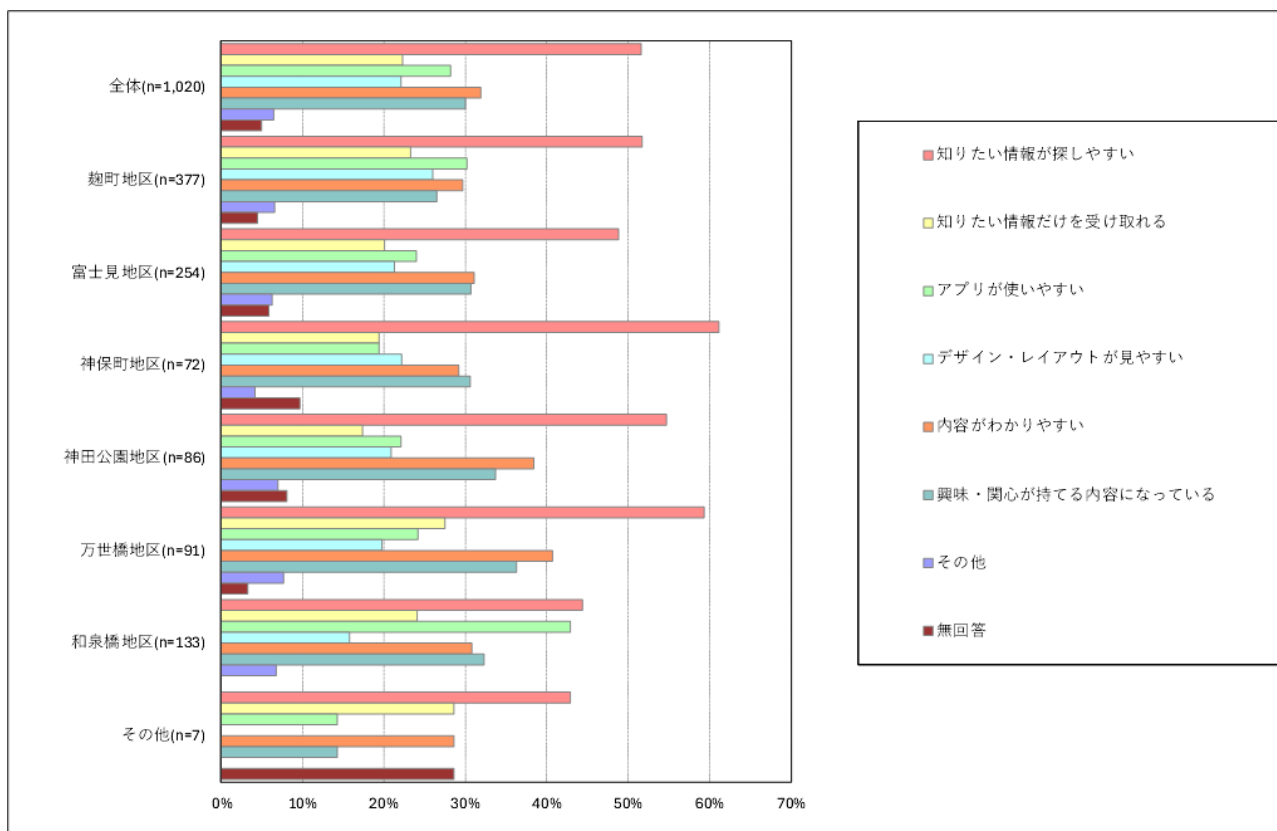
<お子様の年齢>



<お子様の学校区分>



<お住まいの地区>



問 20 あなたは子育てに関して、どのような情報がほしいと思いますか。理由も合わせて教えてください。
(自由回答形式)

回答数:846(件)

<ワードクラウド分析・頻出単語ランキング>

●頻出単語ランキングについては、「イベント」が最も多く 376(カウント)、次いで、「地域」が 190(カウント)、「支援」が 169(カウント)となっています。

・ワードクラウド分析



・頻出単語ランキング

順位	単語	カウント
1	イベント	376
2	地域	190
3	支援	169
4	経済	108
5	参加	80
6	体験	67
7	学校	63
8	習い事	42
9	施設	40
9	子育て	36

以下、回答者の子どもが通う学校(小中高)の学校区分ごとにランキングを集計しています。

区立の小学生の保護者（355件）

順位	単語	カウント
1	イベント	168
2	地域	78
3	支援	58
4	経済	36
5	体験	31
6	参加	27
7	学校	25
8	習い事	21
9	学習	19
10	子育て	18

区立以外の小学生の保護者（63件）

順位	単語	カウント
1	イベント	22
2	地域	19
3	支援	14
4	経済	9
5	参加	7
6	体験	5
6	施設	5
6	障害	5
9	小学校	4
9	預け	4

区立の中学生の保護者（62件）

順位	単語	カウント
1	イベント	22
2	学校	16
3	支援	12
3	経済	12
5	地域	11
6	教育	8
7	参加	7
8	体験	5
9	かかる	4
9	保護者	4
9	子育て	4

区立以外の中学生の保護者（71件）

順位	単語	カウント
1	イベント	22
2	支援	18
3	経済	10
4	参加	8
5	体験	6
5	地域	6
7	中学生	5
7	中高生	5
7	保護者	5
7	子	5
7	学校	5
7	教室	5
7	過ごせる場所	5

区立の高校生の保護者（12件）

順位	単語	カウント
1	支援	6
2	病院	4
2	経済	4
4	子育て	3
5	困	2
5	地域	2
5	思	2
5	機会	2
5	相談	2
5	自分	2
5	面	2

区立以外の高校生の保護者（82件）

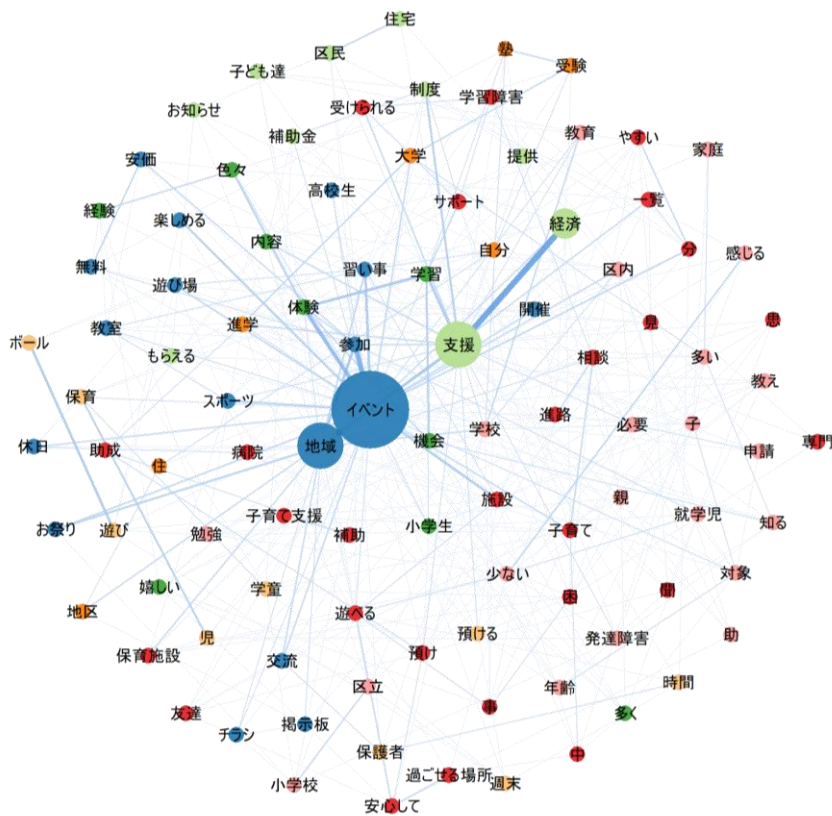
順位	単語	カウント
1	支援	21
2	イベント	18
3	経済	14
4	相談	13
5	地域	12
6	学校	8
6	高校生	8
8	大学	7
9	St	6
9	必要	6

※「情報」や「できる」等の単語は、回答内容に関係なく頻出するため、分析対象から除いている。

<共起ネットワーク分析・ペア単語ランキング>

- ペア単語ランキングについては、「イベント／地域」が最も多く 141(カウント)、次いで、「支援／経済」が 102(カウント)、「参加／イベント」が 47(カウント)となっています。

- ・共起ネットワーク分析



・ペア単語ランキング

順位	単語（ペア）	カウント
1	イベント / 地域	141
2	支援 / 経済	102
3	参加 / イベント	47
4	体験 / イベント	23
5	参加 / 地域	10
5	学習 / 体験	10
7	ボール / 遊び	8
7	学習 / 支援	8
7	習い事 / イベント	8
10	支援 / イベント	7
10	施設 / イベント	7

以下、回答者の子どもが通う学校(小中高)の学校区分ごとにランキングを集計しています。

区立の小学生の保護者（355件）

順位	単語（ペア）	カウント
1	地域 / イベント	59
2	支援 / 経済	34
3	参加 / イベント	16
4	体験 / イベント	11
5	ボール / 遊び	6
5	参加 / 地域	6
5	施設 / イベント	6
8	低 / 学年	5
8	学習 / 支援	5

区立以外の小学生の保護者（63件）

順位	単語（ペア）	カウント
1	イベント / 地域	12
2	支援 / 経済	9
3	参加 / イベント	3

区立の中学生の保護者（62件）

順位	単語（ペア）	カウント
1	支援 / 経済	11
2	地域 / イベント	6
3	体験 / イベント	3
3	参加 / イベント	3
3	教育 / 学校	3

区立以外中学生の保護者（71件）

順位	単語（ペア）	カウント
1	支援 / 経済	10
2	地域 / イベント	4
3	参加 / イベント	3
3	登校 / 不	3

区立の高校生の保護者（12件）

順位	単語（ペア）	カウント
1	支援 / 経済	3
2	休日 / 病院	2
2	受験生 / 支援	2
2	面 / 支援	2

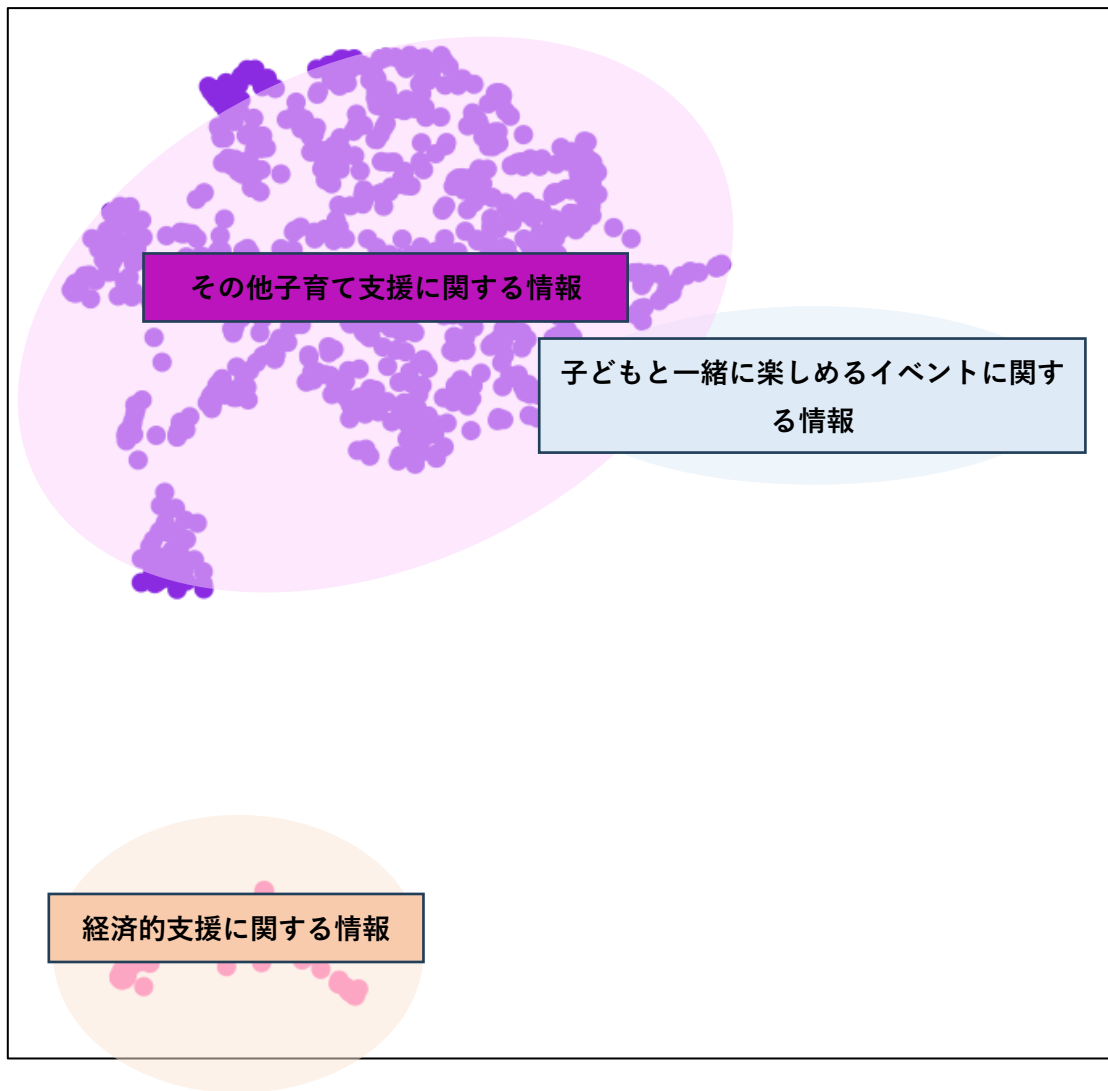
区立以外高校生の保護者（82件）

順位	単語（ペア）	カウント
1	支援/経済	12
2	地域/イベント	8
3	参加/イベント	4
4	進学/大学	3
4	受験/大学	3
4	キッズ/さくら	3
4	以降/歳	3

<生成 AI による分析>

●子育て世帯の親が、子育てに関して欲しいと考えている情報は、3つに分けられます。

- ① 子どもと一緒に楽しめるイベントに関する情報
- ② 経済的支援に関する情報
- ③ その他子育て支援に関する情報



千代田区で、子育てに関して求められている情報は、①子どもと一緒に楽しめるイベントに関する情報、②経済的支援に関する情報、③その他子育て体験に関する情報の3つに分類することができます。

「子どもと一緒に楽しめるイベントに関する情報」という点については、単に子どものイベントを企画するだけではなく、「親子が一緒に楽しめる」という性質のイベントの需要が特に高くなっています。本アンケートが小学4年生以降の子どもを対象としていることを踏まえ、小学校高学年以降の子ども達を対象とするイベントを企画・広報する際には、親子で楽しめるという点を強調することが望ましいと推察されます。

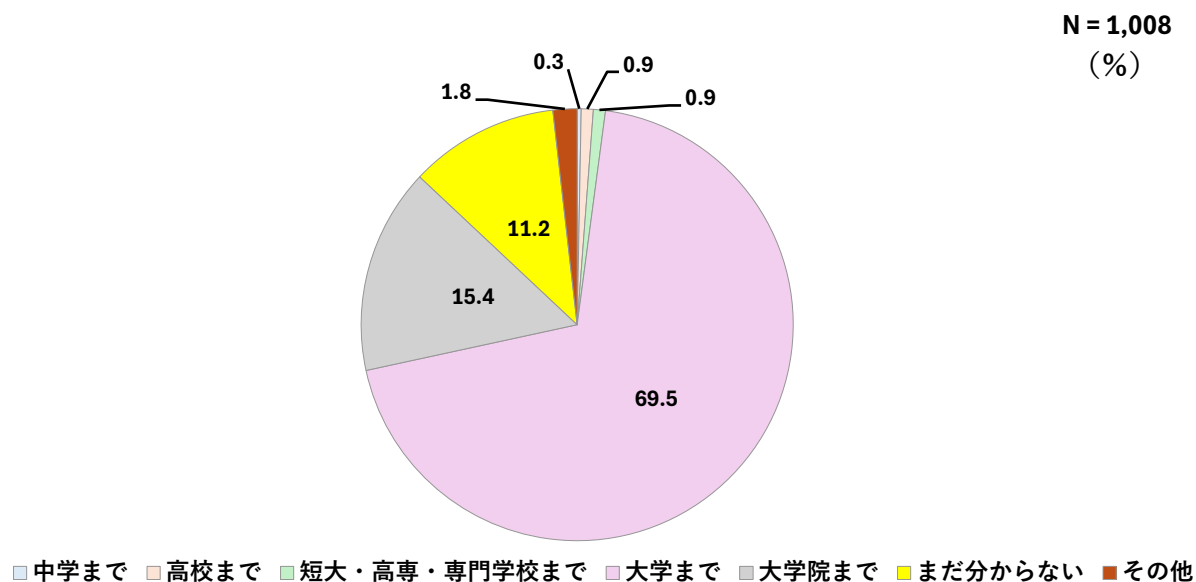
「経済的支援に関する情報」という観点では、単に経済的支援の情報を定期的に発信するのではなく、各世帯の状況を踏まえて、利用できる支援情報を提供してほしいという要望がありました。

また、「その他子育て体験に関する情報」では、経済的支援の情報にとどまらず、区内の各学校の情報や住居情報など、子育てを行う上で併せて検討することになる情報についても、幅広く提供してほしいという要望がありました。

問 21 あなたはお子様を将来どの段階まで進学させようと考えていますか。(単一回答形式)

【単純集計】

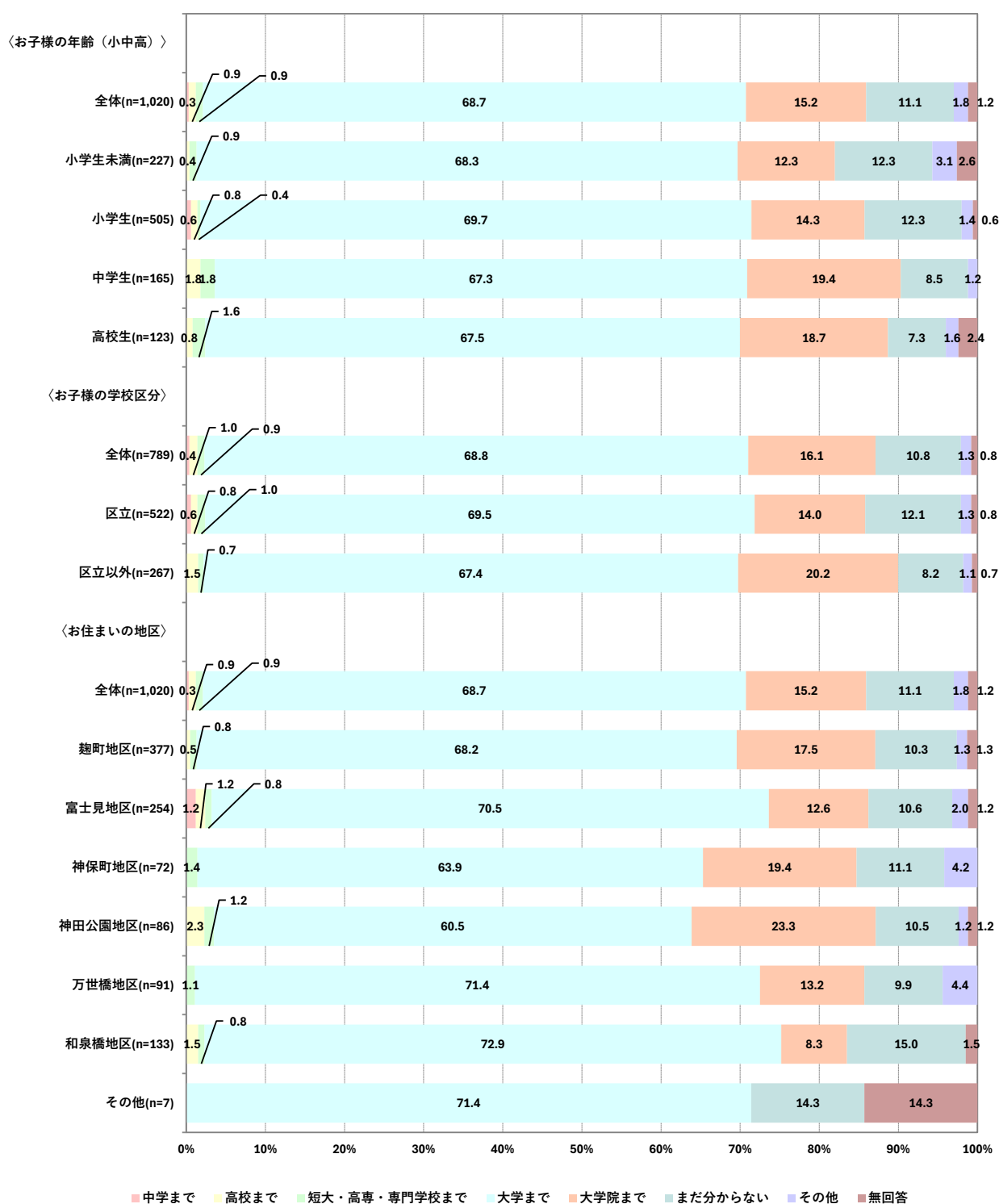
●「大学まで」が最多で 69.5%、次いで、「大学院まで」が 15.4%、「まだ分からない」が 11.2%となっています。



〈その他の回答〉

- ・障がいがあるのでわからない
- ・子どもが希望する段階まで(海外留学等も)
- ・子どもの希望によるので、「進学させよう」という表現に違和感を感じます
- ・本人の希望次第
- ・本人の希望
- ・少なくとも大学まで
- ・大学以后就尊重和支持孩子的意向
- ・医大、海外の大学・大学まで進学させたいが、その後本人次第
- ・本人が学びたいことにあわせて一緒に考えたい
- ・最低でも大学まで 本人次第でそれ以上
- ・高校までは卒業させて、その後は本人が望めば大学、専門学校も視野にいらてます。
- ・起業まで
- ・海外留学
- ・必要があれば大学院まで
- ・その子その子による。
- ・大学だが、本人の希望によっては大学院もあり
- ・大学は必須、大学院は子供次第

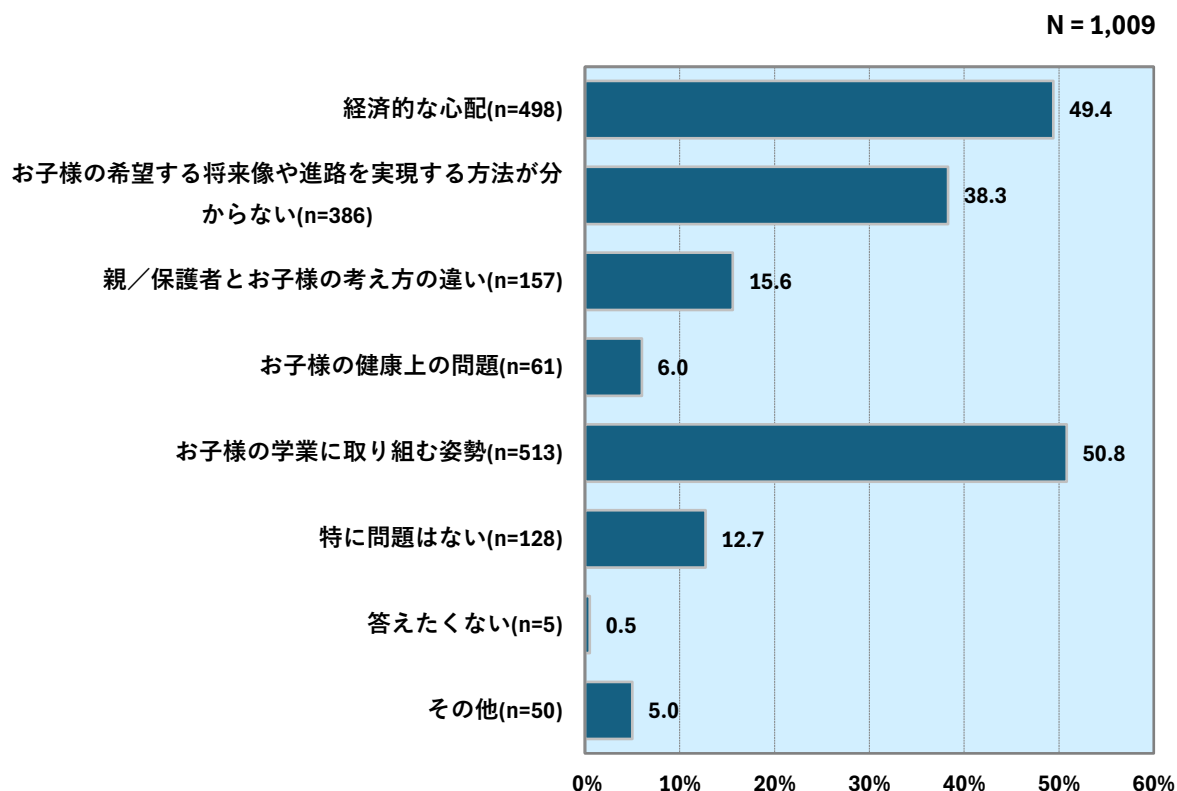
【クロス集計】



問 22 お子様の将来の夢や進路に関して、心配があるとすればそれはどんなことだと考えていますか。
(複数回答形式)

【単純集計】

●「お子様の学業に取り組む姿勢」が最多で 50.8%、次いで、「経済的な心配」が 49.4%、「お子様の希望する将来像や進路を実現する方法が分からない」が 38.3%となっています。



〈その他の回答〉

- ・子供が大人になる時代がどうなっているか分からない。
- ・日本の将来
- ・子どもの発達特性をフォローしてくれる小学校が居住学区内にないこと
- ・いじめにあって不登校にならないか。
- ・子ども自身が好きな将来を選べばいいと思っているが、さらに先のキャリア、産休や育休などライフイベントも含めてどういう自分になりたいかを考えさせてあげたいけど、いつどのタイミングで伝えていくものなのか、深く考える機会などどう与えるのかが分からない。
- ・まだ将来の夢も決まっておらず、こういった不安が生じるか未知数なので
- ・発達の遅れ
- ・まだ子どもが小さいので具体的なイメージがわからない。進路以前に楽しく園生活を送れるか、人間関係をうまく築けるかなどの段階と感じるのでその段階で親の希望を押し付けないようにしていきたいと思った
- ・いじめが起こること
- ・日本が中国に侵略されないでずっと安全安心な国でいられるかどうか。すでに治安がどんどん悪化しているので心配

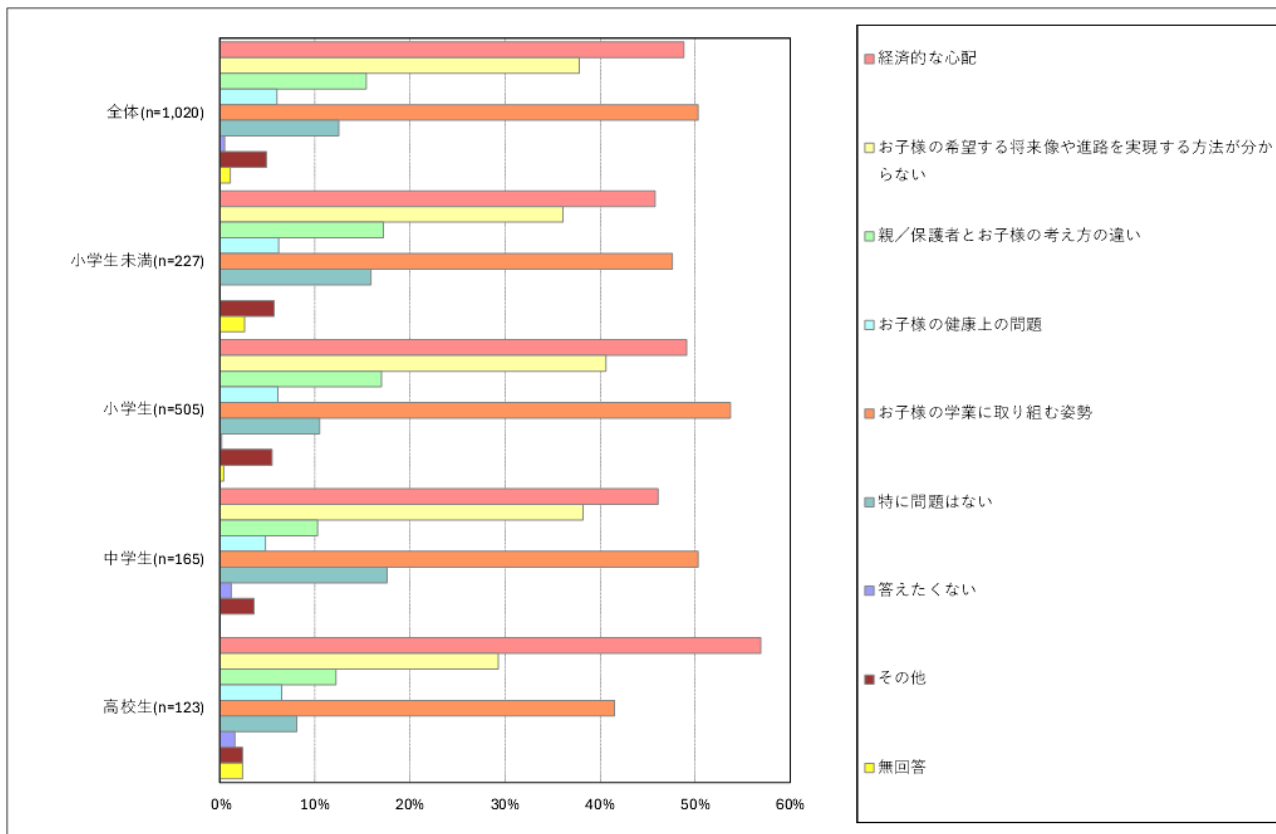
- ・英語学習
- ・障害がある子どもの将来について小学校就学時点から親が選択すること、親が亡くなった後の子どもの将来のこと
- ・ずっと千代田区の今の場所で住んでいたい、各種税や費用の関係でどこまで住み続けられるか
- ・不登校
- ・欧米みたいに得意不得意に分けて個別授業もあって欲しい、できる教科は難しく、できない教科はレベル下げる、たくさん選択を与えて、経験させて、将来自分やりたいこと、社会貢献することを見つけてほしい。海外大学進学となった時に経済的心配あります。日本現在の給料水準では子供海外進学させれない。現状塾に行かないといい学校に進学できないのもなんとか改善してほしい。それがあると子供は勉強以外に他に考える体験することができない。
- ・漠然とした不安
- ・成人の障害者の居場所が十分にあるのか
- ・将来の経済、社会、政治の状況
- ・日本の将来
- ・高齢出産なので、その時に子供の負担にならないかどうか
- ・まだ夢が定まっていない
- ・学力やメンタル面でのケア
- ・進学先が都立など少なく限られている
- ・両親ともに仕事をしていると、中学生以降の放課後の過ごし方がとても心配。
- ・区立中学校の内申制度など公平性や個人の自由が担保されるのか不安。
- ・子供が進みたい進路に導いてあげられるかが不安
- ・いわゆるグレーゾーンの子なので、将来が不安
- ・熱心にサッカーに取り組んでいるため、サッカーの上達具合で進路が変わる
- ・勉学だけでなく、心の成長
- ・夢自体を描く素地・能力が高められない
- ・イメージがつきにくい、漠然とした不安
- ・障害児のため
- ・支援学校の高校が遠い不安
- ・国の安全保障
- ・日本がちゃんと日本として残っているかが心配。中国の植民地になっていそうで怖い。
- ・学校の安全性
- ・学力
- ・中学生以降の放課後の居場所
- ・子どもが明るい未来を描ける
- ・社会全体の構造(少子高齢化による人口減)
- ・勉学だけでなく、心の成長、人間関係構築力
- ・発達障害児だから学校から邪魔がられ何のサポートも受けられていないことで進学どころではない
- ・学習支援が必要な子どもなのでその点について模索中
- ・強いて言えば日本の将来が心配です。
- ・将来の夢が固まっていないため、何とも言えない

- ・発達障害とうまく向き合っていけるか
- ・学校が最新の教育トレンドや幅広い進路選択の情報に疎い
- ・何学部を選ぶか。
- ・子供がやりたいことが見つけられない
- ・余暇活動や就労

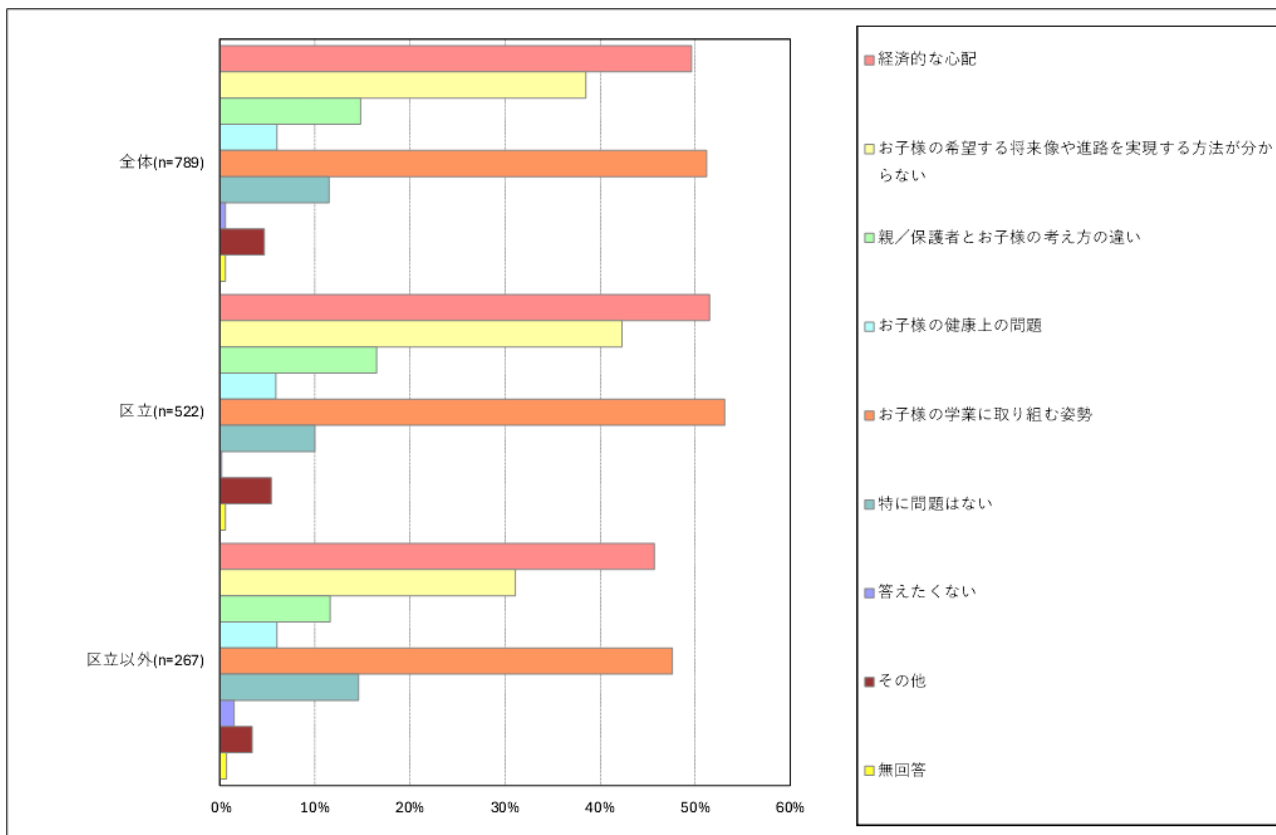
【クロス集計】

上段:度数 下段:%		問22 お子様の将来の夢や進路に関して、心配があるとすればそれはどんなことだと考えていますか。									
		合計	経済的な心配	お子様の希望する将来像や進路を実現する方法が分からない	親／保護者とお子様の考え方の違い	お子様の健康上の問題	お子様の学業に取り組む姿勢	特に問題はない	答えたくない	その他	無回答
問4 お子様の年齢（小中高）	全体	1,020	498	386	157	61	513	128	5	50	11
		100.0	48.8	37.8	15.4	6.0	50.3	12.5	0.5	4.9	1.1
	小学生未満	227	104	82	39	14	108	36	-	13	6
		100.0	45.8	36.1	17.2	6.2	47.6	15.9	-	5.7	2.6
	小学生	505	248	205	86	31	271	53	1	28	2
		100.0	49.1	40.6	17.0	6.1	53.7	10.5	0.2	5.5	0.4
	中学生	165	76	63	17	8	83	29	2	6	-
		100.0	46.1	38.2	10.3	4.8	50.3	17.6	1.2	3.6	-
	高校生	123	70	36	15	8	51	10	2	3	3
		100.0	56.9	29.3	12.2	6.5	41.5	8.1	1.6	2.4	2.4
問4-2 お子様の学校区分	全体	789	391	304	117	47	404	91	5	37	5
		100.0	49.6	38.5	14.8	6.0	51.2	11.5	0.6	4.7	0.6
	区立	522	269	221	86	31	277	52	1	28	3
		100.0	51.5	42.3	16.5	5.9	53.1	10.0	0.2	5.4	0.6
	区立以外	267	122	83	31	16	127	39	4	9	2
		100.0	45.7	31.1	11.6	6.0	47.6	14.6	1.5	3.4	0.7
問5 お住まいの地区	全体	1,020	498	386	157	61	513	128	5	50	11
		100.0	48.8	37.8	15.4	6.0	50.3	12.5	0.5	4.9	1.1
	麴町地区	377	168	142	49	22	196	56	4	17	4
		100.0	44.6	37.7	13.0	5.8	52.0	14.9	1.1	4.5	1.1
	富士見地区	254	125	84	44	16	118	34	-	12	3
		100.0	49.2	33.1	17.3	6.3	46.5	13.4	-	4.7	1.2
	神保町地区	72	36	33	10	6	40	8	-	4	-
		100.0	50.0	45.8	13.9	8.3	55.6	11.1	-	5.6	-
	神田公園地区	86	42	38	10	8	49	6	-	6	1
		100.0	48.8	44.2	11.6	9.3	57.0	7.0	-	7.0	1.2
	万世橋地区	91	47	43	18	-	51	7	-	8	-
		100.0	51.6	47.3	19.8	-	56.0	7.7	-	8.8	-
	和泉橋地区	133	78	45	26	8	56	15	1	3	2
		100.0	58.6	33.8	19.5	6.0	42.1	11.3	0.8	2.3	1.5
	その他	7	2	1	-	1	3	2	-	-	1
		100.0	28.6	14.3	-	14.3	42.9	28.6	-	-	14.3

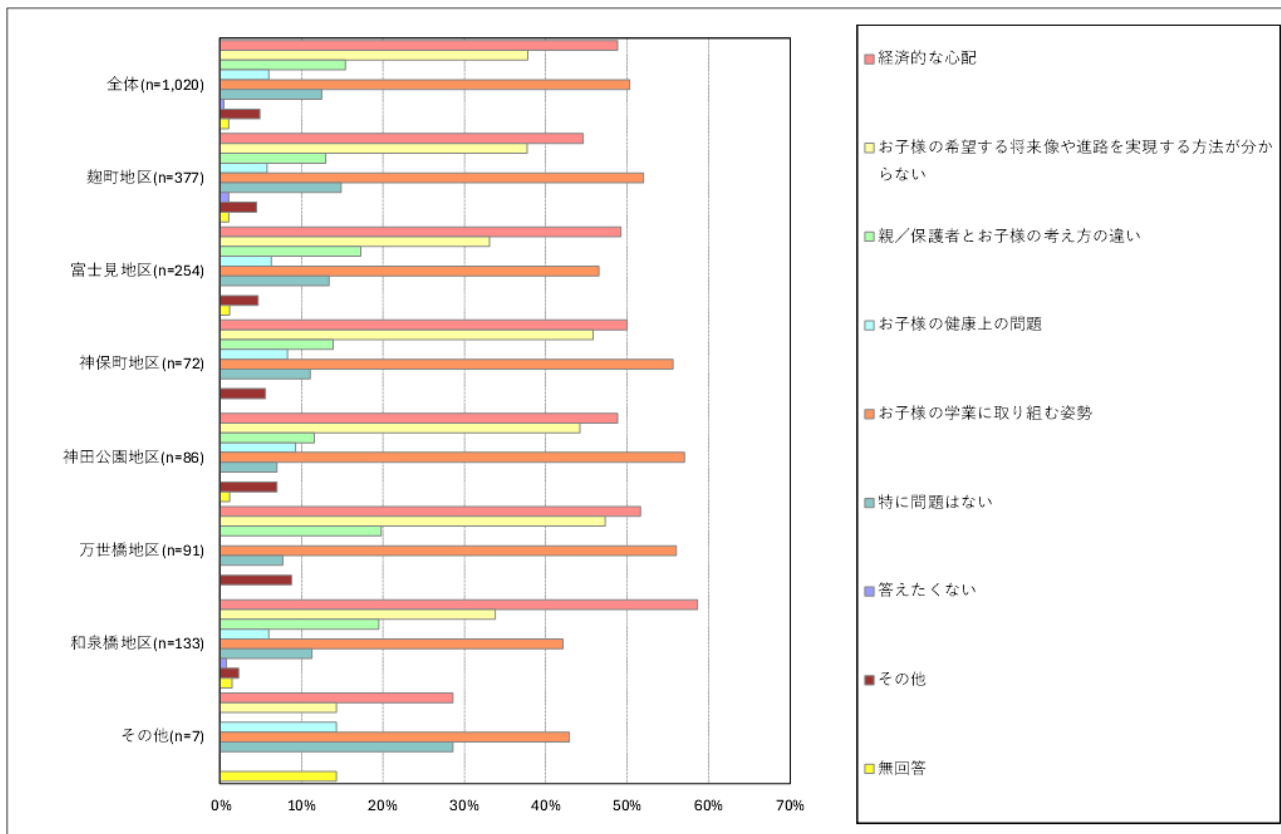
<お子様の年齢>



<お子様の学校区分>



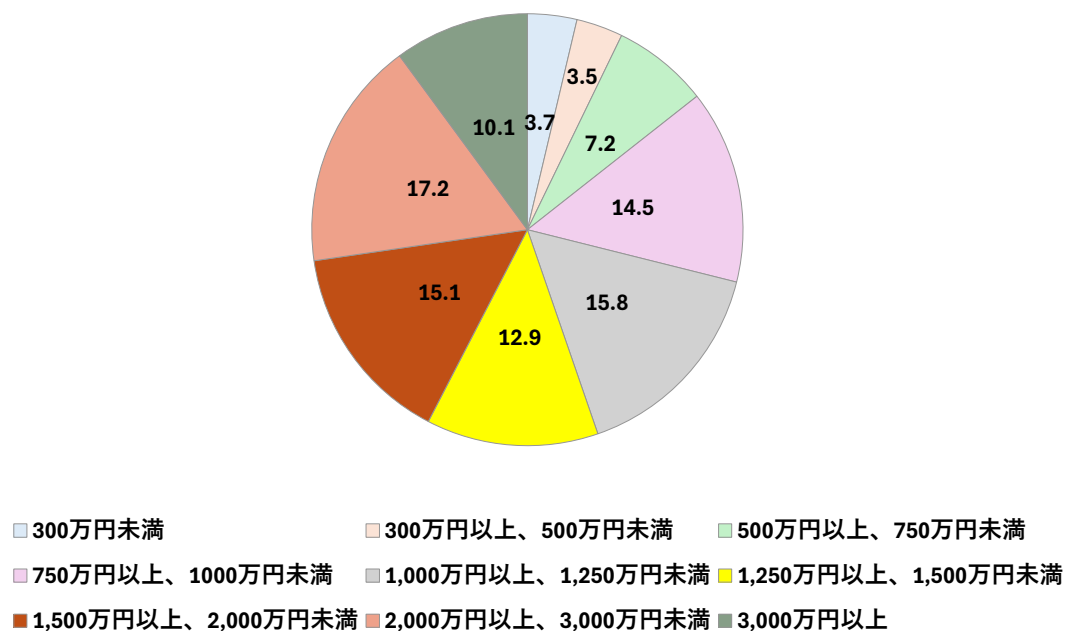
<お住まいの地区>



問 23 あなたの世帯の世帯年収は、次のうちどれですか。(単一回答形式)

●「2,000 万円以上、3,000 万円未満」が最多で 17.2%、次いで、「1,000 万円以上、1,250 万円未満」が 15.8%、「1,500 万円以上、2,000 万円未満」が 15.1%となっています。

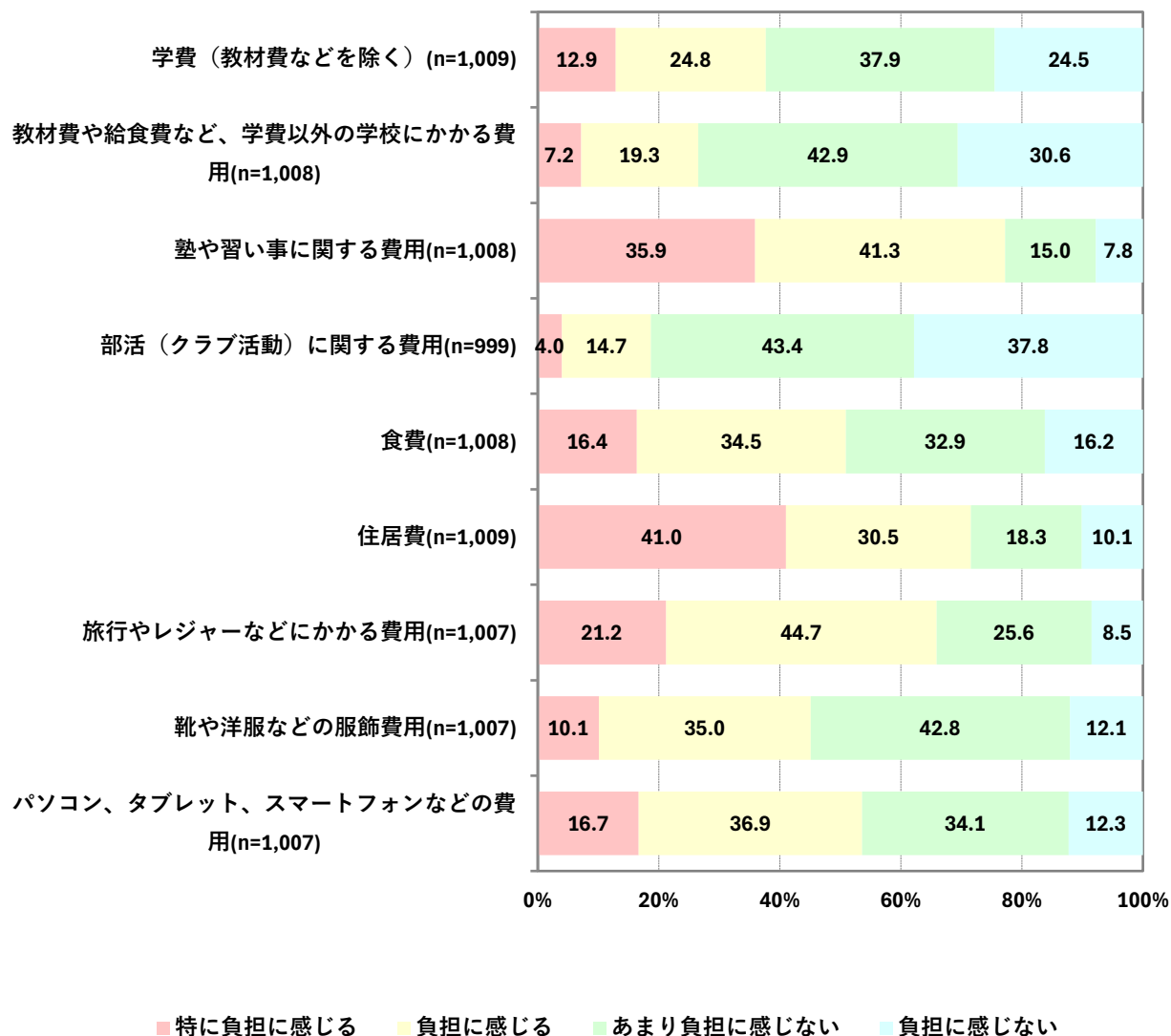
N = 1,000
(%)



問 24 お子様にかかる費用の負担感について次のことがどれくらいあてはまりますか。(単一回答形式)

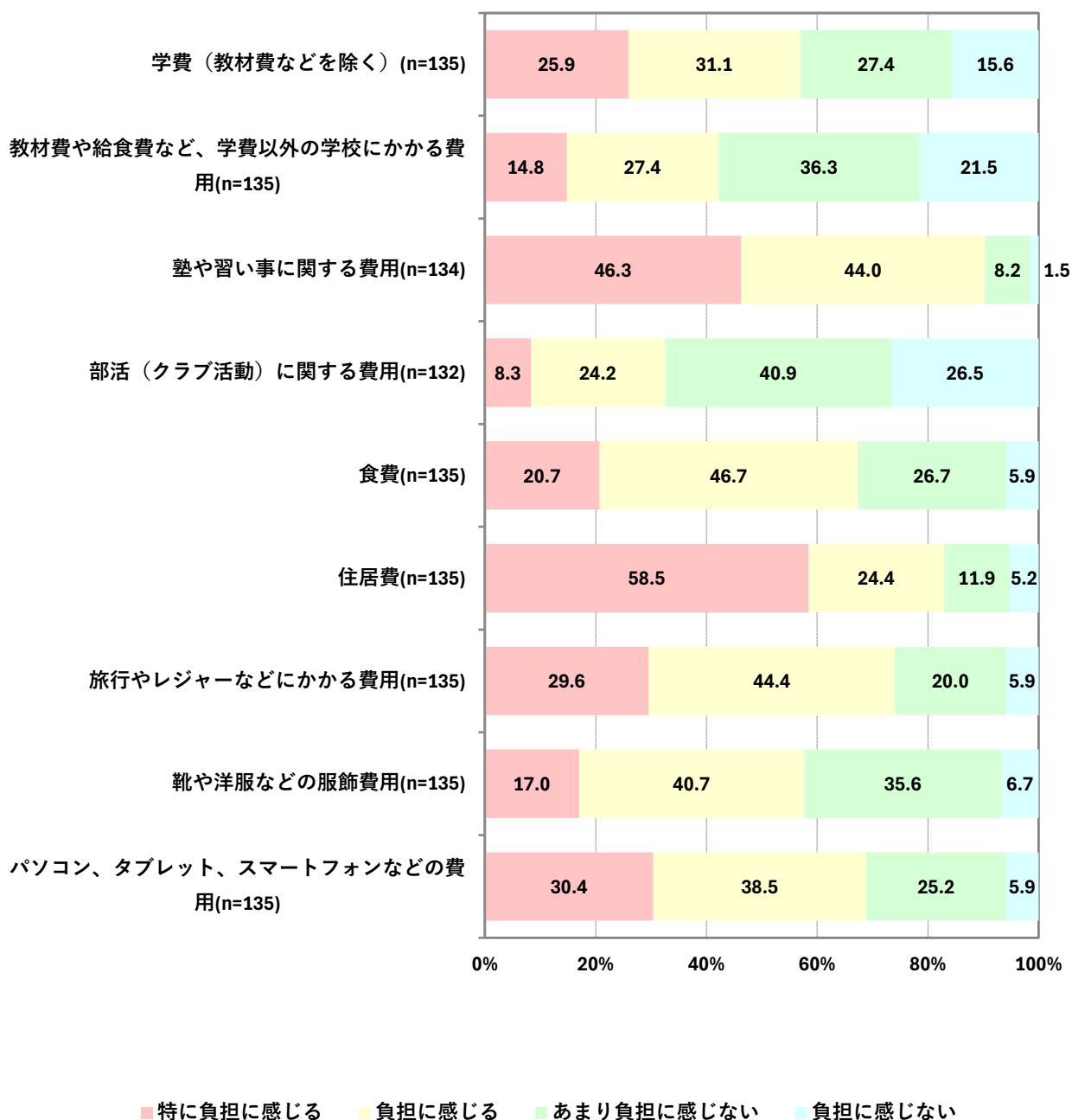
【単純集計】

●負担に感じている費用(「特に負担に感じる」と「負担に感じる」を合算)は「塾や習い事に関する費用」が最多で 77.2%、次いで「住居費」が 71.5%となっています。



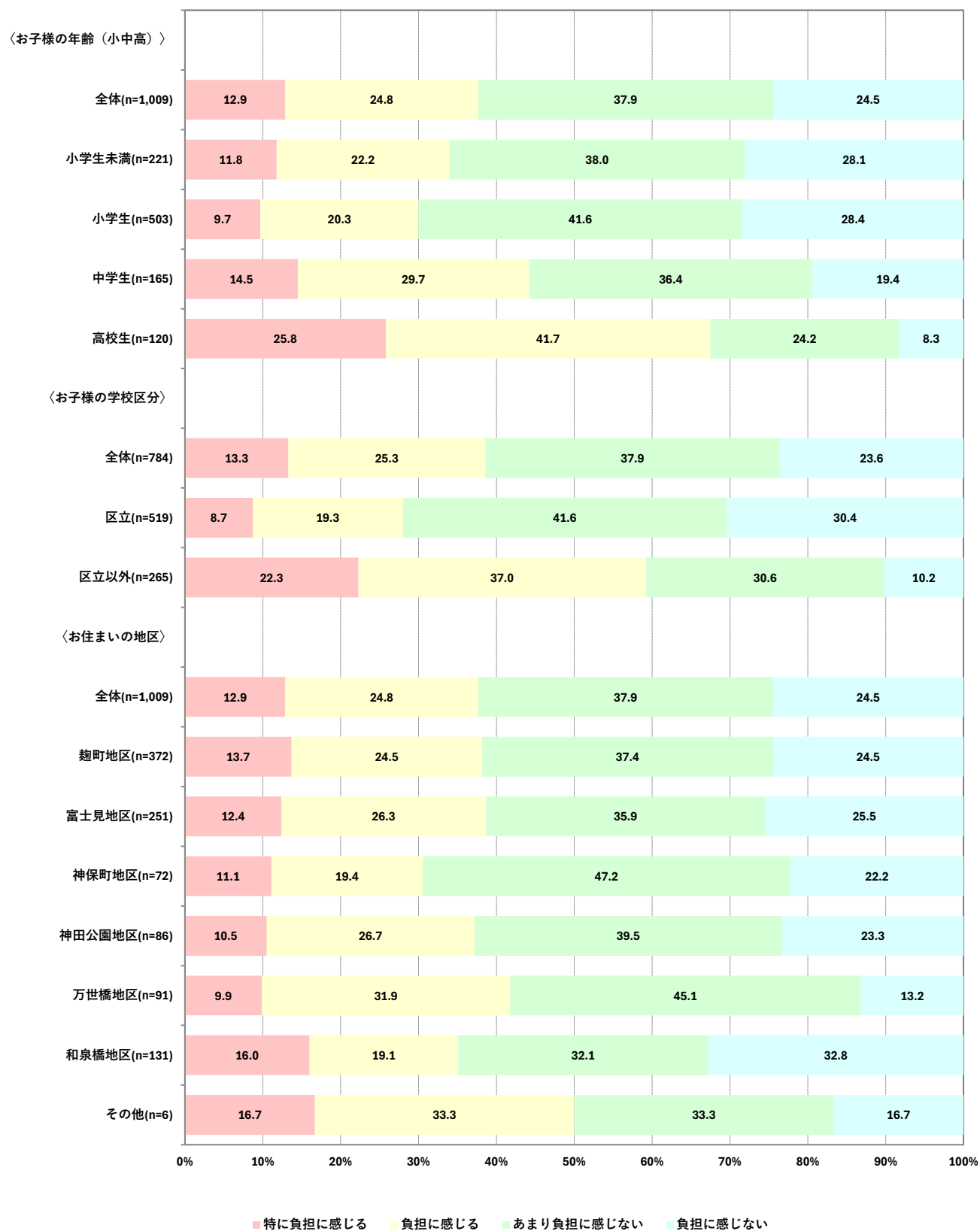
【単純集計】

※問 22 で「経済的に心配」と回答した場合のみ集計しています。

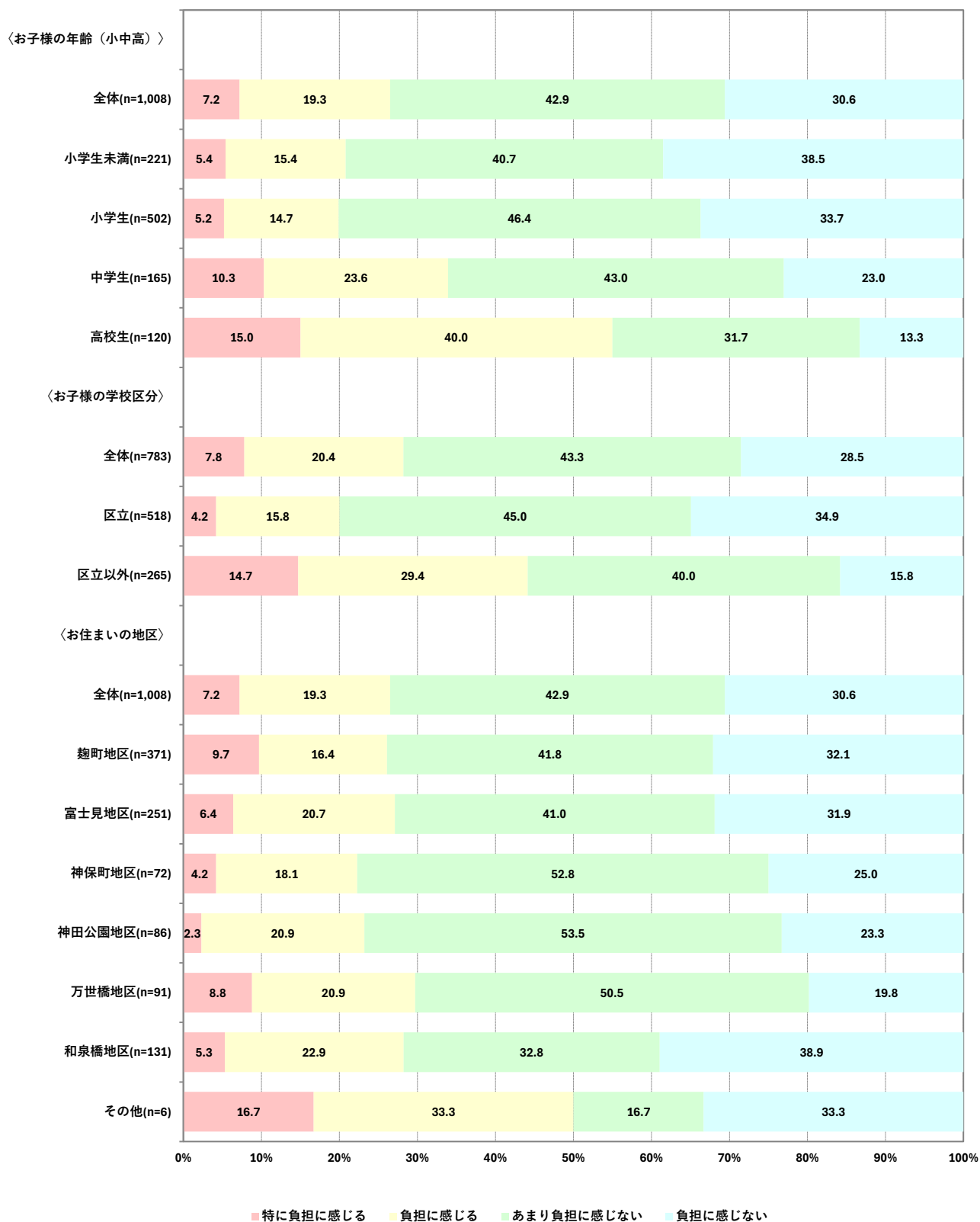


【クロス集計】

・「学費(教材費などを除く)」について

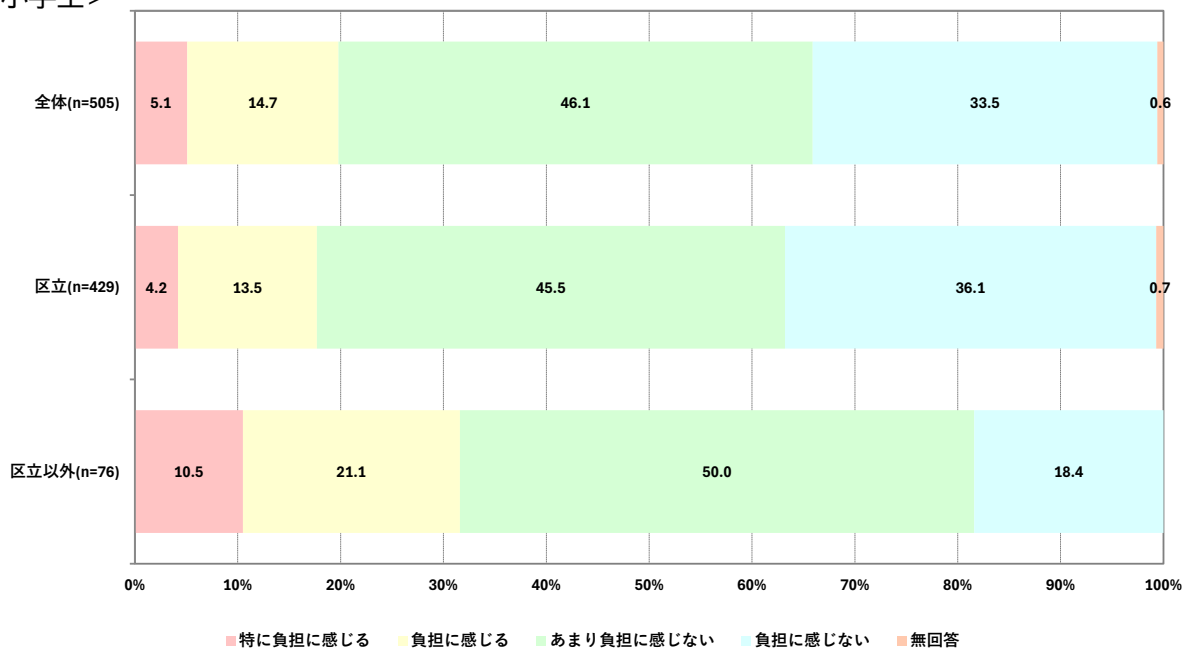


・「教材費や給食費など、学費以外の学校にかかる費用」について

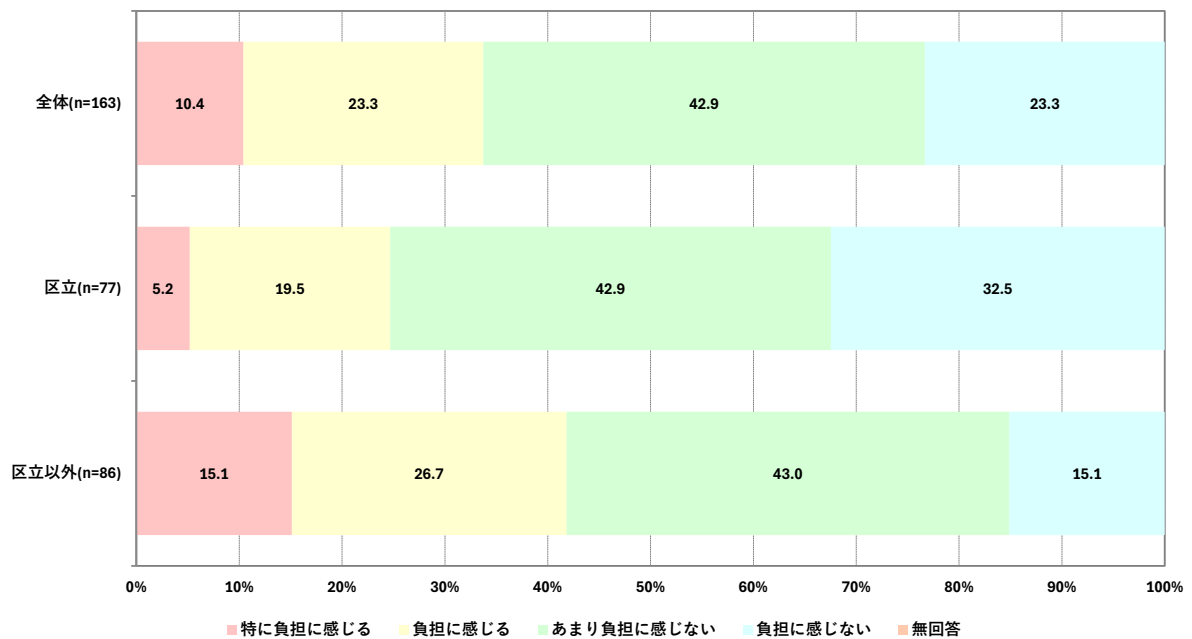


※各学校(小中高)の学校区分ごとに集計しています。(教材費や給食費など、学費以外の学校にかかる費用)

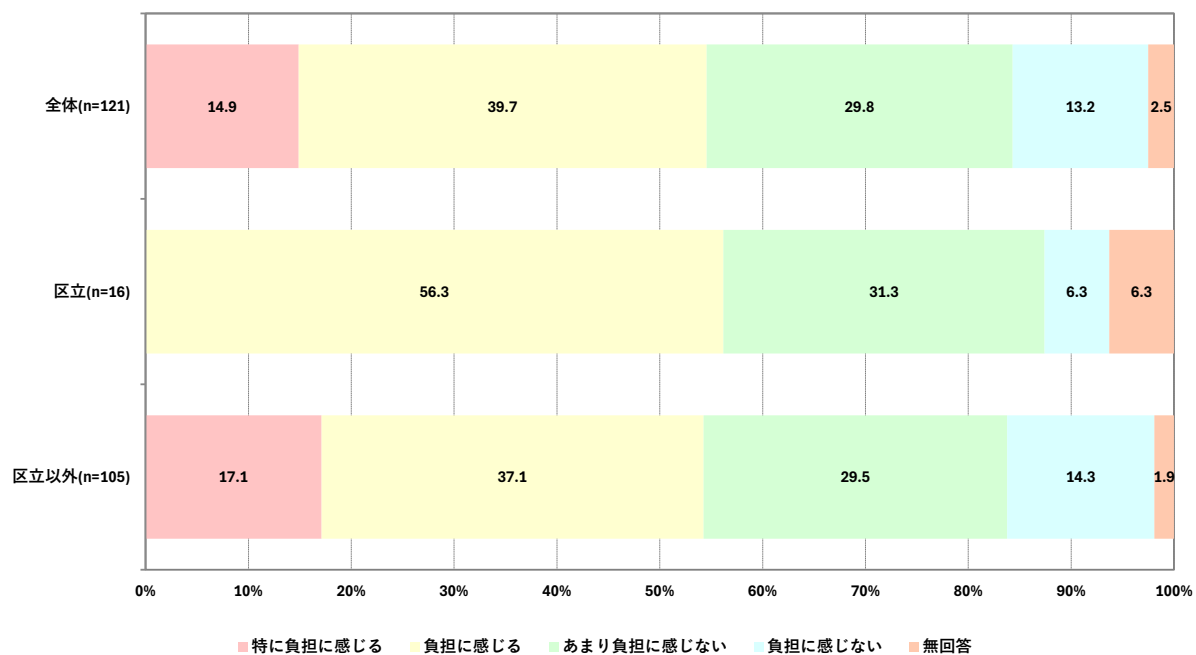
<現小学生>



<現中学生>



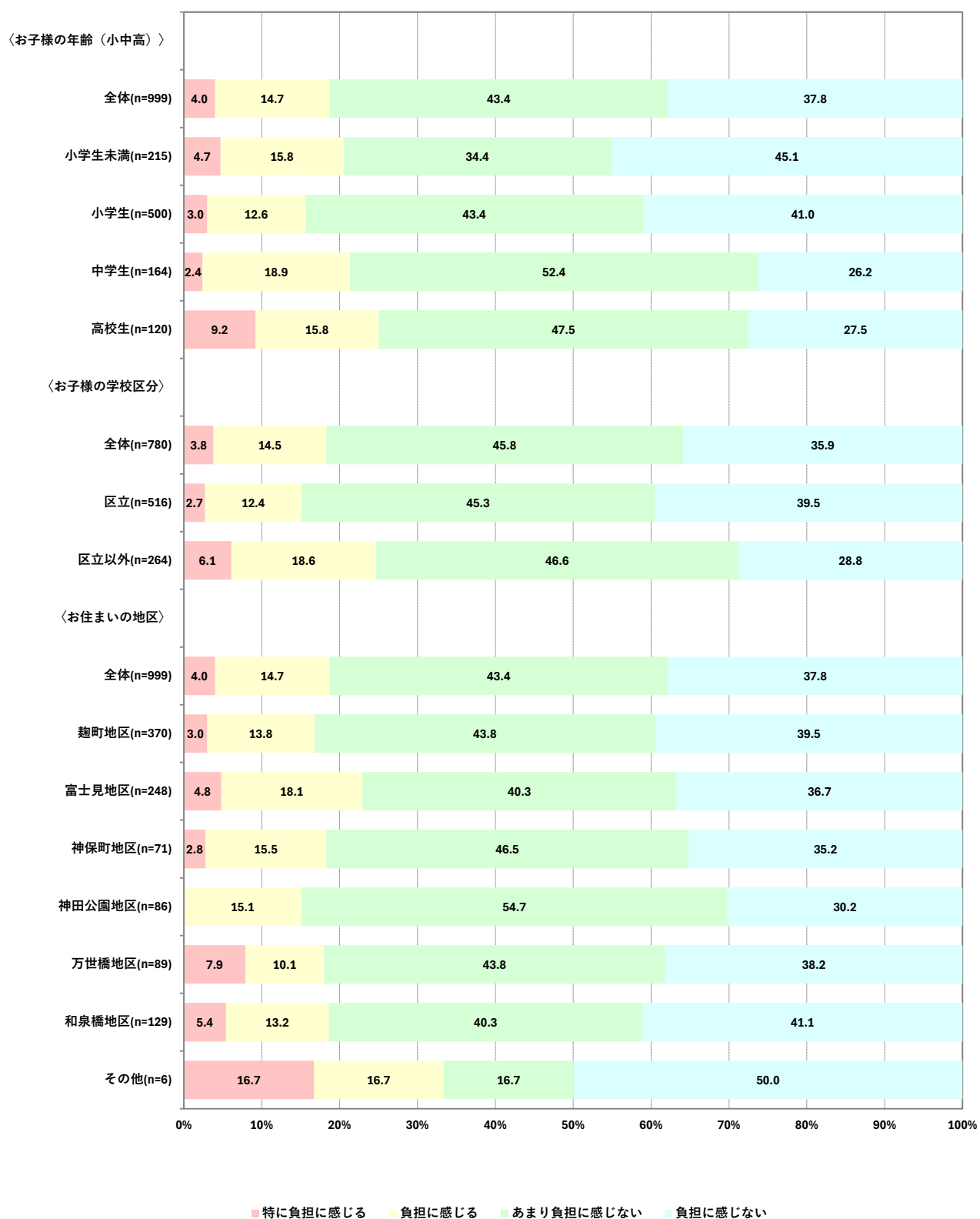
<現高校生>



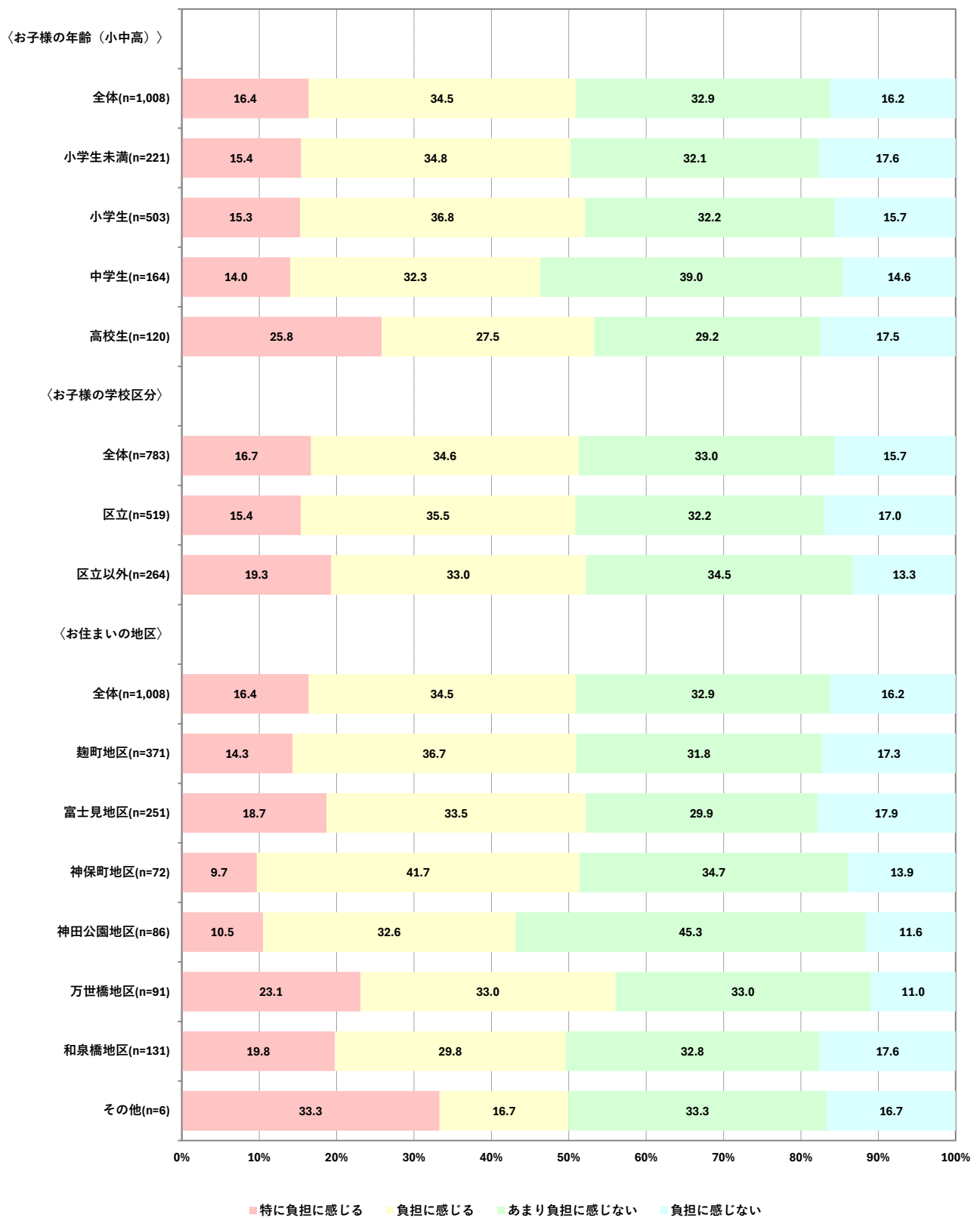
・「塾や習い事に関する費用」について



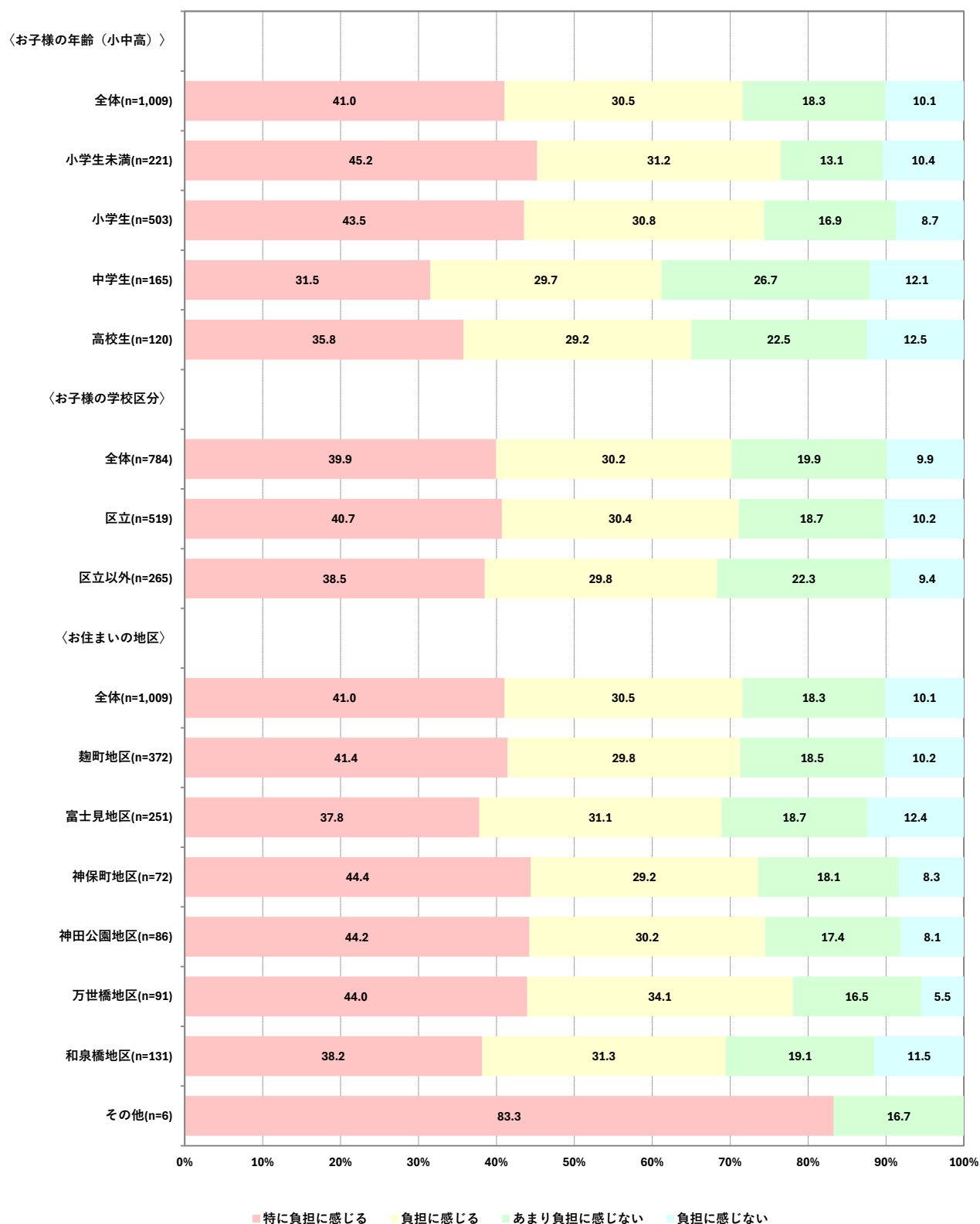
・「部活(クラブ活動)に関する費用」について



・「食費」について



・「住居費」について



・「旅行やレジャーなどにかかる費用」について



・「靴や洋服などの服飾費用」について



・「パソコン、タブレット、スマートフォンなどの費用」について

